



東洋大学



2023

TOYO UNIVERSITY

国際教育センター年報



東洋大学国際教育センター

『2023 年度国際教育センター年報』の発刊にあたって

国際教育センター長

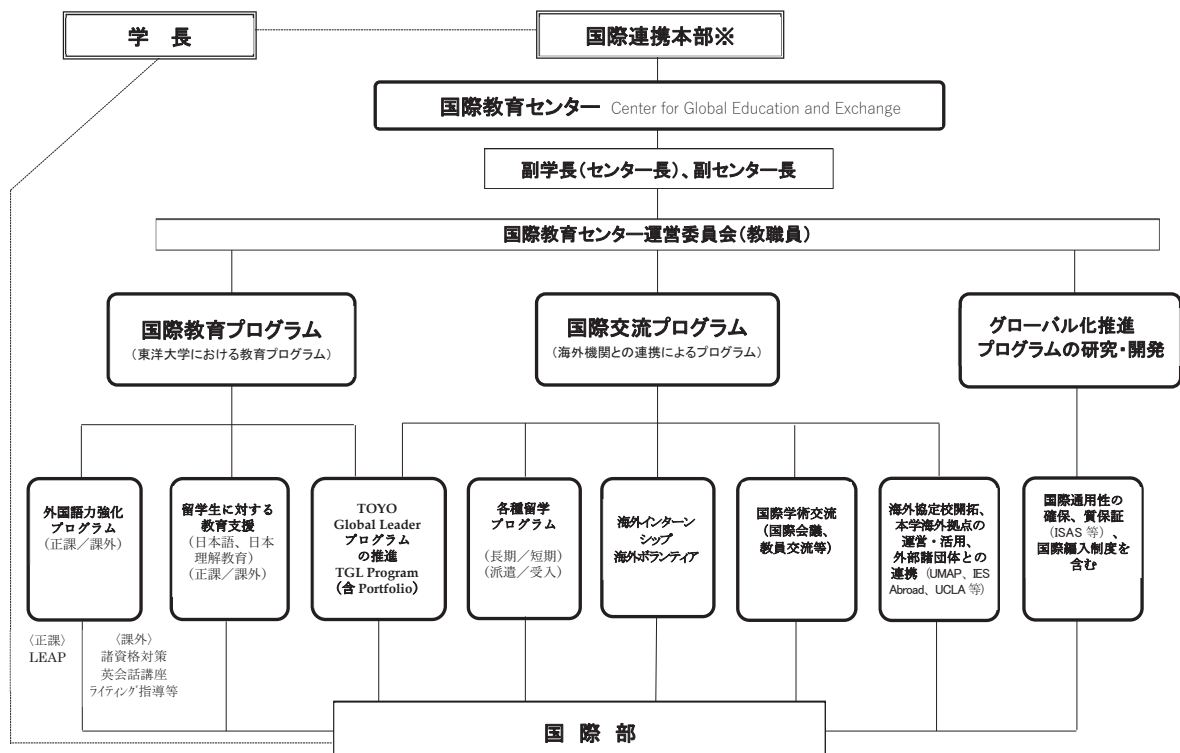
荒巻 俊也(国際担当副学長・国際学部教授)

2014 年に「スーパーグローバル大学創成支援事業(以降、SGU 事業)」に採択されて 10 年が経ちました。この 10 年間を振り返ると、海外の大学や研究機関との協定は大幅に増加し、海外に飛び立つ本学の学生、そして海外の協定校から来日し、本学で学ぶ学生は大幅に増えました。研修や実習などの国際教育・国際交流プログラムも増加し、学生の語学力も向上しました。2020 年からは新型コロナウィルスの影響を受けて対面での交流が困難な時期が続きましたが、オンラインを活用した新たな国際教育や国際交流プログラムを検討、実施してきました。

そして、われわれは SGU 事業の最終年度となる 2023 年度を迎えたわけですが、対面での国際交流プログラムも再開され、海外で学ぶ学生もコロナ禍以前の水準に戻ってきました。海外の協定校から来日して本学で学ぶ学生はコロナ禍以前を超える状況になり、交換留学生の受入の中心となる白山キャンパスでは多くの留学生が活動しています。また、コロナ禍で培ったオンラインでの取り組みも継続し、対面での取り組みの両方を取り入れてさまざまな活動が展開できるようになりました。

国際教育センターは、全学レベルでの国際教育および国際交流プログラムの構築と充実を目指した活動を展開しておりますが、本報告書は年度ごとの活動成果をまとめた年報となります。この年報は SGU 事業の最終年度のもので、本センターが SGU 事業においてどのような取り組みを進めてきたのかをまとめたものともなります。この年報を通して、学内外のさまざまな方々に本センターの活動について共有させていただき、皆様の活動の参考にしていただければと考えております。さらには、本学は Next SGU に向けてさらなる国際化を図っていくこととなりますが、そのような中での本センターの今後の取り組みに是非フィードバックを頂けることを期待しております。

〔国際教育センター組織図〕



2024 年 3 月 31 日現在

※2024 年 4 月 1 日より、国際化推進委員会

目 次

●『2023 年度国際教育センター年報』の発刊にあたって

トピックス

- 1 SGU 事業の補助期間最終年度を迎えて 3
- 2 留学生就職促進プログラムに 2 度目の採択 5
- 3 世界展開力強化事業プログラム (IUEP) の進展 7

国際教育プログラム

- 1-1 LEAP プログラム 9
- 1-2 外国語力強化プログラム：課外語学講座・語学試験 10
- 2 英語スピーチ・プレゼンテーションコンテスト／日本語プレゼンテーションコンテスト 13

国際交流プログラム

- 1 海外協定校ネットワークの拡大・海外拠点の運営と活用 14
- 2 各種受入プログラムの実施状況 16
- 3 各種留学・派遣プログラムの実施状況 18
- 4-1 研究員の派遣・受入 20
- 4-2 外国人研究員の受入 22
- 5 Toyo Global Leader (TGL) プログラム 23
- 6 留学生の就職支援への取り組みについて 24
- 7 オンライン国際交流の試み 26

グローバル化推進プログラムの研究・開発

- 1 柔軟な国際編転入制度の取組状況 27
- 2 国際教育センターの FD/SD 活動 28

資 料 編

- 1 学術交流協定校協定締結一覧 30
- 2 学部・研究所等協定締結一覧 36
- 3 学生受入 40
- 4 NEST 履修者数／BJT 団体受験結果／国際交流宿舍利用者数 51
- 5 ECZ 利用者数 52
- 6 学生派遣 53
- 7 オンライン国際交流の試み 62
- 8 JV キャンパス事業 実施実績・参加者数等 65
- 9 TGL Program 達成状況／留学フェア参加者数／国際教育センターメールマガジン登録者数 67
- 10 課外英語講座開講実績 68
- 11 各種海外留学奨学金 72
- 12 外国人留学生オンライン利用入試 志願者数等 76
- 13 海外留学フェアおよびリクルーティング実績 79
- 14 国際教育センター運営委員会（審議事項） 80
- 15 国際教育センターに係る規程一覧 83
- 16 国際教育センター構成員 84
- 17 各種刊行物の発行 85

トピックス①

SGU 事業の補助期間最終年度を迎えて

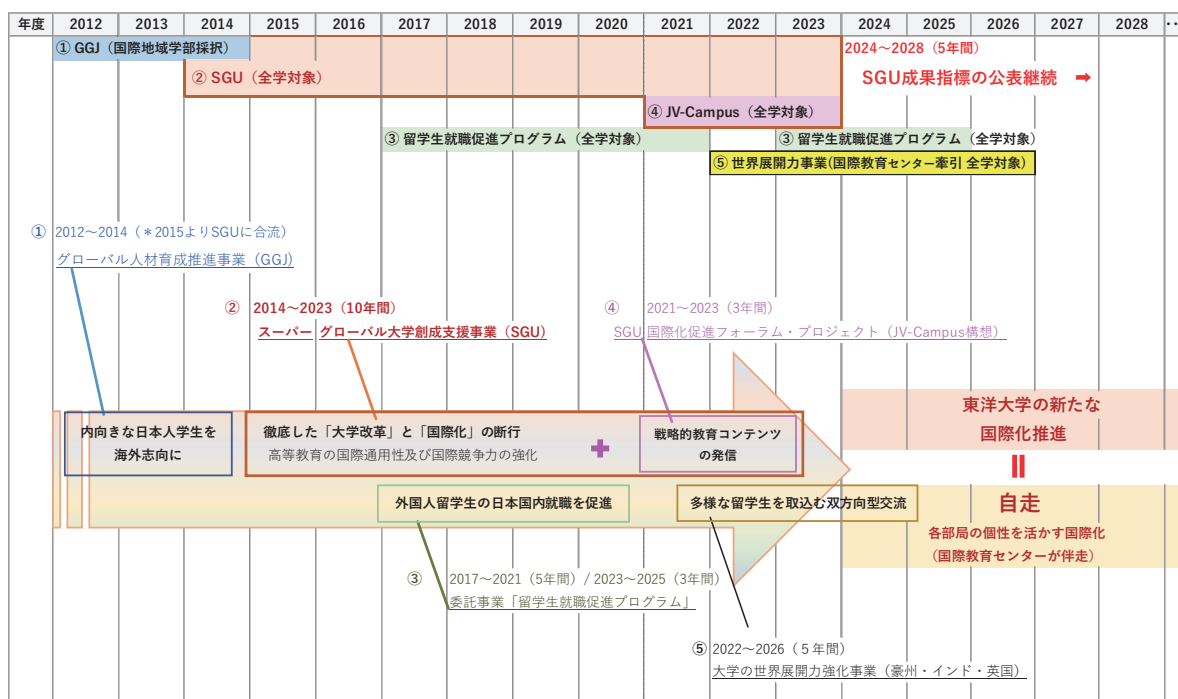
国際部次長 玉田 誠

学祖井上円了先生は、海外渡航が困難な時代に三度にわたる世界視察に出かけている。東洋と西洋の違いを目の当たりにして多くの知見を持ち帰り、その後の教育に取り込んでいる。本学の教育において国際化はその礎の一つとなってきた。また、2012年の創立125周年記念を機に、「哲学教育」「国際化」「キャリア教育」を柱とする未来宣言を行い、国際化を積極的に進めてきた。海外留学や研修、インターンシップなどのプログラムを拡充し、その準備のための語学講座や他大学には類を見ない大学独自の海外留学促進奨学金制度（語学スコアに応じ7万円～300万円給付）を充実させた。

このような一連の取り組みが奏功し、2014年のSGU採択へと結実した。SGU採択は本学史上、最も大きなインパクトを持つ大型補助金プロジェクトとなり、ダイナミックな大学改革、教育システム改革に全学を挙げて取り組むことになった。10年間の事業期間において、法人と教学の一丸体制が大きな推進力となり、大学全体の教育水準の向上をもたらした。その間には、SGU事業を後押しする他の外部資金の獲得にも果敢にチャレンジし、本学に約1,500名在籍する外国人留学生の国内定着を図る「留学生就職促進プログラム」や、学生の海外渡航経費を直接支援できる「大学の世界展開力強化事業」に選定されている。これら複数の事業との相乗効果を産み出しながら国際化の流れを確固たるものにしてきた。

現在では、世界各国から多数の交換留学生が来日しており、交流の機会がキャンパス内の日常にある。また、コロナ禍で培ったオンラインによる海外の学生との協働学修の機会もある。2021年以降、本学は、SGU事業の横展開と自走化を図る「大学の国際化促進フォーラム」において、2つのプロジェクト【①東洋大学「ビジネス日本語」オンライン講座を通じた高度日本語人材の育成】【②アジア・太平洋地域におけるオンライン協働教育；UMAPを基盤とするSDGsオンライン協働学習とバーチャル模擬国連】の幹事校を務めている。特に、JV-Campus構想の「日本語教育部会」において、ビジネス日本語分野をリードしている。

【外部資金獲得に見る国際化の流れ】

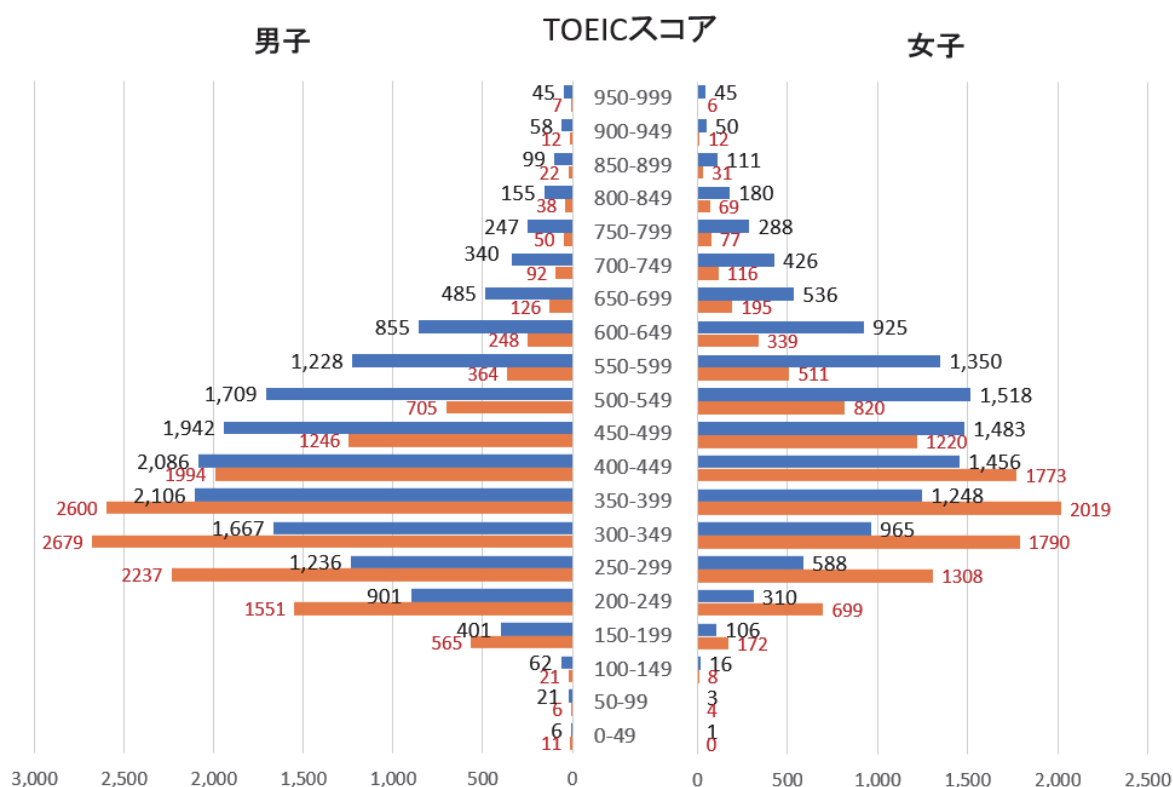


本学の立ち位置は、この 10 年間で大きな変貌を遂げた。教育水準の向上においても、「学生の英語力」は着実に上昇(下図)し、SGU 採択 37 校の最下位から抜け出すことに成功した。

<全学の英語スコア分布の変化【7年間】>

データの重ね合せ

■ 2024年3月
■ 2017年3月



(参考) 基準スコア: TOEIC 730 / TOEFL 550 / IELTS 6.0 / CASEC 702

■ TOEIC730点相当以上達成者推移

	2015年2月	2016年3月	2017年3月	2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
学部生	172	282	383	569	729	973	1,206	1,533	1,545	1,559
大学院生	0	6	35	57	57	52	50	61	49	33
合計	172	288	418	626	786	1,025	1,256	1,594	1,594	1,592

一方、SGU 事業の取り組みを振り返ると、本学の国際化における強みを顕在化させたが、全学的な目標達成への取り組みが中心となり、各部局の国際的な教育・研究・交流の経験と蓄積に基づく個性が発揮しにくい傾向もあった。

SGU 事業により顕在化された成果と課題は、各部局の指標毎の達成状況はもちろん、個別の意見交換等で明らかになった強みと弱み、そして、他の部局のグッド・プラクティスについても共有され、2024 年度以降の各部局の国際化の目標(異文化理解教育、外国語教育、外国語による授業、海外研修等)の策定に役立てて貰っている。

以上のように、全学的な取り組みから得た教訓を糧にして、国際教育センターと国際部の教職員スタッフは、各部局の「伴走者」として、特色ある国際化、東洋大学らしい国際化の実現を目指して行く。

トピックス②

留学生就職促進プログラムに2度目の採択

■採択の経緯と概要

本学は文部科学省の令和5年度「留学生就職促進プログラム」に選定された。委託期間は、最大3年間(2023～2025年度)となっている。本学の当事業への選定は2度目となり、前回は2017～2021年度にかけて「留学生Iターン就職促進プログラム」に取り組んだ。今回の応募に当たっては、前回の事業から取組の充実を図ることが条件となっており、以下の5項目に配慮して申請した。

- ①本学が有する多様なネットワークや学びの多面性(ゼミ活動等)をプログラムに織り込む。また、「首都と地方」、「都心と下町」、「大企業と中小企業」等、日本文化・社会の多様性を理解させるよう工夫する。
- ②地方都市においては、「仕事体験と文化体験(ホームステイや祭り体験等)」を一体化し、風土に根差したプログラムを提供するよう留意する。
- ③留学生の就職希望度が高い「金融機関」での仕事体験をキャンパス近隣において開拓し、日本経済の仕組みを知る機会を日常的に提供する。
- ④参画機関について、前回2021年度実績(石川県・新潟県)をベースに、世界展開力事業の連携機関やキャンパス所在の自治体及び連携企業・団体を新規に追加し拡充する。
- ⑤「ビジネス日本語」「キャリア教育」「インターンシップ」を三位一体に展開し、2025年度までに留学生の日本国内就職者率50%を目指す。

2023年度は、事業採択から3カ月間の限られた期間ではあったが、以下に記述する通り、留学生に対する「ビジネス日本語教育」、「キャリア教育」、「インターンシップ機会の提供」を3本柱として、それぞれについて着実な成果を上げた。

※「ビジネス日本語教育」については、BJT ビジネス日本語能力テスト団体受験補助を除いて学外者へも提供した。

■ビジネス日本語教育〔※詳細は pp63-64 参照〕

1. ビジネス日本語ポイント講座

JLPT N2 以上の日本語力をもつ者を対象に、学内の専任教員に加え各界の専門家からビジネスで使える日本語やスキルを学ぶことができ、今後のキャリア構築に役立てる目的で開講した。ビジネス日本語だけでなくビジネス文化、マナーについても幅広く、高度な内容を理論的かつ実践的に学ぶ機会を提供した。春季は、2月13日から2月19日まで、14講座(各講座90分)をオンラインで開講し、世界47か国・地域から延べ6,506人(国内48校、海外65校)の申込みがあった。

2. ビジネス日本語アドバンス講座

JLPT N1 または BJT J2 以上の日本語力を持つ者を対象に、より高度なビジネス日本語力の獲得を目指して、実際のビジネス場面で求められる言語知識・文化知識に特化した講座である。春季は、2024年2月21日から23日まで3日間全6講座(各90分)をオンラインで有料にて開講し、11カ国・地域から、127人(国内4校、海外2校)の申込があった。

3. BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座及び団体受験補助

2024年3月20日から3月22日にかけて春季BJT対策講座を実施した。本講座は、BJTJ2レベルに合格することを目標に、日本語能力試験N2レベル以上の者を対象として、6講座(いずれも90分×6コマ)をオンラインで開講し、世界13カ国・地域から148人の申し込みがあった。

BJT受験については、2017年度より6月、9月、12月、3月の年4回の団体受験料補助を実施しており、2023年度は131人(延べ人数)が受験した。このうち4人の留学生が最上級のJ1+レベルに達し、24人がJ1に達した。

4. 東洋大学オリジナル BJT 模擬問題作成

2023 年度は本学教員 3 名を含む 6 名が協働し、オリジナルの BJT 模擬問題を 320 問(4セット分)作成した。初級・中級・上級のレベルを網羅した総合的なオリジナル問題を取り揃え、「テストバンク」(1,022 問)の構築ができた。今後、本学における日本語正課科目における授業内のほか、夏季・春季の各種ビジネス日本語講座を通して、世界中の日本語学習者を対象としたビジネス日本語教育に活用していく。

■キャリア教育

■「国際キャリア概論／異文化理解概論」開講

本科目は基盤教育科目(半期 15 コマ、2 単位)として、日本での就職を目指す留学生のために開講している。留学生の視点から、日本の就職活動文化・日本語を学び、自分のキャリア形成に活かすことが目的である。白山キャンパスと川越キャンパスで開講し、日本の就職活動文化・日本語を学ぶほか、模擬面接やグループディスカッション対策を行った。

授業には、ゲストとして企業で活躍する外国人卒業生と人事担当者を招き、卒業生には日本でのキャリア形成の体験談を、人事担当者には留学生の就職活動のポイントについて講演いただいた。また、起業家精神を醸成するために、大分県佐伯市でキャンプ場経営や地方創生に取り組むベンチャー企業の社長を招き講演いただいた。これらの企業は、長期休暇中に実施するインターンシップの受入企業であることから、正課科目と課外のインターンシップを連動させることで、インターンシップへの参加意欲を高めることにもつながった。

さらに、模擬面接の回にはグローバル人材育成センター埼玉(GGS)の協力のもと、就職アドバイザーの方にご登壇いただいた。外部講師が面接官となることで、本番に近い環境下で採用面接の体験ができ、就職活動にも役立つ内容としている。

■インターンシップ機会の提供

留学生の就職の選択肢を拡大させるため、1週間から2週間にわたって地方都市に滞在する特色ある就業機会を提供した。参画機関と連携し、独自のプログラムを作成した。各プログラムは春季(2月～3月)の長期休暇中に実施し、9の企業・団体で35人の留学生を受け入れてもらうことができた。また、英語トラックで入学した学生も参加可能な課題解決型インターンシップを実施し、交換留学生を含む15人が参加した。

なお、インターンシップ参加前に2回の研修の受講(各回90分程度)を義務付け、日本の企業文化、ビジネスマナー、訪問地域の文化、経済、産業を学習している。事後研修ではインターンシップで得た知見の定着、発展を促すように報告書を作成させ、関係者にフィードバックしている。

インターンシップ実施状況(*2024年1月以降実施分) *委託契約日: 2024年1月10日

	種別	受入れ団体名	所在地	期間	参加人数
1	仕事体験型	城北信用金庫	東京都荒川区	1日間	4
2	課題解決型	群馬県館林市役所	群馬県館林市	2週間	4
3	仕事体験型	ラフォーレリゾート修善寺	静岡県伊豆市	1か月	1
4	課題解決型	茨城県行方市役所	茨城県行方市	2週間	2
5	課題解決型	富山県上市町役場	富山県上市町	2週間	4
6	課題解決型	ダイヤ工業株式会社	岡山県岡山市	2週間	1
7	課題解決型	一般社団法人とわ	奈良県吉野郡天川村	1週間	6
8	起業教育型	Ken 合同会社	大分県佐伯市	1週間	6
9	課題解決型	うつほの杜学園 アドベンチャーワールド	和歌山県田辺市 和歌山県白浜町	2週間	7
合計					35

トピックス③

世界展開力強化事業プログラム（IUEP）の進展

■プログラム連携校の増加

2022年9月の「大学の世界展開力強化事業」採択以降、本プログラムにおける派遣および受入の対象校は順調に増加し、22年度の12校から23年度は20校に増加した。詳細は右図の通り。（2024年3月時点）

■派遣プログラム

本事業の派遣留学プログラムでは、長期留学および協定校語学留学参加者を対象としている。留学先での修学に加え、留学先大学で日本の社会や文化について、英語または現地語で紹介し、日本語を学ぶ学生へのサポートをPBLとして取り組んだ学生に対して奨学金及び渡航費の支援を行っている。2023年度は32名（長期留学16名、協定校語学留学1名、イギリス・オランダ短期研修15名）を支援した。対象学生は、渡航前にPBLを計画し、実施内容について留学中も担当教員の指導を受け、活動した。留学先で日本食をふるまい、日本文化について触れることが出来るイベントを企画し、現地学生とのインタラクティブな機会を実施したり、シネマクラブを立ち上げ、日本の映画を鑑賞し、意見交換する場を設ける等、各学生が様々なPBLを実践した。渡航前に考えていた企画を実際に現地で実施するのは想定以上に困難であったという報告が多い中、それぞれが工夫を凝らし、日本文化を紹介することで、自身も異文化の交流から学ぶことが多かったという意見が寄せられた。

また、2024年2月に18日間の「英蘭研修」を実施し、13学部15名の学生が参加した。本研修では、イギリスのセントラルランカシャー大学およびオランダのアムステルダム応用科学大学を訪問し、日本の既存製品について、イギリスおよびオランダでの販売戦略を現地学生とともに議論した。また、現地に進出している日本企業を訪問して海外で事業を展開する意義や海外進出する日本企業が求める人材、日本と海外で働く場合の共通点や相違点、将来の展望などを学んだ。

2024年度も長期留学、協定校語学留学生を中心に支援を行い、日本文化や日本社会をテーマとした交流機会を設け、事業を推進していく。

国名	協定校
イギリス	①カーディフ大学
	②ヨークセントジョン大学
	③リージェンツ大学ロンドン
	④セントラル・ランカシャー大学
オーストラリア	⑤カーティン大学
米国	⑥カレッジオブニュージャージー
インドネシア	⑦ダルマプルサダ大学
ウズベキスタン	⑧ウズベキスタン国立世界言語大学
韓国	⑨仁荷大学
	⑩大邱大学
	⑪釜山外国語大学
タイ	⑫シーナカリンウィロート大学
	⑬チェンマイ大学
	⑭チュラロンコン大学
	⑮ブラバー大学
イタリア	⑯ボローニャ大学
	⑰フィレンツェ大学
	⑱トリノ大学
オランダ	⑲アムステルダム応用科学大学
カナダ	⑳ダグラス大学



(写真左)ヤクルト・オランダ訪問



(写真右)アムステルダム応用科学大学にてプレゼンテーション

■受入プログラム

本事業の受入プログラムでは、ビジネス日本語学習を通して、高度日本語人材並びに多文化共生グローバル人材の養成に取り組んだ。インバウンド留学生が語学学修だけでなく、高度な日本語運用能力を身に付け、日本理解を深め、日本と当該国との懸け橋人材となることを目指している。

本学では、交換留学のスキームで協定校の学生を1セメスターあるいは原則 1 年間(2 セメスター間)受け入れる。「高度日本語人材」の育成と位置づけ、日本語能力試験(JLPT)の N2 レベル以上または当該大学の日本語専攻の長が推薦する学生で、将来、BJT ビジネス日本語能力テストで J1 レベル以上を目指す学生を対象とする。2022 年度後期～2024 年度前期の受入実績は下表の通りである。

期	受入期間	国	所属大学	人数	受入数 (期合計)
IUEP1 期	2022 年 9 月～ 2023 年 8 月	韓国	釜山外国語大学 仁荷大学	8 名 1 名	10 名
	2023 年 4 月～ 2024 年 3 月	タイ	チュラロンコン大学	1 名	
IUEP2 期	2023 年 9 月～ 2024 年 8 月	ウズベキスタン	ウズベキスタン世界言語大学	3 名	8 名
		オーストラリア	カーティン大学	1 名	
		韓国	釜山外国語大学	2 名	
		タイ	チュラロンコン大学 シーナカリンウィロート大学	1 名 1 名	
IUEP3 期	2024 年 4 月～ 2025 年 3 月	イタリア	トリノ大学	2 名	5 名
		インドネシア	ダルマプルサダ大学	1 名	
		タイ	チェンマイ大学 ブラパー大学	1 名 1 名	

本プログラムに参加する学生については、所属大学からのノミネーションの後、個別にオンラインで面談し、世界展開力強化事業にふさわしい人物であるか、日本語力が十分であるかの評価を行う。面談に合格した学生には、「世界展開力事業の交換留学生」であることを証明する証書を発行する。

来日前に、本学での 1 年間の履修モデルを送付し、学生が来日前に履修計画を立てられるように支援した。また、日本就職を目指す韓国の学生に対しては、渡日前からオンラインで自己分析の指導を行った。来日後、学生は自己目標シートを作成し、1 年間のプログラムで達成すべき個々の目標を明確化するとともに、BEVI 及び BJT を受検した。BEVI 及び BJT は本プログラム終了時にも受検することになっており、異文化コンピテンシーの変化及びビジネス日本語力の向上を数値として可視化できるようにしている。本学留学中は、特任教員及び国際課職員が定期的に面談を行い、学習状況等をフォローするとともに、インターンシップ先の調整などを行った。IUEP1 期の学生は、ホテルや富山県上市町役場、2 期の学生はホテル、上市町役場、館林市役所等の様々な地域でのインターンシップに参加した。



(写真左)ラフォーレ修善寺での
インターンシップ

(写真右)上市町役場でのインターンシップ



LEAP プログラム

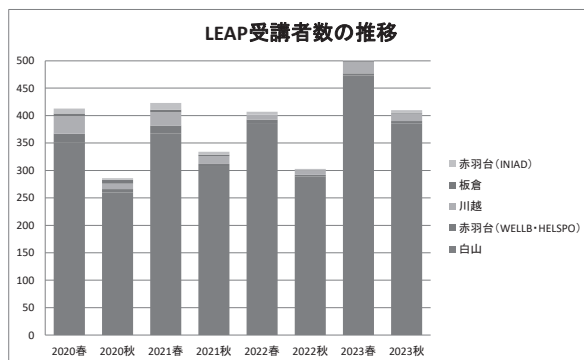
LEAP (Learning English for Academic Purposes) プログラムは、主に留学を目指す学生を対象に、学術英語運用能力や学習スキルを養成する全学的な取組として開講している。

留学を希望する学生において急増する IELTS™ のニーズに対応するために、2021 年度より LEAP プログラムは、TOEFL ITP® 対策から IELTS™ 対策を主軸とするプログラムに改変された。新 LEAP プログラムでは、Listening/Speaking (週 2 コマ) と Reading/Writing (週 2 コマ) で構成される IELTS I および IELTS II と、IELTS™ スコア 5.0 相当以上を保持する学生を対象とした Pre-Study Abroad 科目の 3 レベル編成となっており、白山キャンパスでは語学スコアを基準にレベル分けを実施している。また、各レベルで目標とする IELTS™ スコアを設定し、学期末の実力試験 (IELTS™) で目標スコアを達成した場合は成績に加算する仕組みを導入した (※【目標スコア】IELTS I: 4.5、IELTS II: 5.0、PSA: 学期初めに取得している IELTS スコア + 0.5)。

1 クラスの受講者数を 30 名程度とし、ペアあるいはグループワークを多く採り入れた授業構成とすることで、学術英語力のみならず、コミュニケーション力や授業での学習スキルなど、留学において必要となる能力全般の養成を目指している。

■LEAP 履修者数

2023 年度履修者数は、延べ数で 913 名 (前年度比 129%) となった。2023 年度は原則対面で授業を実施しつつ、白山以外のキャンパスの学生が履修しやすくするために、IELTS I・II の L/S と R/W の一部をオンラインで開講した。



■LEAP を履修した学生の IELTS™ スコア

2021 年度から学期末の実力試験として IELTS を受験する仕組みを導入している。2023 年度の春学期の平均 (IELTS Overall Band Score) は 5.5、秋学期の平均も 5.5 であった。春学期は実力試験を受けた学生の 86.7%、秋学期は 94.4% が目標スコアを達成した。

■English Camp ならびに IELTS™ 対策講座受講者数

LEAP プログラムでは課外活動として、夏季休暇中 (9 月上旬) に IELTS™ 対策講座、春季休暇中 (3 月上旬) に English Camp を実施している。2023 年度は IELTS™ 対策講座をオンラインで実施した。English Camp は 2022 年度に続き、対面形式で白山キャンパスにて 3 日間の日程で実施し、85 名が参加した。

(人)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
English Camp	57	55	中止	118	85	83	85
IELTS講座 (TOEFL ITP® 講座: ~ 2019)	57	50	31	62	60	65	96

外国語力強化プログラム：課外語学講座・語学試験

<課外語学講座>

■英語講座〔※詳細は pp68-71 参照〕

全学的な英語力の向上を目的に、学内プログラムの拡充を図った。

アカデミックライティングを指導するランゲージセンター(白山キャンパス 8 号館 1 階)の運営については、2020 年度から株式会社 ECC に業務委託し、1 日 5 名の講師と 1 名のコーディネーターの配置により、学生への指導を実施した。

英語で論文を書くための基礎知識とライティングスキルを指導する General Writing、TOEFL iBT®や IELTS™ 試験のライティングパートの演習に特化した“PWT”(Prep for Writing Tests)、レジュメ作成など個々のニーズに合わせて学ぶことができる“PLUS”(Personalized Language Upgrade Series)の 3 プログラムを開講し、合計 339 名が受講した。修了後のアンケートでは、受講者全員が講座に対して大変満足もしくはある程度満足と回答しており、多くの学生がライティング力の伸びを感じていることが分かる。

単発の“ライティング相談”は、年間で 104 件の利用があった。また、長期留学の出願に必要なプレゼンテーションに関する講座、短期留学予定者向けに Survival English 講座、発音や文法に特化した英会話講座などを企画し、延べ 251 名の学生が参加した。

英語資格試験対策講座は、IELTS™、TOEFL ITP®、TOEIC®、TOEFL iBT®、実用英語技能検定(英検)準1級、1級対策講座に加え、中国語の HSK 対策クラスを募集した。IELTS 講座 3 クラス、TOEFL ITP 講座 1 クラス、TOEIC 講座 12 クラス、英検対策 1 クラスの合計 17 クラスを開講し、246 名が受講した。昨年度に引き続き 2 段階の要件(出席率 9 割以上と対象テストの受験、目標スコアの達成)による褒賞制度を設け、学生の学習意欲維持を促した。残念ながら TOEFL iBT、HSK 対策クラスは最少実施人数に満たなかったため不実施となったが、2024 年度は中国語講座に加え、韓国語の TOPIK 対策講座を開講するため、更に広報に力を入れていきたい。

<キャンパス内留学>【Toyo Achieve English】英語講座は、昨年度に引き続き対面参加に加え、オンライン受講希望者にも対応できるように体制を整えた。本講座には 528 名(前年比 89%)、特別講座には 63 名(前年比 58%)、合計 591 名(前年比 84%)が受講した。受講生の講座満足度は高いものの、受講者数が昨年度より減少した。2024 年度は上記ライティング講座と同様に、Toyo Achieve English 英語講座を株式会社 ECC に業務委託し、本学学生には受講料無料で提供することになった。受講者数の増加と、学生の語学力の向上に寄与することを期待する。

【Toyo Achieve English】英語講座では今年度も「学外向け講座」を開講し、年間 529 名が参加した。申込時にオンラインと対面の選択制とし、安定的に受講者を受け入れる体制を整えている。附属高等学校生対象の高大連携アチーブイングリッシュは、例年通り本学への入学決定者を対象に京北高等学校 3 年生 76 名と牛久高校生の延べ 257 名に TOEIC 講座と英会話講座を、京北高校と牛久高校生を対象とした英検対策講座を提供し、60 名が参加した。また、新たに東洋大学入学予定者向けの大学入学準備講座も開講し、附属高校と併せて入学予定者に対する語学支援を充実させた。

講師派遣については、文京区との連携講座を強化させ、新たに 60 歳以上の文京区民を対象とした文京福祉センター湯島での初級英会話講座と小学校低学年対象の子どもアカデミア講座を開講した。また、学内の各部局から独自に依頼を受けた講座として、大学院教務課より後期博士課程に在籍する院生を対象とした博士論文のライティング、プレゼン講座と赤羽台事務課より学部セブ島研修の事前英会話講座を依頼され、開講した。2024 年度も多様なニーズに即した講座の開講と、英語教育支援を展開していく。

なお、【Toyo Achieve English】英語講座は、2024 年度より本学の学生を対象に、無償と有償で講座を提供している。

【2023 年度 英語課外講座受講者数（年間）】

（人）

主催	プログラム名		受講者数			
			学生	教職員	附属校生	学外
国際教育センター	ランゲージセンタープログラム		694	—	—	—
	英語資格試験対策講座	IELTSTM 講座	40	—	—	—
		TOEFL® 講座	6	—	—	—
		TOEIC® 講座	191	—	—	—
		英検講座	9	—	—	—
		TOEFL iBT®講座	開講なし	—	—	—
		HSK講座	開講なし	—	—	—
	【Toyo Achieve English】英会話講座		591	52	393	529
合計		1531	52	393	529	

■日本語講座

外国人留学生向けの日本語課外講座について、日本語力が高い学生向けの BJT（ビジネス日本語能力テスト）対策講座に加えて、初級～上級を対象とした少人数の技能別（会話・文法・読解等）グループレッスンによる STEP UP 講座、および、講師とのマンツーマンレッスンによる日本語ライティング指導プログラムを年間を通じて開講した。各講座の教育効果を踏まえ、対面・非対面の切り替えを行いながら実施することで、講座終了後のアンケートでは、高い満足度を得られている。少人数制クラスやマンツーマンレッスンで日本語の発話機会を十分に持てたことも、留学生の学習モチベーションに繋がっている。

【2023 年度日本語課外講座 学内受講者数（年間）】

（人）

プログラム名	受講者数				
	春学期	夏季	秋学期	春季	合計
BJT対策講座	31	—	72	—	103
STEP UP 講座	144	19	245	27	435
日本語ライティング指導（プログラム型）	15	開講なし	15	開講なし	30
日本語ライティング指導（スポット型）	35		60		95

※延べ人数

<語学試験>

2023 年度も各種英語資格試験の団体受験制度を活用し、受験料の補助を行うことで学生の受験機会を増やした。全学対象英語資格試験は、TOEIC® L&R IP を 4 回、TOEFL® ITP を 5 回、IELTS™ を 3 回、ペーパー版（対面）にて実施した。各学部・研究科主催英語資格試験は、それぞれのニーズに合わせてペーパー版（対面）及びオンライン版を併用して実施した。

外国語資格試験受験料補助においては、日本語を含む様々な言語の資格試験に対して補助を行い、学生の多様なニーズに即した支援を行った。

【受験料補助の対象となる語学試験および級】

- － 実用英語技能検定 (1 級・準 1 級)
- － TOEFL® iBT
- － TOEIC® S&W
- － IELTS™
- － ドイツ語技能検定試験 (5 級以上)
- － ゲーテ・ドイツ語検定試験 (A1 以上)
- － 実用フランス語技能検定試験 (5 級以上)
- － DELF/DALF (DELF A1 以上)
- － TCF (フランス語能力テスト)
- － BJT ビジネス日本語能力テスト
- － 日本語能力試験 (JLPT)
- － 中国語検定試験 (4 級以上)
- － HSK (漢語水平考試) (筆記 1 級、口試初級以上)
- － ハングル能力検定試験 (5 級以上)
- － TOPIK (韓国語能力試験) (TOPIK I 以上)
- － DELE スペイン語検定 (A1 以上)
- － スペイン語技能検定 (5 級以上)
- － 実用イタリア語検定 (5 級以上)
- － イタリア語 CILS (A1 以上)
- － イタリア語 PLIDA (A1 以上)

【外国語資格試験 受験料補助申請件数】

(件)

試験名	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実用英語技能検定	35	37	39	32
TOEFL® iBT	30	35	38	25
TOEIC® S&W	2	5	6	3
IELTS™	151	186	252	246
HSK (漢語水平考試)	24	55	30	34
中国語検定試験	19	16	26	31
TOPIK (韓国語能力試験)	2	21	21	16
ハングル能力検定試験	10	14	4	9
DELF/DALF		2	1	
実用フランス語技能検定試験	13	25	32	39
TCF (フランス語能力テスト)			1	1
ゲーテ・ドイツ語検定試験	2	1		1
ドイツ語技能検定試験	12	17	13	13
DELE スペイン語検定				2
スペイン語技能検定		1	1	1
実用イタリア語検定				
イタリア語 CILS				
イタリア語 PLIDA				
小計 (外国語試験)	300	415	464	453
BJT ビジネス日本語能力テスト	194	143	99	149
日本語能力試験 (JLPT)		125	46	65
小計 (日本語試験)	194	268	145	214
合計	494	683	609	667

英語スピーチ・プレゼンテーションコンテスト／ 日本語プレゼンテーションコンテスト

■英語スピーチ・プレゼンテーションコンテスト

2023 年 11 月 25 日(土)に、全学を対象とした英語スピーチ・プレゼンテーションコンテストを開催した。2023 年度は 2 回目となる高大連携イベントの一環として、附属高校の生徒を対象とした「高校生の部」を同時開催し、京北高校から 1 名、牛久高等学校、姫路高等学校から 2 名ずつの計 5 名の出場があった。「高校生の部」はスピーチコンテストを実施し、「大学生の部」は 2023 年度より「スピーチ」から「プレゼンテーション」に変更して実施した。発表資料があることで、スピーチの内容がより分かりやすく聴衆に伝わり、出場学生もスムーズなプレゼンテーションを行うことができた。

「高校生の部」では、「あなたが日本の首相だとしたら、どの国連持続可能な開発目標を優先するよう政府に要請しますか」というテーマを設定し、5 名の生徒たちが熱弁を奮った。

「大学生の部」では、32 名の出場希望者からエントリーがあり、予選を勝ち抜いた 11 名の学生が本選出場となった。2023 年度のテーマは「教育における AI の利点と欠点は何か」、「人口増加の未来についてあなたは楽観的か、それとも悲観的か。それはなぜか」、「ソーシャルメディアの利益を最大化するためには、どのような手段をとるべきか」、「指導的役割を果たす女性の数を増やすためには何ができるか」、「SDGs 関連の問題について、地域の解決策を作ったコミュニティについて述べ、その解決策からは何を学ぶことができるか」を設定し、その中から学生がテーマを選択して、各自 5 分の制限時間で発表を行った。

コンテスト当日は YouTube Live でも配信し、再生回数は延べ 227 回であった。また、今年度も多数の企業・団体から協賛を受け、特別審査員として日本英語検定協会の協力を得た。2024 年度も引き続き高大連携イベントとして実施すると共に、さらにコンテストを進化させ、実施していきたい。

■第 6 回 日本語プレゼンテーションコンテスト

2023 年 12 月 2 日(土)に、日本語プレゼンテーションコンテストを開催した。本コンテストは、本学に修学する外国人留学生に対して、日頃の学習成果を発表する機会を提供する目的で 2018 年度から開催され、本年度は第 6 回目となった。

今回は「AI 時代に言語を学ぶ意義」をテーマとして、10 名の応募者の中から 8 名が決勝に出場した。出場者は、留学生独自の視点から課題を提示し、流暢かつ高度な日本語を使いながら、それぞれの専門性を活かした発表を行った。

会場には、審査員に加え、多くの学内教職員や学生が観覧し、熱気あふれるコンテストとなった。多くの企業・団体より協賛を受け、さらに特別審査員として(財)日本漢字能力検定協会、株式会社朝日ネット、森興産株式会社より表彰及び講評を得るなど、留学生の励みとなるイベントとなった。今後も、留学生の日本語学習をサポートするために、本イベントを継続して実施していきたい。

<各コンテストの様子>



英語プレゼンテーションコンテスト
大学生の部(1位)
ミア エムディマヒさん
所属:総合情報学部学部2年



英語スピーチコンテスト
高校生の部(1位)
高谷 権音さん
所属:附属姫路高等学校 2年

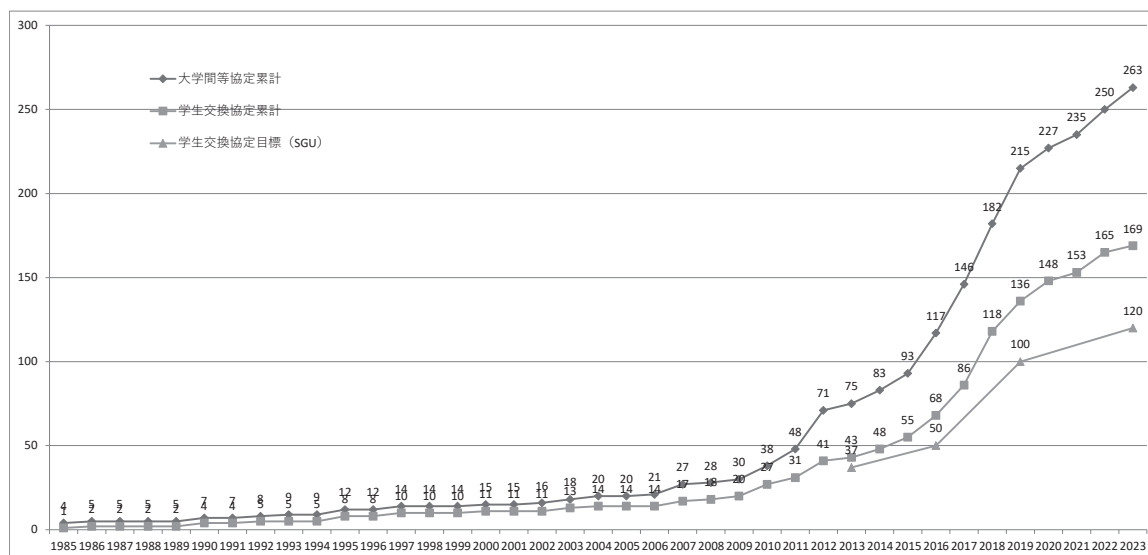


日本語プレゼンテーションコンテスト
(1位)
劉 良夫/リュウ リョウフさん
所属:社会学部社会福祉学科4年

海外協定校ネットワークの拡大・海外拠点の運営と活用

海外に留学して自文化と異なる文化の中で世界各国の学生と切磋琢磨することは、学生がグローバルに活躍できる人財に成長するための重要な要素の一つとして位置づけられる。できるだけ多くの学生がそのような経験をするためには、海外の信頼できる高等教育機関と協定を結び、安心して学生が留学できる環境を整えておかなければならない。学業、語学力がトップレベルの学生のみならず、より広い層の学生にも留学の機会を提供する必要がある。国際教育センターでは、2014年度の文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援(タイプB:グローバル牽引型)」の採択以降、毎年世界各地で開催される国際教育分野の大会への参加や海外大学への訪問などを通じて、協定校(特に学生交換協定校)の開拓・拡大を続けてきた。2023年度は海外でのネットワーキングのためのフェアが再開され、本学もEAIE(オランダ・9月開催)、AIEA(アメリカ・2月開催)、APAIE(オーストラリア・3月開催)にブース出展した。海外留学が世界的に再開される中、多様な留学先を確保できるよう、新規協定校の開拓及び既存協定校との関係強化を継続していく。

【海外大学等との協定件数推移】



■海外ネットワーク[※詳細は pp.30-39 参照]

(2024年3月31日現在)

大学間協定	件数 (国・地域数)
学術交流協定(包括協定)	243(40)
学生交流協定	169(30)
全協定数合計	264*(40)

- ・学術交流協定(包括協定)、学生交換協定を個別にカウント
- ・協定機関には大学・国際機関・コンソーシアム・都市(自治体)を含む。
- ・日本の協定機関は上表に含まない
- ※3都市と4協定を締結しているため、協定先数は263となる。

部局間協定	件数 (国・地域数)
包括協定	77(30)
学生交流協定	51(22)
全協定数合計**	101(33)

**包括協定、学生交流協定を兼ねるもの27件を含む

■海外拠点

<タイ拠点(バンコク)>

◆設置年 2014 年 1 月 ◆場 所 チュラロンコン大学

現地スタッフが 2 名常駐し、以下の役割を担う。

- (1) 短期海外研修と SFS(Short-term Field Study、国際学部、大学院が実施する短期研修)の受入支援および危機管理。
- (2) タイの協定校開拓・連携:タイに事務所などを設置する他大学とのネットワーク構築。
- (3) 本学卒業生のためのネットワーク作り、留学生のリクルーティング等、本学のプロモーション活動。

<アメリカ拠点(ロサンゼルス)>

◆設置年 2016 年 7 月 ◆場 所 カリフォルニア州

Affinity Associates と連携し、連絡拠点(リエゾンオフィス)を開設。本学の広報活動を展開するとともに、本学の学生を教員が引率しオフィスを訪問するなどの活動も行われている。

<ベトナム拠点(ハノイ/ホーチミン/ダナン)>

◆設置年 2017 年 2 月 ◆場 所 株式会社 KYODAI のハノイ、ホーチミン、ダナン各事務所
株式会社 KYODAI に本学のリエゾンオフィス運営業務を委託。事務連絡業務や優秀な留学生獲得のためのリクルーティング業務を行う。定期的に高校生を対象とした大学説明会を実施しており、2023 年度は 2 回開催した。

<インド拠点(デリー)>

◆設置年 2019 年 4 月 ◆場 所 インド工科大学デリー校(IITD)

ナノテクノロジー、バイオテクノロジー、バイオナノテクノロジー、材料科学の戦略的研究の連携を行なうとともに、本学の広報機関として機能している。

<中国拠点(北京/上海)>

◆設置年 2021 年 2 月 ◆場 所 株式会社 GES(日中文化交流センター)の北京・上海各事務所
株式会社 GES(日中文化交流センター)にリエゾンオフィス運営業務を委託。事務連絡業務やオンライン利用入学試験、北京外国語大学との国際転入プログラムの運営及び国際転入提携校開拓等における支援業務を行っている。

各種受入プログラムの実施状況

■交換留学生受入数・所属大学国について〔※詳細は pp.40-50 参照〕

2023 年度は、円安の傾向もあってか受入数が大幅に増加した。

春学期は 25 カ国より 162 名、秋学期は 28 カ国より 175 名、計 337 名を受け入れた。特筆すべきは、うち 55 名が授業料徴収型の留学生であり、5 年前の 2019 年度 12 名と比較すると 4 倍以上となった。CIS Abroad や KEI という留学プログラム提供機関と新たに協定締結したことに加え、協定校からも交換留学の枠を超えて派遣があったためである。

交換留学生の所属大学所在地は、アメリカが 92 名と非常に多く、続いて中国 36 名、フランス 34 名、台湾 30 名、韓国 23 名であった。インドネシア、ウズベキスタン、ポーランドからは初の受入となり、合わせて 29 カ国・地域から受け入れた。

多くの交換留学生を受け入れる中、本学学生の国際交流への関心も高まっており、交換留学生の日本語学習や日常生活の支援を行う Language Exchange Program (LEP) には春学期 88 名、秋学期 173 名と多くの学生が参加し、交換留学生は本学学生と交流する機会に恵まれた。



(部局間協定含む)

※ () 内の数字は、オンライン履修をしたため実渡航を伴わない学生数

■留学生対象イベントの実施

2023 年度は、コロナ禍にあった制限を撤廃し、対面のイベントを全面再開した。本学の学生団体 Toyo Gem Stone (TGS) の企画・運営による、東都大学野球観戦、隅田川花火鑑賞・日本文化イベント、国際教育センター運動会、Winter Illumination 点灯式イベントが開催された。4 年ぶりに開催された国際教育センター運動会では、学生・教職員約 100 名が参加し、日本人学生と留学生による、言葉を越えたスポーツを通じての国際交流が実現した。クリスマスをテーマにした Winter Illumination では、ホットチョコレートが無料で配布され、多くの留学生も点灯式に参加した。また、各家庭で使い切れない食品や不要な衣料品を回収し NGO に寄付するという SDGs へ貢献する活動も実施した。

留学生で構成された学生団体 Toyo International Student Association (TIA) も、留学生のために

様々な対面イベントを企画・実施した。七夕イベント、新入生歓迎会、クリスマスイベント、TIA の韓国人学生の部会による Korean Community Zone (KCZ) を主催した。また、隅田川花火鑑賞イベントと運動会は TIA と TGS の共同企画として実施し、両団体の強みを生かしたイベント運営が可能となった。

また、国際教育センター主催のホームステイプログラムを 3 年ぶりに再開し、6 月と 11 月に栃木県大田原市にて実施した。12 月には本学相撲部の協力による相撲体験イベントを実施した。



■COIL 型国際協働フィールドワークの実施

2023 年 8 月 29 日～31 日に富士山フィールドワークを実施し、13 名の国内生及び留学生が参加した。本プログラムではカーティン大学マレーシア校とオンラインで接続し、富士山及びキナバル山(マレーシア)をテーマとした COIL 型の共同学習を実施した。

■ショートプログラムの実施〔※詳細は p.49 参照〕

国際教育センターでは、2023 年度は協定校を対象とするカスタマイズ型のショートプログラムを 4 件、オープン型のオンラインプログラムを 2 件、合計 6 件のプログラムを実施した。

カスタマイズ型では、5 月に Thompson Rivers University [TRU] (カナダ)、6 月に香港都会大学(香港)、1 月に Hartwick College (米国) 及び渤海大学(中国)を受け入れた。ショートプログラムでは、TGS メンバーがフィールドトリップに同行、日本語ボランティアの学生が日本語クラス内での会話の練習に協力、書道研究会や食品サンプル研究会が文化体験プログラムを企画・実施するなど、様々な場面において本学学生が活躍する内容となった。TRU の受入においては、国際学部(TRU を派遣先とする海外派遣研修を実施)の教員及び学生が全面的にサポートに入り、学部が実施する派遣プログラムとショートプログラム受入を通じて、両大学間の教育交流が深化することに貢献した。今後も、ショートプログラムの場が、本学学生たちが海外の学生達との交流を深める機会となるように、積極的に推進していく。

また、オンラインプログラムとして日本語教育コンテンツを充実させたオープン型のショートプログラムを夏季及び冬季に開催した。冬季のプログラムに参加した学生で 2024 年度春学期からの交換留学プログラムに参加した学生もいた。一方で、実渡航が制限されていたコロナ禍と比較して、受講者数が著しく少なくなる傾向にあり、実渡航を伴うオープン型のニーズが高いことから、2024 年度はオンラインプログラムではなく、対面でのサマープログラム及びウィンタープログラムを実施していく。



各種留学・派遣プログラムの実施状況

コロナ禍により、2022年度まではオンラインでの留学を一部継続していたが、2023年度は実渡航での留学が完全に復活した。一部オンラインでのプログラムも実施したが、渡航を希望する学生が増えた。応募希望者が増加する一方、渡航費・燃油費の高騰や円安の影響で留学費用が高額になっているため、留学を諦めたり、期間を短縮したりする学生も一定数いた。そのことから、奨学金を活用して留学するニーズがこれまで以上に高まっている。また、海外研修初参加の学生も増加していることから、募集説明会や出発前オリエンテーションの強化に努めている。学生の様々な要望に応じるために、国際教育センターでは、主に以下の海外留学・研修プログラムを展開した。

〔※詳細は pp.53-61 ページ参照〕

■長期留学

2021年度秋出発より再開した長期留学は、2023年度は3回の募集を行い、2023年度春出発は17名、秋出発は131名の学生を長期留学で派遣した。この派遣者数はコロナ禍前を上回る人数である。

また、2024年度の派遣募集も2023年度同様に3回実施し、2024年度春出発は20名、秋出発は143名の学生が長期留学生として選抜され、2023年を更に上回っている。

渡航費・燃油費の高騰や円安の影響により留学費用がコロナ禍前より高額になっているが、長期留学に対する関心の高さが伺えた。

2025年度派遣についても3回の募集を行う予定で計画を進めている。

■協定校語学留学

2023年度春学期の協定校語学留学では、カナダ、アイルランド、オーストラリア、フランスに54名を派遣した。2023年度秋学期は世界展開力強化事業の連携校であるカーティン大学(オーストラリア)への募集を開始し、カナダ、アイルランド、オーストラリアに49名を派遣した。

2024年度春学期は、2024年2月～3月にかけて、カナダ、アイルランド、オーストラリア、フランスに合計28名が留学を開始し、秋学期には29名を派遣する予定である。なお、円安や物価高の影響もあり、プログラム費用が比較的高い協定校語学留学への参加希望者は減少傾向にある。

■協定校等主催短期プログラム

本学の海外協定校等が主催する短期プログラムへ学生を派遣しており、2023年度は、合計19名の学生が各大学・機関の実施するプログラムに参加した。サンフランシスコ州立大学(アメリカ)へ2名、レジーナ大学(カナダ・UMAP)へ1名、オックスフォード大学(イギリス)へ2名、キャンパスフランス(フランス)へ5名、FPT大学(ベトナム)へ1名、弘光科技大学(台湾)へ2名、釜山外国語大学(韓国)へ2名、大邱大学(韓国)へ4名を派遣した。今後も各協定校のプログラムについて、積極的な参加を呼び掛ける。

■語学セミナー

2023 年度は 10 コース(カレッジオブザデザート／アメリカ、トンプソンリバーズ大学／カナダ、ビクトリア大学／カナダ、リージェンツ大学／イギリス、ダブリンシティ大学／アイルランド、サザンクロス大学／オーストラリア、サンウェイ大学／マレーシア、釜山外国語大学・韓国外国語大学／韓国、天主教輔仁大学／台湾)を実施した。参加者数は計 180 名(夏季 86 名、春季 94 名)であった。研修コースの設定にあたっては、学生の関心により地域を選択できるよう、北米・欧州・豪州・アジアから選定し、各地域の文化や特色が反映されるようなプログラムとした。

また、多くのコースをオープンクラスで実施することにより、各学生のレベルに合った外国語学習機会の提供、また、他国からの留学生と一緒に学習・活動できる機会を提供した。加えて、文化交流イベントやホームステイなども盛り込み、異文化体験もできるようにプログラムを充実させた。今後、新規コースの開発にあたっては、引き続き危機管理および学習成果の観点から派遣先を選定し、学生の多様なニーズに応えられるように企画・運営を行っていく。なお、「チャレンジ型」奨学金に渡航コース参加の約 9 割の学生が申請し、7～30 万円の奨学金を受給した。

■海外インターンシップ・ボランティア

海外経験が初めての学生からレベルの高い実践的な研修に関心のある学生まで、それぞれのニーズに応えるべく、語学学校に通いながらボランティアに参加するコースや現地企業で実際に英語を使用してインターンシップに従事するコースなど、それぞれ特色のあるコースを設定している。2023 年度は渡航コースを復活させ、学生の多様なニーズに応えられるように様々な分野のプログラムを実施した。夏季 30 名、春季 24 名が参加した。2024 年度は国際教育センター主催プログラムとしては実施せず、海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムとして外部団体が主催するプログラムに変更し、募集を行っている。

■共創体験型プログラム(Diversity Voyage、海外スタディツアー)

現地学生と共にフィールドリサーチを行い、課題解決を目指す共創体験型プログラム(Diversity Voyage)について、2023 年度は渡航コースを 3 コース(フィリピン、カンボジア、インドネシア)、83 名(夏季 45 名、春季 38 名)の学生が参加した。これまで実施した第 20 期までの参加者の合計が、現地参加者も含めると 2,534 名となった。2022 年度より新たに実施している(海外スタディツアー)は 1 コースを実施し、フィリピンでのプログラムに 21 名(夏季)の学生が参加した。現地での研修成果を活かし帰国後も本研修の根本的なテーマである SDGs(持続可能な開発目標)に沿った課題解決へ向けて自発的に取り組む学生が多い。グローバル人材育成の導入的プログラムとして今後も継続していく。

■長期海外インターンシップ・プログラム

The Washington Center(TWC)は米国ワシントン DC に本拠を持ち、大学生向けのインターンシップを運営する専門機関である。TWC は 1975 年に設立され、アイビーリーグを含む米国主要大学の学生 5 万人以上に首都ワシントンにおけるインターンシップの機会を提供してきた。また、留学生にもインターンシップの機会を提供しており、適切な候補者には J-1 ビザ申請をサポートし、海外からのインターン生には複数の奨学金を準備している。参加学生が、ワシントン DC 周辺の公的機関、NPO、企業などでの 15 週間の就労体験、夜間に実施される著名人によるアカデミックな授業を通じて国際的感覚を身に付けることにより、将来のグローバルリーダーを育てるプログラムである。

研修参加費が円安の影響で高騰していること等から、参加希望者がなかったが、2024 年度の長期インターンシップ派遣に向けて、プログラムの魅力を更に発信していく。

長期海外インターンシップ・プログラムとして、今後学生の選択肢を増やし、様々な就業体験ができる留学プログラムを提供できるよう準備を進めている。

研究員の派遣・受入

■交換研究員の派遣・受入

交換研究員の派遣は、大学間の学術協定に基づき、海外の協定校において研究に従事することを目的としている。交換研究員は、派遣先協定校の要請に基づき、講義等の教育活動に参加する場合がある。派遣期間は原則として3ヶ月以上1年以内である。応募資格は、原則として本学の専任教員として3年以上勤務した者となっており、帰国後は派遣期間の2倍に相当する期間を本学の専任教員として勤務する義務がある。2023年度は、1名の教員を派遣した。なお、2011年度以降、交換研究員制度による受入の実績はない。

■交換研究員の派遣

年度	氏名	所属	派遣国	協定校名	研究テーマ	研究協力者	派遣期間
2018	藤本 貴之	総合情報学部 総合情報学科	アメリカ	カリフォルニア大学ベーカーズフィールド校	メディア産業の構造およびエンターテインメント産業／技術の日米比較	Mary Slaughter	2018年9月1日 ～2019年9月1日
2019	山口 裕之	経営学部 経営学科	イギリス	カーディフ大学	社内起業家の育成と確保：企業内イノベーションのプロセス分析	Rick Delbridge Jonathan Morris	2019年4月1日 ～2020年3月26日
	喜岡 恵子	総合情報学部 総合情報学科	イギリス	コベントリー大学	鉄道運転士の事故防止支援のための心理アセスメントシステムに関する日英比較研究	Andrew Parkes	2019年8月5日 ～2020年8月6日
	吉江 由美子	食環境科学部 食環境科学学科	フランス	ストラスブール大学	食品中の有用成分とその機能一括分析ならびにその効率的な前処理方法の開発	Eric Marchioni	2019年7月1日 ～2020年3月24日
2020 ※	平島 みさ	社会学部 社会文化システム学科	イギリス	カーディフ大学	英語化の進行による英語圏文化のグローバリゼーションが伝統文化継承に及ぼす影響	Bella Dicks	2020年4月1日 ～2021年4月1日 ※国内での研究
	吉野 隆	理工学部 機械工学科	スロベニア	リュブリャナ大学	形の科学に関する諸研究	なし	2020年4月1日 ～2021年3月31日 ※国内での研究
	多田 光利	総合情報学部 総合情報学科	インドネシア	マラナタ基督教大学	サイバー教育「1つの教室」	Hapnes Toba	2020年10月24日 ～2021年3月9日 ※国内での研究
2021	派遣予定者の辞退により、派遣者はなし						
2022	藤尾 美佐	経営学部 会計ファイナンス学科	イタリア	ベネツィア(カ・フォスカリ)大学	日本人話者の英語コミュニケーションにおける課題と可能性—留学からキャリアまで	RUPERTI Bonaventura	2022年4月1日 ～2023年4月2日
	湯舟 英一	総合情報学部 総合情報学科	イギリス	コベントリー大学	英語音声教授法開発と情報技術の利活用	V. Michael Cribb	2022年9月28日 ～2023年9月29日
2023	塩谷 隆二	総合情報学部 総合情報学科	イギリス	カーディフ大学	大規模AIシミュレーションシステム開発	Kensuke Yokoi	2023年9月1日～ 2024年9月2日(予定)

※2020年度はコロナ禍のため海外への渡航ができず、国内での研究となった。

■ストラスブール大学との教員の短期派遣・受入

1985年から学術交流協定を締結しているフランスのストラスブール大学からの招聘に基づき、短期訪問教員の派遣を実施している。本学からストラスブール大学へ派遣される教員は、受入分野における専門家向けの講義および一般向けの講義を各1回以上実施することが義務付けられている。派遣期間は2～3週間であり、渡航費・滞在費等はストラスブール大学から支給される。また、協定締結以降、以前から本学においてストラスブール大学からの研究員の受入は行っていたが、2020年に「東洋大学におけるストラスブール大学招聘教員受入要領」が制定されたことに基づき、2022年度より毎年1名の短期招聘教員の受入を開始した。受入教員へは本学が渡航費・滞在費等を支給する。これら相互の短期派遣・受入制度により、両校の研究・教育交流は、より深まっている。

【派遣】

年度	氏名	所属	受入部局	研究協力者	研究テーマ	派遣期間
2021	加藤 隆之	法学部 企業法学科	Faculty of Law	Peggy Ducoulombier	AI (Artificial Intelligence) と法について	2022年1月16日 ～2022年2月6日
2022	奥村 哲史	経営学部 経営学科	Faculty of Economics and Management	Thierry Burger-Helmchen	・経営組織のミクロ理論と実践について(ストラスブール大学における、リーダーシップや交渉力の育成、組織変革、欧州の多様性マネジメントに関する文化的課題についての研究と教育体制) ・エコール・ド・ナンシーにかかる起業家精神と経営史	2023年4月23日 ～2023年5月10日
2023	カブシク アントニア	文学部国際文化コミュニケーション学科	Faculty of Foreign Languages and Cultures	Sandra Schaal	アニメ聖地としてコルマル市の可能性の検討	2024年3月1日 ～2024年3月17日

【受入】

年度	氏名	所属	受入部局	研究協力者	研究テーマ	受入期間
2022	Sandra Schaal	Faculty of Foreign Languages, Department of Japanese Studies	国際学部	今村 肇	Inequality issues and gendered discourses and representations in modern and contemporary Japan	2023年1月6日 ～2023年1月24日
2023	Marion Neukam	Faculty of Economics and Management	国際学部	カラズ ルネ	Towards a Sustainable Innovation Strategy: Understand Interactions Between Managers and Employees in Firms Around The Globe	2024年1月21日 ～2024年2月8日

■ウクライナからの研究員の受入

2022年5月に「東洋大学におけるウクライナからの研究員受入要領」を制定し、協定校である3大学ならびに駐日ウクライナ大使館の推薦を受けた研究員の受入を開始した。

年度	種別	協定校名	氏名	研究テーマ	受入期間
2022	大使館推薦	キーウ国際大学(卒業)	Iryna Perevozniuk (イラ・ペレフォズニウク)	The ways to promote traditional culture, cuisine, and crafts to support local businesses	2022年6月5日 ～2023年3月31日
	協定校	タラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学	Oksana Asadchykh (オクサーナ・アサドチフ)	リモート教育に焦点を当てた日本語教育の指導方法	2022年7月17日 ～2022年8月14日
	協定校	国立航空大学	Dariia Rzhavska (ダーリヤ・ルジェブスカ)	Maze of characters in Haruki Murakami novels: way through the darkness before you get to the light	2022年9月18日 ～2022年11月19日
	大使館推薦	イワン・フランク記念リヴィウ国立大学	Ulyana Vytychak (ウリャーナ・ヴィティチャック)	初級日本語学習者のコミュニケーション能力を高める教授法	2022年12月21日 ～2023年2月15日
	協定校	タラス・シェフチェンコ・キーウ国立大学	Vladyslava Konotopets (ヴラディスラーヴァ・コノトベツ)	読解を通して日本語の言語及び社会文化能力を伸ばすための教授法の提案—日本語を主専攻として学んでいる学習者を中心に	2022年12月21日 ～2023年2月1日
2023	協定校	ボリス・グリンチェンコ記念キーウ市立大学	Ivan Semenist (イヴァン・セメニスト)	Japan's efforts for Peace and Stability for the International Community	2023年10月26日 ～2023年11月11日

外国人研究員の受入

外国の大学又はそれに準ずる教育研究機関に所属する教員又は研究員で、本学において研究を希望する者を、外国人研究員制度で本学へ受け入れている。外国人研究員は、所属機関長の推薦を得て、本学の受入教員を通じて学長に受入を願い出ることとなっている。受入期間は原則 3 ヶ月以上 1 年以内となっているが、日本学術振興会又はそれに準じる公的機関の外国人研究員を受け入れる場合はこれに限らない。滞在や研究に関する諸経費は自己負担となるが、本学での身分が保証され、本学の施設設備を利用できる。

■外国人研究員受入一覧

年度	氏名	国籍	所属機関	所在国	受入学部	受入教員	研究テーマ	受入期間
2019	Erica Baffelli	イタリア	マンチェスター大学	イギリス	社会学部	高橋 典史	日英共同研究プロジェクト ‘Religion and Minority’ に関わる日本国内の宗教組織への訪問調査および関連する研究者たちとの情報交換の実施	2019年8月8日 ～8月24日・ 2019年12月23日 ～2020年1月12日
	Aura Di Febo	イタリア	マンチェスター大学	イギリス	社会学部	高橋 典史	日英共同研究プロジェクト ‘Religion and Minority’ に関わる日本国内の宗教組織への訪問調査および関連する研究者たちとの情報交換の実施	2019年7月21日 ～2019年9月12日
	林 興	中国	福建江夏学院	中国	経済学部	郝 仁平	一帯一路視角に基づき農村振興的の機会と挑戦に関する研究	2019年12月16日 ～2020年6月15日
2020	当初3名の受入が決定していたが、新型コロナウイルスの影響により来日不可能となり2021年度および2022年度へ延期。							
2021	Erica Baffelli	イタリア	マンチェスター大学	イギリス	社会学部	高橋 典史	現代日本における宗教とマイノリティーに関する研究	2021年10月28日 ～2021年12月27日
2022	Mikiko Terashima	カナダ	ダルハウジー大学	カナダ	ライフデザイン学研究科	菅原 麻衣子	ダイバーシティの観点からのバリアフリー環境整備手法に関する日本・カナダの比較研究	2022年6月6日 ～2022年7月17日
	Charmaine Noelle Willis	アメリカ	ニューヨーク州立大学オルバニー校	アメリカ	社会学部	ズルエタ・ジョハンナ	日本・フィリピン・韓国の反米軍動員	2022年5月1日 ～2022年6月30日
	Leung Cheuk Shing	中国(香港)	国立台湾大学社会科学学院	台湾	経済学部	隅田 和人	日本の社会保障プログラムの社会的価値の計測	2022年8月17日 ～2023年6月8日
2023	Francesco Vitucci	イタリア	ボローニャ大学	イタリア	国際教育センター	牛窪 隆太	Audiovisual transaction, interlingual substituting	2023年4月1日 ～2023年4月30日
	孔 泳泰	韓国	晋州教育大学	韓国	食環境科学部	後藤 顕一	日本と韓国の理科学習指導要領の比較と日本の飲み物及び果物に含まれている糖の濃度測定	2023年9月4日 ～2024年8月19日 (予定)
	Sara Irina Fabrikant	スイス	チューリッヒ大学	スイス	情報連携学部	石川 徹	空間情報ビジュアライゼーションと地理データ解析	2023年9月2日 ～2023年11月26日

Toyo Global Leader (TGL) プログラム

TGLプログラムは、学生が国内外で活躍できるグローバル人材となるために、「異文化環境における外国語運用表現能力」、「多文化共生社会における価値創造能力」、「異文化環境における課題解決能力」の3要素を強化することを目的として創設された。本プログラムでは以下の7つの要件を設定し、各要件を満たした学生を「GOLD」「SILVER」「BRONZE」として Toyo Global Leader に認定している。

＜認定要件＞

- ①外国語能力 ②外国語による授業科目の修得 ③外国語によるレポート・論文等執筆
④海外留学・インターンシップ ⑤海外アクティビティ
⑥東洋グローバルリーダー(TGL)キャンプ ⑦Toyo Global (TG) ポイント

■TGL キャンプの実施

2023 年度の参加人数は 2,646 名となった。

国際教育センター主催(全学部開放)			学部主催・共催		
開催日	テーマ	参加人数	開催日	テーマ	参加人数
4月22日	世界がもし100人の村だったら	49	4月8日	ライフデザイン学部子ども支援専攻 TGL キャンプ (SDGs)	98
5月20日	SDGs カードゲーム	22	4月22・24・25日	春の留学フェア<学生実行委員会活動>	10
6月24日	ことばのやさしさを考える	21	4月11日～7月25日	経営学部マーケティング学科 TGL キャンプ	167
7月29日	英語でのプレゼンテーション力を身につける(英語)	28	4月13日～7月27日	健康スポーツ科学科 国際健康スポーツ交流	239
8月5日	ダイバーシティとコミュニケーション	27	5月27日～10月14日	生命科学部コミュニティ・ファシリテーター養成プログラム	28
9月30日	多文化共生を考える	15	6月24日	留学異文化理解事前研修	129
10月28日	消費の力で未来を変える	21	7月5日・12日	国際文化コミュニケーション学科討論会	75
11月18日	バーチャル日本ツアーガイド(英語)	6	7月8日	海外留学危機管理研修	319
12月23日	How to increase music streaming usage in Japan for Amazon Music (英語)	13	7月15日	川越キャンパス・About the TGL Camp	262
1月20日	SDGs カードゲーム	8	7月23日	2023 年度夏季 Diversity Voyage 事前研修	52
2月17日	異文化理解体験	13	10月1日～11月30日	国際観光学部1年生全員研修(香港)	11
3月2日	バーチャル日本ツアーガイド	16	10月2・9日・11月1・13日	GBC 海外との合同授業	2
3月6～8日	LEAP English Camp	60	10月20日	日本語・英文要旨セミナー&ワークショップ	60
3月16・17日	バーチャル模擬国連く大使／ボランティア>(英語)	10	10月28日	経営学部「ビジネスゲーム大会」	10
学部主催・共催			11月9日～3月14日	ライフデザイン学部 セブ研修「事前事後研修」	20
開催日	テーマ	参加人数	11月18日	留学異文化理解事前研修	31
3月15日～5月8日	留学フェア(実行委員)	10	12月9日	海外留学危機管理研修	178
3月30日～6月1日	オーストラリア短期海外研修・事後研修	14	12月15日、1月19日	社会福祉学科 1年生対象 TGL キャンプ	190
4月3・4日	GINOS Sustainable Futures Camp 2023	110	1月21日	2023 年度春季 Diversity Voyage 事前研修	54
4月7日	経営学部会計ファイナンス学科 新入生 TGL キャンプ	244	1月29日～3月24日	2023 年度 秋学期 インターンシップ	24
			合計	38回	2,646

■2023 年度 TGL プログラム認定状況〔※詳細は p.67 参照〕

2023 年度の実績値は「GOLD」認定者数 130 名(460 名)、「SILVER」認定者数 601 名(1,100 名)、「BRONZE」認定者数 1,730 名(2,500 名)である。なお、()内は目標値。

留学生の就職支援への取り組みについて

本学は、2017 年度から 2021 年度まで、文部科学省の「留学生就職促進プログラム」委託事業を担い、正規留学生の就職支援に取り組んできた。そして 2023 年度、同プログラムに再び選定され、2025 年度までに「ビジネス日本語」「キャリア教育」「インターンシップ」を柱とし、留学生の国内就職者率 50%を目指す。

また、文部科学省のオンライン国際教育プラットフォーム「Japan Virtual Campus」事業において、本学開発のビジネス日本語教材を更に拡充させ、様々なコンテンツ提供を行っている。今後は、2022 年度に採択を受けた文部科学省の「大学の世界展開力強化事業」と共に、日本語・日本文化教育を通じた高度日本語人材の育成に注力していく。

<2023 年度実施内容>

【ビジネス日本語教育】

○正課「ビジネス日本語」科目開講

年間 8 コース開講した。ビジネス日本語の知識を教授するだけでなく、外部講師を招聘しビジネス日本語の実践およびキャリア形成について考えた。当該科目は、合計 185 名の履修があった。

○課外講座

(1) ビジネス日本語課外講座

① BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座：BJT テストのスコアアップを目指す実践講座

実施時期：2023 年春学期、秋学期(1 回 90 分×8 回)

受講人数：103 名(年間・東洋大学生のみ)

② ビジネス日本語ポイント講座・アドバンス講座

概要：ポイント講座は 14 コース、アドバンス講座は 6 コースから、自由に選択することができ、講師はそれぞれのテーマ別に専門家が務める。N2 以上対象。1 講座あたり 1,000 名上限。

実施時期：長期休暇(夏・春)に実施

受講人数：2,092 名(年間・延べ人数・学外受講生含む)

③ BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座(J2 対策)

概要：今年新たに作成した模擬問題を使用した BJT J2 合格を目指した講座。

実施時期：春季

受講人数：94 名(延べ人数・学外受講生含む)

④ ビジネス日本語オンデマンド講座

概要：独自に編集制作。ビジネス日本語入門講座は 8 回、BJT 対策講座は 11 回、ビジネスティーチング入門講座は 9 回の動画で構成される。毎回クイズによる要点確認あり。最終回に修了レポートを課し、添削返信する。

実施時期：[1 期]5～8 月頃、[2 期]10～1 月頃

受講人数：190 名(年間・学外受講生含む)

(2) 初修・アカデミック日本語課外講座

① 日本語 STEP UP 講座

概要：1 コマ/週×10 回、初級から上級まで対応。目的別に 15～18 プログラムで、10 名以下

の少人数クラス。

実施時期：春学期、秋学期、長期休暇(夏・春)に実施

受講人数：550 名(年間・学外受講生含む)

② 日本語ライティング個別指導プログラム

＜プログラム型＞

概要：東洋大学オリジナルカリキュラムに沿って指導を受けるマンツーマンレッスンのプログラム
初級から上級まで対応

実施時期：春学期と秋学期に実施

＜スポット型＞

概要：都度予約の1回完結型レッスン

実施時期：通年

受講人数：125 名(年間)

■BJTビジネス日本語能力テスト受験結果(延べ人数)

	2023年度	7か年合計 (2017年～2023年度)
J1+	4	49
J1	24	146
J2	90	671
J3	13	113
J4	0	3
J5	0	1
受験者合計	131	983

○日本語試験 団体受験・受験料補助

(1) BJT ビジネス日本語能力テスト団体受験

概要：団体受験の実施と受験料補助の支援

受験料：1,100 円(学外で一般受験した場合：7,000 円)

(2) JLPT 日本語能力試験 N1 受験料補助

概要：受験料の半額補助

JLPT(N1)合格者数(受験料補助申請者数)：37 名

【キャリア教育】

○「国際キャリア概論／異文化理解概論」開講

留学生向けキャリア教育科目として開講し 61 名の留学生が履修した。2023 年度の実績として、「OBOG 訪問と体験談」の回では、現在、光洋機械産業東京支社技術部の社員として活躍する卒業生(理工学部機械工学科 2020 年度卒業)に体験談をお話いただいた。また、「ゲストスピーカーによる授業」の回では、大分県佐伯市でキャンプ場経営や地方創生に取り組むベンチャー起業の社長にご登壇いただき、起業家精神を醸成することを目的にご講演いただいた。

【インターンシップ】

留学生の就職選択肢を拡大させるため、特色ある就業機会の提供を行なった。各プログラムは、主に夏季(8月～9月)、春季(2月～3月)の長期休暇中に実施し、2023 年度は 12 の企業・団体に 47 人の留学生を受け入れてもらった。英語トラックの学生も参加可能な課題解決型インターンシップを実施し、15 人が参加した。

＜インターンシップ先＞ 金融：2 社、宿泊：2 社、介護：1 社、教育：1 社、レジャー：2 社、メーカー：1 社、国際業 2 社、自動車業 1 社、IT 業 3 社、芸能業 1 社、観光業 1 社、農業：2 社、4 行政区

【その他】

○留学生就職支援室(場所：白山キャンパス 8 号館 2 階)の運営

留学生の就職活動関係の一時的窓口、インターンシップの紹介を行っている。



オンライン国際交流の試み

■国際学生ミーティング〔※詳細は p.62 参照〕

2020 年度より海外協定校の学生とオンラインで交流するプログラムとして始まった「国際学生ミーティング」は、参加学生が自国の文化や生活の中で関心のあるテーマについて発表し、その後の議論を通じて、お互いの文化について理解を深めるものである。4 年目となる 2023 年度は、計 11 回開催され、参加学生数は計 296 名となった。

2022 年度より開催主体を教員から学生へと変更したインドネシアのダルマプルサダ大学との国際学生ミーティングは、今年度も学生主体で 2 回開催された。また、大学の世界展開力強化事業の一環としても学生主体の国際学生ミーティングをオーストラリアのカーティン大学と実施した。さらに、交換留学生としてブルガリアの聖クレメント・オフリツキ・ソフィア大学での交換留学を経験した学生が主体となり、同大学と初の国際学生ミーティングを実施した。年々学生が主体となった国際学生ミーティングが増えており、学生の異文化理解力の向上にも大きく寄与するイベントとして存在価値が高まっている。2024 年度も定期的な開催ができるよう準備を進めていく。

■English Community Zone(ECZ)〔※詳細は p.52 参照〕

学生が英語や外国語で交流する場 English Community Zone(ECZ、8 号館 1 階)は、コロナ禍におけるオンライン交流の試みのひとつとして 2020 年度よりオンラインによる「ECZzoom」として形を変え、同年度から 2022 年度まで ECZzoom を軸として展開した。

2023 年度は、対面による運営を中心にしつつ、白山キャンパス以外の学生が参加できるようにオンラインも同時に接続するハイブリット形式で開催した。また、2023 年度は韓国語の KCZ、中国語の CCZ、フランス語の FCZ などの他の言語による企画や、SDGs をテーマとした特別企画を複数実施した。今後も学生スタッフと共に様々な学生が英語やその他の外国語を通じて楽しむ国際交流の場を提供していく。

■ビジネス日本語ポイント講座・アドバンス講座〔※詳細は pp.63-64 参照〕

昨年度に引き続き、夏と春にライブ配信型オンライン形式による全 14 講座のビジネス日本語ポイント講座と全 6 講座のビジネス日本語アドバンス講座を実施した。ポイント講座では、日本での就職を目指す国内留学生や企業で働く日本語を母語としない受講生のために各界の専門家を招き、ビジネス日本語を総合的に学べる講座を提供した。一方でアドバンス講座はさらに高度なビジネス日本語を修得することを目的に、実際のビジネス場面で求められる言語知識・文化知識に特化した講座を提供した。また、今期新たに作成したビジネス日本語模擬問題を使用した BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座を 6 講座開講した。従来の講座より少しレベルを下げた BJT J2 レベル取得を目標とした講座を提供し、新たな層の学習者に講座を提供することができた。

上記に加え、特に海外在住者や社会人など、リアルタイムで講座に参加できない方にも学習機会を提供するため、フルオンデマンド動画講座の充実を図り、「ビジネス日本語入門講座」(大学生向け)、「BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座」(ビジネスパーソン向け)、「ビジネス日本語ティーチングの講座」(現職日本語教員向け)を開発した。これらの講座は JV-Campus を通じて春と秋に開講し、リアル配信型の講座と組み合わせることで、学習者の都合に合わせて継続的に学習できる環境を整えた。

ポイント講座については、一部有料だった講座も春季より全コースを無償にし、東洋大学ビジネス日本語の広報的な位置付けと捉え、アドバンス講座やオンデマンド動画講座等の有償講座に誘導し、事業の自走化の推進を図っていく。

■東洋大学バーチャル模擬国連(Toyo MUN)〔※詳細は p.66 参照〕

3 月 16 日(土)、17 日(日)の 2 日間にわたり、東洋大学バーチャル模擬国連が開催された。学生主体で実施される本会議は今回で第 5 回を迎えた。

「Navigating Crisis: Lessons from the Past for the Path Forward(危機を乗り越える: 過去の教訓を未来につなげる)」というテーマで開催した今回は、世界 8 の国と地域、24 の教育機関から 63 名の学生が参加した。終始活発な意見が交わされ、学生たちは 2 日間にわたって様々な学びを得ることができた。来年度以降も学生の主体性を確保しつつ、より実り多きイベントとなるようサポートしていく。

柔軟な国際編転入制度の取組状況

柔軟な国際編転入制度の取組として、2020 年度入試より、香港理工大付属短期大学(HKCC)および香港大学付属短期大学(SPACE)からの 2・3 年次への指定校型の編入学試験を実施している。さらに、2021 年 8 月に中国の北京外国語大学と 5 年間の覚書を締結し、北京外国語大学内に「東洋大学進学コース」を設置し、2023 年度入試より 2 年次への指定校型の転入学試験を実施している。

北京外国語大学に設置された東洋大学進学コースでは、学生は最初の 1 年間、日本語能力試験(JLPT) N1 の取得を目指し日本語学習に取り組む。さらに半年間、志望する学部・学科の専門科目関連の科目を中心に教育を受ける。第 2 期生となる 2024 年度転入学者については、東洋大学進学コース在籍者数 42 名中 18 名が本学を受験、4 名が合格した。

指定校型の海外編転入学留学生の受入を開始してから 2024 年度で 5 年となる。編転入学者の質を担保するには、前在母校での学習状況も重要だと再認識し、受験生の推薦時に前在母校と密接に連携している。また、編転入生が国や大学によるカリキュラムや教育方針等の違いを乗り越えて日本や本学へ適応するためには、語学力向上のためのサポートだけでなく、生活面、メンタル面及び学業面など総合的なサポートも重要であるため、学部教務課と国際教育センターが連携し、編転入学生のサポートにあたっている。

■各学部の国際編転入制度への参画状況(2024 年度入試)

学部	経済			経営	法	社会			国際		国際観光	総合情報	生命科	食環境
学科	経済	総合政策	国際経済	経営/マーケティング/会計/ファイナンス	企業法	国際社会	メディアコミュニケーション	社会心理	グローバル・イノベーション	国際地域	国際観光	総合情報	生命科/応用生物科	フード/スポーツ
香港	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北京		○	○				○			○		○		

■指定校型編転入学試験 出願者数・入学者数

種別	入試年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
香港	出願者数	1	1	3	2	1
	入学者数	1	1	3	2	0
北京	コース在籍者数				28	42
	出願者数				15	18
	入学者数				13	4

Toyo SDGs Ambassador Program for International Students の展開

SDGs 達成に向けてリーダーシップを発揮できる人材を育てたいという本学の強い思いから、Toyo SDGs Ambassador Program for International Students という奨学金制度が 2023 年度に創設された。SDGs アンバサダーは入試出願時に提出したアクションプランをベースに、学内外での SDGs 関連の啓蒙活動やイベント等を通じ、東洋大学コミュニティの SDGs に関する意識向上と目標達成を促す役割を担う。加えて、AI-House HUB-4 に優先的に入居可能となり、学術的な助言を行う指導教員と様々な活動をする先輩学生のメンターが割り当てられたりする等、SDGs アンバサダーには充実した支援体制が整えられている。

2022 年 11 月に SDGs アンバサダーを募集する最初の入試が実施され、2023 年 4 月にフランス・中国より 3 名(国際学部 2 名、総合情報学部 1 名)がアンバサダーに認定され、入学した。また、2023 年 9 月にはタジキスタン・ベトナムより 2 名(国際学部 2 名)が入学した。彼らは、個人で計画した SDGs アクションプランに即した活動を展開しており、ECZ で開催した SDGs 関連のイベントにも出席してくれている。今後の SDGs アンバサダーたちのさらなる活躍に期待し、国際教育センターからも、より多くの機会を提供していきたい。

国際教育センターの FD/SD 活動

国際教育センターでは、シラバスの点検や授業評価アンケートの実施などの取組に加え、英語特別教育科目 (LEAP プログラム) や日本語教育プログラムなどのテーマごとに FD 研修を実施するとともに、国際課職員の業務知識および業務スキルの向上を図るための SD 研修を毎年実施している。

■日本語教育プログラム[FD]

オンラインによる FD 研修会を 2 回実施し、正課科目担当教員、課外プログラム担当教員、学内関係者に加えて、文学部日本語教員養成プログラムを履修する学生や日本語を学ぶ留学生にも開放した。

第1回	
テーマ	日本語教育講演会(2023年8月)
講師	木下直子氏(早稲田大学日本語教育研究センター准教授)
日時・場所	2023年8月4日(金)13:00-14:30 開催方法:ビデオ会議システム
参加者数	12名
「学部留学生に対する音声指導－目標と支援－」と題し、本学ビジネス日本語ポイント講座の講師も担当していただいている木下准教授を招聘し、講演会を実施した。 音声についての基本事項を説明していただいたうえで、授業の中での指導を考えていくという内容であった。日頃の教育実践を振り返る時間を設け、今後の授業運営に活かすことのできる知見を得ることができた。	
第2回	
テーマ	日本語教育講演会(2024年2月)
講師	野田尚史氏(日本大学教授)
日時・場所	2024年2月2日(金)13:00-14:30 開催方法:ビデオ会議システム
参加者数	21名
「日本語学習者の読解力を向上させるために」というテーマで、読解・聴解に関する著書を多数ご出版されている、野田尚史氏を招聘し、講演会を開催した。 日本語学習者にとって読解において何が難しいのか、わからない時にどのように推測しているのかについて、これまでの研究成果と教授経験に基づき紹介があった。 また、読解には辞書の使用も重要となるため、日本語学習者はどのように辞書を使っているのか、辞書のひき方についてどのような指導が必要かについても説明があった。	

■その他[FD/SD]

テーマ	「チャレンジワーク国際部全体ミーティング」[SD]
講師	なし
日時・場所	2023年9月21日(木)10:00-12:00 開催方法:ビデオ会議システム
参加者数	38名(国際部長及び国際課職員)
TGD 構想の推進及び大学の国際化にかかる国際部国際課の業務課題に基づく設定目標に対して取り組むチャレンジワークについて、今年度は課員各自が取り組んだ内容・成果・課題を課員全員に報告・共有した。このことにより、業務課題に基づく目標の進捗状況や担当業務外も含む国際部としての取り組みを横断的に把握するとともに、大学の国際化に関する方針を理解し、今後の業務改善や各自の意識改革に繋げることを目的としている。 国際部の取組課題に基づき、国際課のチャレンジワークとして設定された目標について、目標毎に主担当が取組内容とその成果および今後の課題について報告した。	

テーマ	「3大学合同危機管理研修」[SD]
講師	なし
日時・場所	2023年12月21日(木)13:30-17:00 125記念ホール
参加者数	19名(早稲田大学職員3名、関西学院大学3名、本学職員13名)
早稲田大学および関西学院大学と合同で海外への学生派遣に係る危機管理研修を行った。第1部では、留学中に留学先大学でデモ活動が激化したケースを想定し、3グループに分かれて刻一刻と変わる状況の中で必要となる対応等について協議した。第2部では、各大学の担当者から、過去に発生したトラブル事例を報告した。 多数の留学プログラムを運営する大学として共通の課題を抱えているため、各大学との情報共有やディスカッションを通して、相互に多くの学びを得ることができた。またコロナ禍以降に発生しやすくなったケースへの対応等についても意見交換を行い、近年の学生派遣に係る潮流を学ぶと同時に、担当者の危機管理意識の向上へ繋がった。	

学術交流協定校協定締結一覧

[2024年3月31日現在][国別締結日順]

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
1	アイルランド	ダブリンシティ大学	大学間	1990年9月10日	○	○	
2		リムリック大学	大学間	2011年3月3日	○	○	
3	アメリカ	モンタナ大学	大学間	1987年3月12日	○	○	
4		オレゴン州立大学	大学間	1992年4月27日	○	○	
5		ミズーリ大学セントルイス校	大学間	1995年5月17日	○	○	
6		日本政策投資銀行	機関	2005年2月28日	○	-	
7		ISEP(アイセップ)	コンソーシアム	2005年3月8日	-	○	ISEP-Direct との合意書(2008年1月29日)、ISEP-International-to-International との合意書(2013年10月28日)あり。
8		NCPPP(米国 PPP 協会)	機関	2007年9月27日	○	-	
9		ウィノナ州立大学	大学間	2009年5月5日	○	○	
10		メリヴィル大学	大学間	2010年1月11日	○	○	
11		テネシー大学ノックスビル校	大学間	2010年11月10日	○	○	
12		リンゼイウィルソン大学	大学間	2010年11月19日	○	○	
13		カリフォルニア州立大学モントレーベイ校	大学間	2011年3月16日	○	○	
14		ポートランド州立大学	大学間	2012年11月26日	○	-	
15		ルイスクラーク州立大学	大学間	2013年6月26日	○	○	
16		パデュー大学ノースウェスト校	大学間	2015年1月23日	○	-	
17		ブレスビテリアン・カレッジ	大学間	2015年4月6日	○	○	
18		チャタム大学	大学間	2016年12月13日	-	○	
19		ジョンソン・アンド・ウェールズ大学	大学間	2017年5月31日	-	○	
20		カレッジ・オブ・ザ・デザート	大学間	2017年8月7日	○	※	
21		ネブラスカ大学カーニー校	大学間	2017年9月11日	○	○	
22		ノースアラバマ大学	大学間	2017年9月22日	○	○	
23		ヒューストン大学	大学間	2017年9月28日	○	-	
24		ウェストテキサス A&M 大学	大学間	2017年11月21日	-	○	
25		カリフォルニア州立大学ベイカーズフィールド校	大学間	2017年11月29日	○	○	
26		カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校	大学間	2018年1月5日	○	○	
27		フォックス・バレー・テクニカル・カレッジ	大学間	2018年3月15日	○	○	
28		ウェスタンミシガン大学	大学間	2018年3月26日	-	※	※授業料学生負担の学生派遣
29		オーガスタナカレッジ	大学間	2018年5月30日	○	○	
30		コロラド大学コロラドスプリングス校	大学間	2018年6月24日	○	○	
31		ハートウィックカレッジ	大学間	2018年7月23日	○	○	
32		ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ	大学間	2018年7月25日	○	※	※授業料学生負担の学生派遣
33		ニューヨーク州立大学ブロッポート校	大学間	2018年8月24日	-	○	
34		カリフォルニア州立大学スタニスラウス校	大学間	2018年9月4日	○	○	
35		ペース大学	大学間	2018年9月13日	○		
36		ワシントンセンター	機関	2018年10月15日	○	-	
37		IESアブロード	コンソーシアム	2018年11月8日	○	-	
38		ハワイパシフィック大学	大学間	2019年1月8日	○	○	
39		ボストン大学	大学間	2019年2月4日	○	※	※授業料学生負担の学生派遣
40		フラットヘッドバレーコミュニティカレッジ	大学間	2019年2月15日	○	○	
41		カリフォルニア大学サンタバーバラ校	大学間	2019年4月11日	○	-	
42		CISアブロード	コンソーシアム	2019年6月11日	○	-	
43		サンフランシスコ州立大学	大学間	2019年7月3日	○	-	
44		カリフォルニア大学サンディエゴ校エクステンション	大学間	2019年8月7日	○	-	

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
45	アメリカ	ノースウェストミズーリ州立大学	大学間	2020年3月3日	○	○	
46		シカゴ州立大学	大学間	2020年11月12日	○	-	
47		カリフォルニア州立大学チャンネルアイランド校	大学間	2020年12月18日	-	○	
48		カレッジオブニュージャージー	大学間	2021年2月8日	○	○	
49		ネバダ大学ラスベガス校	大学間	2021年7月24日	○	-	
50		ナレッジエクスチェンジ・インスティテュート(KEI)	大学間	2021年12月8日	○	-	
51		ウェスタン・ケンタッキー大学	大学間	2022年2月9日	○	○	
52		クイーンズ大学シャーロット校	大学間	2023年2月9日	○	○	
53		ケント州立大学	大学間	2023年3月30日	○	○	
54		サウスアラバマ大学	大学間	2023年4月17日	○	-	
55		テキサス大学ダラス校	大学間	2023年7月19日	-	○	
56		ノーステキサス大学	大学間	2024年1月30日	○	-	
57		ニューメキシコ大学	大学間	2024年2月5日	○	-	
58	イギリス	カーディフ大学	大学間	2010年11月1日	○	○	
59		ヨークセントジョン大学	大学間	2012年4月19日	○	○	
60		セントラル・ランカシャー大学	大学間	2013年7月16日	○	○	
61		コベントリー大学	大学間	2017年11月20日	○	-	
62		ノーサンブリア大学	大学間	2019年4月2日	○	○	
63		リバプール大学	大学間	2019年4月11日	○	-	
64		エジンバラ大学	大学間	2020年2月14日	-	※	※授業料学生負担の学生派遣
65		リージェンツ大学ロンドン	大学間	2021年2月2日	○	○	
66		アルスター大学	大学間	2024年9月26日	○	-	
67	イタリア	ロムアルド・デル・ピアンコ財団	機関	2014年11月27日	○	-	
68		フィレンツェ大学	大学間	2016年5月2日	○	○	
69		トリノ大学	大学間	2016年11月30日	○	○	
70		ボローニャ大学	大学間	2018年3月12日	○	○	
71		カメリーノ大学	大学間	2018年4月24日	○	-	
72		ローマ・ラ・サピエンツァ大学	大学間	2018年5月11日	○	-	
73		ベネツィア大学	大学間	2018年6月4日	○	○	
74		サレント大学	大学間	2019年12月20日	○	○	
75	インド	インド工科大学マドラス校	大学間	2011年12月22日	○	-	
76		マンガラン教育協会,(マンガラン工科大学)	大学間	2012年5月21日	○	-	
77		ケララ大学	大学間	2012年6月8日	○	-	
78		インド工科大学デリー校	大学間	2012年8月31日	○	-	
79		スリー・チトラ・トゥリニアル医療科学技術研究所	大学間	2015年9月14日	○	-	
80		ジャワハルラー・ネルー大学	大学間	2017年5月8日	○	-	
81		パナーラスヒンドゥー大学	大学間	2022年10月31日	○	-	
82	インドネシア	スラバヤ工科大学	大学間	1994年1月1日	○	-	
83		マラナタ基督教大学	大学間	2016年6月16日	○	-	
84		ガジャマダ大学	大学間	2016年8月24日	○	○	
85		国立デンバサル・ヒンドゥー大学	大学間	2016年11月10日	○	-	
86		ダルマプルサダ大学	大学間	2022年10月7日	○	○	
87		ハサヌディン大学	大学間	2023年5月25日	○	-	
88	ウクライナ	タラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学	大学間	2022年4月13日	○	○	
89		ボリス・グリンチェンコ記念キーウ市立大学	大学間	2022年4月12日	○	○	
90		国立航空大学	大学間	2022年4月12日	○	○	
91	ウズベキスタン	タシケント国立東洋学大学	大学間	2010年11月22日	○	-	
92		ウズベキスタン国立世界言語大学	大学間	2019年11月20日	○	○	
93		シルクロード国際観光大学	大学間	2022年9月26日	○	-	
94	オーストラリア	シーキュー大学	大学間	1997年9月8日	○	○	旧セントラルクイーンズ大学
95		サンシャインコースト大学	大学間	2008年3月13日	○	○	

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
96	オーストラリア	インターナショナル・カレッジ・オブ・マネージメント・シドニー	大学間	2015年10月14日	○	○	
97		サザンクロス大学	大学間	2016年4月25日	-	※	※授業料学生負担の学生派遣
98		ディーキン大学	大学間	2016年4月25日	※	-	※授業料学生負担の学生派遣
99		ニューカッスル大学	大学間	2017年12月22日	○	※	※授業料学生負担の学生派遣
100		カーティン大学	大学間	2018年8月20日	-	○	
101		ウーロンゴン大学	大学間	2022年5月13日	○	○	
102	オーストリア	アッパーオーストリア応用科学大学	大学間	2019年3月19日	○	○	
103		FHWien der WKW経営・コミュニケーション応用科学大学	大学間	2019年4月22日	-	○	
104		ザルツブルク大学	大学間	2019年8月1日	○	○	
105	オランダ	ロッテルダム応用科学大学インターナショナルビジネススクール	大学間	2012年5月14日	○	○	
106		アムステルダム応用科学大学	大学間	2014年11月22日	○	○	
107		フォンティス応用科学大学	大学間	2016年3月31日	○	○	交流対象学部追加に伴い、既存協定校であるフォンティスアカデミーからフォンティス応用科学大学へと締結主体を変更
108		ティオ応用科学大学	大学間	2017年11月27日	○	○	
109		HZ応用科学大学	大学間	2019年7月25日	○	○	
110		サクシオン応用科学大学	大学間	2020年12月4日	○	○	
111	カナダ	トンプソンリバーズ大学	大学間	2007年6月15日	-	○	
112		マニトバ大学	大学間	2011年3月31日	○	-	
113		クワントレンポリテクニク大学	大学間	2012年2月16日	○	○	
114		サスカチュワン大学	大学間	2013年2月13日	○	-	
115		UMAP(アジア太平洋大学交流機構)	コンソーシアム	2014年3月3日	-	○	国際事務局の所在国(2020～2024年)
116		エドモントン・コンコルディア大学	大学間	2015年1月23日	○	○	
117		レイクヘッド大学	大学間	2016年6月7日	○	○	
118		バンクーバーアイランド大学	大学間	2017年2月28日	○	-	
119		ウィニペグ大学	大学間	2017年6月16日	○	-	
120		レスブリッジ大学	大学間	2017年6月16日	○	-	
121		ブロック大学	大学間	2017年8月23日	○	○	
122		ダグラスカレッジ	大学間	2018年3月22日	○	○	
123		ジョージブラウンカレッジ	大学間	2019年3月25日	-	※	※授業料学生負担の学生派遣
124		セント・メアリーズ大学	大学間	2019年3月25日	-	※	※授業料学生負担の学生派遣
125		オカナガンカレッジ	大学間	2020年10月20日	○	○	
126		ヴィクトリア大学継続教育部	大学間	2023年4月27日	○	-	
127		アケイディア大学	大学間	2023年8月18日	○	-	
128	カンボジア	王立プノンペン大学	大学間	2015年1月26日	○	-	
129	ケニア	ジョモ・ケニヤッタ農工大学	大学間	2016年11月11日	○	-	
130	ジョージア	トビリシ自由大学	大学間	2023年10月5日	○	-	
131	スイス	ルツェルン大学	大学間	2012年1月24日	○	○	
132		国連欧州経済委員会 PPP 推進局(UNECE PPP)	機関	2011年7月4日	○	-	
133	スウェーデン	リンネ大学	大学間	2016年9月27日	○	-	
134	スペイン	デウス大学	大学間	2016年8月31日	-	○	
135		ヴァリク大学・カタロニア中央大学	大学間	2023年9月16日	○	-	
136	スロベニア	リュブリャナ大学	大学間	2013年2月26日	○	-	
137	タイ	アジア工科大学院	大学間	2007年4月5日	○	-	
138		チェンマイ大学	大学間	2012年12月22日	○	○	
139		タマサート大学	大学間	2016年12月16日	○	○	
140		プラナコン・シー・アユタヤ・ラチャバット大学	大学間	2017年3月14日	○	-	
141		チュラロンコン大学	大学間	2018年10月30日	○	○	
142		アサンブション大学	大学間	2020年3月12日	○	-	
143		シーナカリンウィロート大学	大学間	2020年10月20日	○	○	
144	台湾	天主教輔仁大学	大学間	2000年6月20日	○	○	

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
145	台湾	中国文化大学	大学間	2012年2月8日	○	○	
146		龍華科技大學	大学間	2012年7月18日	○	-	
147		東海大学	大学間	2016年7月12日	○	○	
148		義守大学	大学間	2017年6月12日	○	○	
149		国立中興大学	大学間	2018年2月9日	○	○	
150		实践大学	大学間	2018年2月22日	○	○	
151		中原大学	大学間	2018年6月26日	○	○	
152		弘光科技大学	大学間	2019年2月14日	○	-	
153		静宜大学	大学間	2019年2月21日	○	○	
154		佛光大学	大学間	2019年4月3日	○	-	
155		文藻外語大学	大学間	2024年3月21日	○	○	
156	韓国	韓国外国語大学	大学間	1995年8月30日	○	○	
157		東国大学	大学間	1995年8月31日	○	○	
158		大邱大学	大学間	2003年6月27日	○	○	
159		平澤市	都市	2007年8月16日	○	-	
160		建国大学	大学間	2008年11月10日	○	○	
161		金剛大学	大学間	2011年2月1日	○	○	
162		韓南大学	大学間	2012年1月11日	○	○	
163		成均館大学	大学間	2012年9月6日	○	○	
164		円光大学	大学間	2012年12月20日	○	○	
165		仁荷大学	大学間	2013年1月10日	○	○	
166		世宗大学	大学間	2018年6月27日	○	○	
167		釜山外国語大学	大学間	2018年10月31日	○	○	
168		漢陽大学	大学間	2018年11月8日	○	○	
169		国民大学	大学間	2019年11月20日	○	○	
170		誠信女子大学	大学間	2023年6月29日	○	○	
171	中国	上海對外貿易大学	大学間	1985年10月19日	○	○	
172		中国人民大学	大学間	1997年9月29日	○	○	
173		大連外国語大学	大学間	2003年8月10日	○	○	
174		大連理工大学	大学間	2006年6月14日	○	-	
175		吉林大学	大学間	2012年3月13日	○	-	
176		中国海洋大学	大学間	2015年6月24日	○	○	
177		上海工程技術大学	大学間	2015年7月16日	○	-	
178		北京語言大学	大学間	2015年9月15日	○	○	
179		上海外国語大学	大学間	2016年5月10日	○	○	
180		北京理工大学	大学間	2016年10月27日	○	○	
181		香港中文大学深圳校	大学間	2018年4月19日	○	○	
182		暨南大学	大学間	2018年5月31日	○	○	
183		鄭州大学西亞斯國際学院	大学間	2018年6月15日	○	○	
184		温州大学	大学間	2019年3月8日	○	-	
185		ノッティンガム大学寧波校	大学間	2019年6月28日	○	○	
186		マカオ科技大学	大学間	2019年7月8日	○	○	
187		香港都会大学	大学間	2019年9月30日	○	○	香港公開大学から名称変更
188		大連海事大学	大学間	2019年11月19日	○	○	
189		西安外国語大学	大学間	2019年12月19日	○	○	
190		華北理工大学	大学間	2019年12月25日	○	○	
191		上海大学	大学間	2020年3月10日	○	○	
192		山東大学	大学間	2020年3月23日	○	○	
193		大連東軟信息学院	大学間	2020年3月30日	○	○	
194		華東師範大学	大学間	2020年11月10日	○	○	
195		太原科技大学	大学間	2020年11月18日	○	○	
196		山西大学	大学間	2020年12月16日	○	○	

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
197	中国	北京外国語大学	大学間	2021年12月8日	○	-	
198		中国留学サービスセンター(CSCSE)	大学間	2021年12月27日	○	-	
199		渤海大学	大学間	2022年3月28日	○	○	
200	ドイツ	マールブルク大学	大学間	1990年4月19日	○	○	
201		パイロイト大学	大学間	2015年2月11日	○	○	
202		ミュンヘン応用科学大学	大学間	2019年2月8日	-	○	
203		ヨハネス・グーテンベルク大学マインツ	大学間	2023年3月20日	○	○	
204	日本	国連ユースボランティア関連(関西学院大学、大阪大学、国際教養大学、上智大学、筑波大学、明治大学、明治学院大学、立教大学)	コンソーシアム	2016年6月3日	○	-	
205		大学コンソーシアム	コンソーシアム	2016年10月11日	○	-	ダルマプルサダ大学との協力強化のための大学コンソーシアム
206		富山県富山市	都市	2016年10月26日	○	-	国連 CoE 地方政策 PPP センターを核とする都市間連携推進のための協定
207		群馬県板倉町	都市	2016年10月26日	○	-	国連 CoE 地方政策 PPP センターを核とする都市間連携推進のための協定
208		一般財団法人国際協力推進協会	機関	2017年6月15日	※	-	
209	ニュージーランド	ユニテック工科大学	大学間	2013年1月17日	○	-	
210	ノルウェー	トロムソ大学	大学間	2017年10月10日	○	○	
211	パラグライ	アスンシオン国立大学	大学間	2022年5月12	○	-	
212	ハンガリー	ハンガリー科学アカデミー原子核研究所	機関	2012年5月7日	○	-	
213		ブダペストメトロポリタン大学	大学間	2019年2月4日	○	○	
214	バングラデシュ	シャージャラル科技大学	大学間	2015年5月28日	○	-	
215		ダッカ大学	大学間	2023年5月28日	○	-	
216	フィリピン	カラガ州立大	大学間	2011年11月14日	○	-	フィリピンの3大学、ブトゥアン市、東洋大学との間の5者間協定。
217		サンホセリコルトス大学	大学間	2011年11月14日	○	-	
218		セントジョセフ工科大学	大学間	2011年11月14日	○	-	フィリピンの3大学、ブトゥアン市、東洋大学との間の5者間協定。
219		ファーザー・サトゥルニノ・ユリオス大学	大学間	2011年11月14日	○	-	フィリピンの3大学、ブトゥアン市、東洋大学との間の5者間協定。
220		ブトゥアン市	都市	2011年11月14日	○	-	フィリピンの3大学、ブトゥアン市、東洋大学との間の5者間協定。
221		フィリピン大学ディリマン校	大学間	2012年6月21日	○	-	
222		フィリピン大学セブ校	大学間	2013年11月14日	○	-	
223		セブ州	都市	2016年10月22日	○	-	
224		ブトゥアン市	都市	2016年10月26日	○	-	国連 CoE 地方政策 PPP センターを核とする都市間連携推進のための協定
225		デ・ラ・サール大学ダスマリニヤス校	大学間	2017年11月23日	○	-	
226		マプア大学	大学間	2019年1月22日	○	-	
227		セブ技術大学	大学間	2019年11月20日	○	-	
228		フィリピン大学オープンユニバシティ	大学間	2022年10月18日	○	-	
229		アデネオ・デ・マニラ大学	大学間	2022年11月4日	○	-	
230	フィンランド	ハーガ = ヘリア応用科学大学	大学間	2016年8月15日	○	-	
231		メトロポリタ応用科学大学	大学間	2018年3月27日	○	-	
232		ヤムク応用科学大学	大学間	2018年10月17日	○	○	
233	ブラジル	カンピーナス大学	大学間	2017年10月27日	○	○	
234		サンパウロ大学	大学間	2018年3月13日	○	○	
235	フランス	ストラスブール大学	大学間	1985年12月9日	○	○	各協定を2016年度に一本化させていたが、実際には個別の大学であるため、2020年度より3大学に分割してカウントをしている
236		ストラスブール大学政治経済学研究所(IEP)	大学間	2012年5月24日	○	○	
237		ストラスブール大学経営大学院(EMS)	大学間	2012年7月17日	○	○	
238		ナント大学	大学間	2012年12月7日	-	※	※対象は BNC と学際融合
239		ソルボンヌ大学	大学間	2013年3月19日	○	※	前ノリ第6大学。ノリ第6大学とノリソルボンヌ第4大学が合併し、ソルボンヌ大学と名称変更 ※対象は BNC と学際融合
240		IAU(国際大学協会)	コンソーシアム	2014年11月21日	○	-	
241		リール大学	大学間	2015年11月27日	○	○	シャルル・ド・ゴール大学(リール第3大学)。から名称変更

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
242	フランス	パリ・シテ大学	大学間	2017年2月20日	○	○	パリ・デイドロ大学(パリ第7大学)から名称変更
243		レンヌ第一大学	大学間	2019年9月30日	○	○	
244		フランシュ・コンテ大学	大学間	2020年6月16日	○	○	
245		パリ・カトリック学院	大学間	2021年4月22日	○	○	
246		パリ第八大学	大学間	2021年12月8日	○	○	
247	ブルガリア	聖クリメント・オブリツキ・ソフィア大学	大学間	2015年3月17日	○	○	
248		ソフィア工科大学	大学間	2019年2月1日	○	-	
249	ベトナム	ベトナム国家大学ホーチミン校	大学間	2002年4月2日	○	-	
250		FPT 大学	大学間	2016年9月12日	-	○	
251		日越大学	大学間	2018年2月16日	○	○	
252		ベトナム銀行学院	大学間	2020年12月22日	○	○	
253		フエ大学	大学間	2022年11月22日	○	-	
254	ベルギー	トマスモア応用科学大学	大学間	2018年12月10日	○	○	
255		VIVES応用科学大学	大学間	2019年5月5日	○	○	
256		リエージュ大学	大学間	2019年7月9日	○	○	
257	マレーシア	マラヤ大学	大学間	2012年4月28日	○	-	
258		テイラーズ大学	大学間	2015年11月19日	○	○	
259		マレーシア工科大学	大学間	2016年12月16日	○	-	
260		ヘルプ大学	大学間	2017年7月28日	○	-	
261		サンウェイ大学	大学間	2017年10月6日	○	-	
262		マレーシア国民大学	大学間	2019年4月15日	○	○	
263		ノッティンガム大学マレーシア校	大学間	2020年3月2日	-	○	
264	メキシコ	モンテレイ大学	大学間	2018年7月19日	○	○	
265		メキシコ国立自治大学ENESレオン校	大学間	2022年8月22日	○	-	
266	リトアニア	ヴィルニウス大学	大学間	2020年2月12日	○	○	
267	ルーマニア	ティミショアラ工科大学	大学間	2012年6月22日	○	-	
268		ブカレスト経済大学	大学間	2018年4月20日	○	○	
269		ブカレスト大学	大学間	2019年4月22日	○	-	

※網掛けは 2023 年度新規協定締結校(13)

学部・研究所等協定締結一覧

〔2024年3月31日現在〕〔学部別国別締結日順〕

NO	主体	国・地域	協定等相手先名	協定	協定の主な目的	締結日
1	文学部	アメリカ	ハワイ大学ヒロ校	訪問学生のための協定覚書 ハワイ大学Hilo校および東洋大学の利益におけるハワイ大学間の訪問学生に関する協定覚書	学生派遣	2020年4月9日
2		インドネシア	国立デンパサール・ヒンドゥー大学	国立デンパサール・ヒンドゥー大学神学部と東洋大学文学部との学術交流に関する協定	共同研究等の学術交流	2016年11月21日
3		中国	復旦大学	中国復旦大学外国語・文学部中国語・文学学科、史学科、哲学専攻と日本国東洋大学文学部との相互学生交換	学生交換等の学術交流	2016年4月28日
4	文学部・文学研究科	スイス	チューリッヒ大学	チューリッヒ大学と東洋大学との交換協定書	学生交換等の学術交流	2018年10月16日
5	経済学部	イギリス	ウォーリック大学英語教育センター	東洋大学経済学部とウォーリック大学英語教育センター間における短期プログラムに関する協定書	教育	2002年8月19日
6		中国	対外経済貿易大学国際学院	「中国研修プログラム」に関する協定書	教育(短期研修)	2012年3月19日
7	経営学部	イギリス	オックスフォード大学ハートフォードカレッジ	ハートフォード・カレッジ・プログラム(英国イングランド、オックスフォード、キャット・ストリート、ハートフォードカレッジ)と東洋大学(日本)との間の海外留学プログラムに関する協定	学生交流	2023年8月28日
8	経営学部・経営学研究科	タイ	泰日工業大学	泰日工業大学経営学部と東洋大学経営学部および東洋大学大学院経営学研究科との学術協力交流に関する覚書	学術交流、学生交流	2016年10月7日
9	法学部	イギリス	ロンドン大学ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン校心理学・言語科学学部	東洋大学法学部とユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン校心理学科学部との間における東洋大学法学部短期海外留学プログラム実施に関する協定書	短期語学研修	2013年5月8日
10		中国	厦門大学法学院	中国厦門大学法学院と法学部との交流協定	学術交流活性化(中国法・日本法教育)	2008年12月13日
11			西北政法大 経済法学院	日本国東洋大学法学部と中国西北政法大 経済法学院の教育研究交流協定	研究交流	2018年6月1日
12			遼寧大学法学院	東洋大学法学部(日本)と遼寧大学法学院(中国)の教育研究交流協定	研究交流	2018年9月7日
13		ドイツ	異文化コミュニケーション協会	東洋大学法学部短期海外留学プログラム実施のためにルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘンと異文化コミュニケーション協会が合同で開講するドイツ語セミナーに関する協定書	短期語学研修	2014年3月27日
14		ノルウェー	トロムソ大学	トロムソ大学人間社会科学部と東洋大学法学部の学術協力に関する協定	教育・学術交流および国際協力進展(包括的学術交流)	2014年5月8日
15	国際地域学部	アメリカ	ノースウエスト大学	東洋大学国際地域学部とノースウエスト大学との学生交流協定	学生交換・学生派遣	2016年12月14日
16		インドネシア	パラヤンガン・カトリック大学工学部	東洋大学国際地域学部とパラヤンガン・カトリック大学工学部間における学術交流協定書	教育・学術交流	2003年8月28日
17		オーストリア	ザルツブルグ応用科学大学	東洋大学国際地域学部とザルツブルグ応用科学大学との学生交換協定	学生交換	2016年12月5日
18			オーバーエスターライヒ州(アッパー・オーストリア)応用科学大学	オーストリア・オーバーエスターライヒ州応用科学大学と東洋大学との学部間協定	学生交換	2017年4月6日
19		韓国	慶熙大 学校	日本国東洋大学国際地域学部と韓国慶熙大 学校ホテル観光大学との間における交流に関する協定書	教育・学術交流	2003年3月18日
20		中国	南開大学国際商学院	南開大学国際商学院と東洋大学国際地域学部との交流に関する覚書	教育・学術交流	2002年10月6日
21		フィンランド	ハーガ＝ヘリア応用科学大学	ハーガ＝ヘリア応用科学大学と東洋大学国際地域学部の学生交換に関する協定	学生交換	2016年8月15日
22		ベトナム	ベトナム都市農村計画研究所・農村開発計画研究所	ベトナム都市農村計画研究所・農村開発計画研究所と東洋大学国際地域学部の包括的学術協定	教育・学術交流	2015年11月27日
23			国立ハノイ建設大学	東洋大学国際地域学部と国立ハノイ建設大学建築学部との協定締結に関する覚書	包括協定	2017年2月15日
24			ハノイ建築大学	東洋大学国際地域学部とハノイ建築大学との協定締結に関する覚書	包括協定	2017年2月23日
25		リトアニア	ヴィータウタス・マグヌス大学	東洋大学とヴィータウタス・マグヌス大学との協定締結に関する覚書	包括協定	2017年3月14日
26				東洋大学とヴィータウタス・マグヌス大学との学術および学生交換に関する協定	学生交換	
27	国際学部	アメリカ	ワシントン大学コンティナム・カレッジ	ワシントン大学コンティナム・カレッジ協定	包括協定	2017年9月12日
28			ミネソタ州立大学マンケート校	ミネソタ州立大学と東洋大学 学生および教員交換プログラム協定	包括協定、学生交換、学生派遣	2018年2月19日
29			ノースウエスト大学	了解覚書	学生派遣	2023年3月15日

NO	主体	国・地域	協定等相手先名	協定	協定の主な目的	締結日
30	国際学部	イギリス	ケント大学	日本国東洋大学国際学部と英国ケント大学との間の学生交換および短期留学プログラムに関する協定書	学生交換・派遣	2017年11月1日
31			コベントリー大学	コベントリー大学と東洋大学の間の学生交換に関する協定書	学生交換	2018年7月16日
32			ウィンチェスター大学	ウィンチェスター大学協定書	包括協定	2018年7月12日
33		インドネシア	スプラスマレット大学	スプラスマレット大学(インドネシア)と東洋大学(日本)の間の覚書	包括協定	2018年5月25日
34				スプラスマレット大学農学部と東洋大学国際学部における覚書要旨	包括・学生交換	2019年1月19日
35		オーストラリア	クイーンズランド大学	Study Abroad Agreement	学生派遣	2018年4月24日
36			モナシュ大学	モナシュ大学(オーストラリア)と東洋大学国際学部の留学生受入れ協定	学生受入	2019年3月1日
37		カナダ	ビクトリア大学	東洋大学国際学部とビクトリア大学との学生派遣に関する協定	学生派遣	2017年10月4日
38			セントローレンスカレッジ	セントローレンスカレッジおよび東洋大学国際学部の間の了解覚書	包括協定	2018年8月14日
39			センテニアルカレッジ	東洋大学国際学部とセンテニアルカレッジとの学生交換協定	学生交換	2016年11月28日
40				センテニアルカレッジと東洋大学国際学部の学術的パートナーシップ覚書	包括協定	
41		スウェーデン	リンネ大学社会科学部	東洋大学国際学部(日本)およびリンネ大学社会科学部(スウェーデン)の学術協力交流協定	学生交換・学術交流	2016年9月26日
42		スリランカ	スリランカ・セナワタ都市リソースセンター	スリランカ・セナワタ都市リソースセンターと東洋大学国際学部との MOU	包括協定	2017年6月2日
43		中国	西南財経大学	西南財経大学と東洋大学の間の了解覚書	包括協定	2023年7月26日
44				学生・教員交換協定	学生交換	
45		ニュージーランド	オタゴ大学	オタゴ大学(ニュージーランド)と東洋大学(日本)の留学協定	学生交換	2019年2月13日
46		フィンランド	ラハティ国民高等学校	ラハティ国民高等学校と東洋大学との包括的学術交流協定	包括協定	2017年8月18日
47			メトロポリタ応用科学大学	メトロポリタ応用科学大学と東洋大学との包括的学術交流協定	包括協定	2018年4月25日
48		フランス	シアンスポ・トゥールーズ大学	シアンスポ・トゥールーズ大学と東洋大学国際学部間の学生交換に関する合意書	学生交換	2017年5月17日
49			セルジー・ポントワーズ大学サンジェルマン・アン・レイ政治学院	セルジー・ポントワーズ大学サンジェルマン・アン・レイ政治学院と東洋大学国際学部との協定書	包括協定・学生交換	2017年9月8日
50			リール・カトリック大学	東洋大学(日本国 東京)とリール・カトリック大学(フランス リール)の間の協定書	包括協定・学生交換	2017年9月15日
51			ストラズブル大学	グローバル・イノベーション学科の学生受入れのための追加協定	学生受入	2018年4月23日
52		ブルガリア	プロブディフ大学史学・哲学部	プロブディフ大学歴史哲学学部と東洋大学国際学部間の交流協定要旨	包括協定	2018年8月2日
53		ポーランド	グロツワフ経済大学	グロツワフ経済大学との交換協定	学生交換	2018年4月1日
54			クラフク経済大学	枠組協力協定 東洋大学とクラフク経済大学の間で締結される・ワーキングプログラム第1号(付随文書)	学生交流	2019年4月18日
55				ワーキングプログラム第1号 2019年に署名された東洋大学国際学部とクラフク経済大学の枠組み協力協定書の付随文書	学生交換	2019年5月10日
56		マレーシア	マラ工科大学	相互理解の促進、学術・文化・科学的思想および人的交流に関するマラ工科大学と東洋大学国際学部国際学科との間の覚書	研究交流	2019年11月6日
57	国際学部・国際学部研究所	ノルウェー	オスロ首都大学	オスロ首都大学 社会科学ビジネススクールおよび社会福祉・児童福祉・社会政策学科と東洋大学 国際学部および国際学研究科の間の覚書	包括協定	2019年1月7日
58	国際観光学部	香港	香港理工大学	香港理工大学と東洋大学の学生交換協定	学生交換	2017年12月14日
59	ライフデザイン学部	インドネシア	国立デンパサール・ヒンドゥー大学	国立デンパサール・ヒンドゥー大学神学部と東洋大学ライフデザイン学部との学術交流に関する協定	学術交流	2018年12月6日
60		韓国	社団法人韓日福祉経営協議会	東洋大学ライフデザイン学部と社団法人韓日福祉経営協議会の連携に関する協定	福祉における人的・知的資源等の交流・活用を図ること	2006年1月24日
61			カトリック上智大学	東洋大学とカトリック上智大学との交流協定書	研究交流	2020年11月6日
62		中国	北方工業大学建築芸術学院	東洋大学ライフデザイン学部と北方工業大学建築芸術学院の連携に関する協定	相互に連携して、双方の学問領域における人的・知的資源等の交流・活用を図ること	2013年6月6日
63		イタリア	ローマ・ラ・サピエンツァ大学	ローマ・ラ・サピエンツァ大学と東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科との包括学術協定および学生交換に関する協定	包括・学生交換	2018年12月1日

NO	主体	国・地域	協定等相手先名	協定	協定の主な目的	締結日
64	ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科	オランダ	HAN応用科学大学	東洋大学とHAN応用科学大学(オランダ)建築環境学部間の覚書	包括・学生交換	2021年4月1日
65	総合情報学部	中国	山西医科大学第1病院精神科部局	総合情報学部と山西医科大学第1病院精神科部局との包括的学術交流	包括・学生交換	2021年9月17日
66	総合情報学部/ 総合情報学研究科	アメリカ合衆国	マハリシ国際大学	東洋大学総合情報学部、大学院総合情報学研究科とマハリシ国際大学 生理・健康／学部、大学院統合医療研究科、コンピュータサイエンス研究科 との学術協力・交流に関する合意書	研究交流	2022年10月21日
67		インド	マハリシマヘシュヨギヴェーディック大学	東洋大学 総合情報学部、大学院総合情報学研究科とマハリシマヘシュヨギヴェーディック大学 コンピュータサイエンス学部、ヨガ学部、大学院ヴェーダ研究科、人間の意識とヨガ科学研究科との学術協力・交流に関する合意書	研究交流	2022年9月6日
68		インド	スワミ・ヴィヴェーク・カナンダ・ヨーガ・アササンダーナ・サムスターナ (S-VYASA) 大学	東洋大学総合情報学部および大学院総合情報学研究科とスワミ・ヴィヴェーク・カナンダ・ヨーガ・アササンダーナ・サムスターナ (S-VYASA) 大学 ヨーガ&ライフサイエンス部門・ヨーガ&人文科学部門 (学士課程・修士課程)との学術協力・交流に関する合意書	研究交流	2022年10月21日
69	情報連携学部	ウズベキスタン	トリノ工科大学タシケント校	東洋大学情報連携学部および情報連携学研究科とトリノ工科大学タシケント校との間の学術協力および交流に関する協定	学術交流	2018年4月9日
70	福祉社会デザイン学部社会福祉学科 福祉社会開発研究センター	大韓民国	ソングョル大校社会福祉学科	東洋大学福祉社会デザイン学部社会福祉学科および東洋大学福祉社会開発研究センターとソングョル大校社会福祉学科間の交流協定書	包括協定	2023年12月1日
71	文学研究科 インド哲学専攻	韓国・中国	金剛大校大学院社会福祉仏教学科 中国人民大学宗教学高等研究院	大学院生交流ならびに学術会議の共同開催に関する覚書	教育・学術交流	2012年6月22日
72	文学研究科 哲学専攻	オーストリア	ウィーン大学哲学・教育学部哲学科	学術協力交流協定	教育・学術交流	2015年5月21日
73	経営学研究科	タイ	アサンブション大学 経営大学院	タイ王国アサンブション大学と東洋大学との学生交換に関する覚書	学生交換	2020年3月12日
74	社会学研究科	大韓民国	成均館大学大学院心理学研究科	東洋大学大学院社会学研究科と成均館大学大学院心理学研究科との学術協力・交流に関する合意書	研究・学生交流	2024年1月23日
75	国際地域学研究科国際観光学専攻・国際観光学部	中国	暨南大学	暨南大学と東洋大学との学生交換に関する協定	学生交換	2018年2月28日
76	国際学研究科	オーストラリア	カーティン大学人文研究科	カーティン大学および東洋大学間の学生交流基本協定(大学間の編入学や単位認定に関する要件を定めた協定)	学生交流	2022年3月30日
77	生命科学 研究科	イタリア	ローマ・ラ・サピエンツァ大学	東洋大学およびローマ・ラ・サピエンツァ大学間の科学文化協定基本合意書	包括協定	2018年12月18日
78				ローマ・ラ・サピエンツァ大学(伊)土木・産業工学部および東京・東洋大学(日)生命科学科学研究科間における学生交換合意書	学生交換	2018年12月19日
79		スリランカ	スリランカ国立基礎研究所	基本的合意書	学術交流	2019年4月1日
80		チリ	メリモユ生態系研究所・メ基礎研究センター	メリモユの生態環境科学調査機関と東洋大学生命科学研究科における共同協定	包括・学生交換	2017年4月1日
81	福祉社会デザイン研究科	韓国	社団法人未来福祉文化研究会	東洋大学福祉社会デザイン研究科と社団法人未来福祉文化研究会の連携に関する協定	教育・学術交流	2008年9月29日
82	社会福祉学研究科/福祉社会開発研究センター	台湾	朝陽科技大学	東洋大学と朝陽科技大学との学術協力・交流に関する合意書	研究交流	2020年3月26日
83	ライフデザイン学研究科	イタリア	ミラノ工科大学	ミラノ工科大学と東洋大学における学生交流に関する覚書	学生交流	2018年10月1日
84	ライフデザイン学研究科人間環境デザイン専攻・ライフデザイン学部人間環境デザイン学科・福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科	スウェーデン	スウェーデン王立工科大学	メカトロニクスおよびプロダクトデザイン共同研究・教育交流に関する覚書	研究交流	2019年3月18日
85	理工学研究科	タイ	チェンマイ大学理学部	東洋大学大学院理工学研究科とチェンマイ大学理学部との学術協力・交流に関する合意書	学術交流	2022年1月1日
86		ベトナム	外国貿易大学VJCC インスティテュート	学術交流および協力に関する協定	学術交流	2019年9月16日

NO	主体	国・地域	協定等相手先名	協定	協定の主な目的	締結日
87	アジア文化 研究所	中国	遼寧大学日本研究所	日本国東洋大学アジア文化研究所と中国遼寧大学日本研究所との研究協力に関する協定	共同研究の実施	2017年11月18日
88		トルコ	アンカラ大学アジア太平洋協働研究センター	日本国東洋大学アジア文化研究所とトルコアンカラ大学アジア太平洋協働センターとの研究協力に関する協定書	研究協力	2019年1月10日
89	PPP研究 センター	アメリカ	フロリダ・アトランティック大学 Center for Urban Redevelopment and Education	協定書	研究協力	2009年3月30日
90			ジョージア工科大学 Center for Advanced Communications Policy	協定書	研究協力	2009年3月30日
91		アメリカ スイス	国連欧州経済委員会 PPP 推進局 (UNECE PPP)	覚書	PPP 推進のための協力 体制構築および国連 PPP 推進活動として認 定	2011年7月4日
92		フィリピン	フィリピン大学フィリピン経済開発 センター (PCED)	東洋大学 PPP 研究センターとフィリピン経済 開発センターの技術提携・交流に関する協定 (AGREEMENT ON TECHNICAL OPERATION AND EXCHANGE)	研究協力	2011年11月15日
93	国際共生社会 研究センター	インドネシア	インドネシア・シア・クアラ大学津波災害 研究センター	東洋大学国際共生社会研究センターとインドネ シア・シア・クアラ大学津波災害研究センター間 における学術交流協定	研究	2013年1月1日
94		タイ	コミュニティ組織機構	東洋大学国際共生社会研究センターとコミュニ ティ組織開発機構における都市とコミュニティ開 発に関する共同研究協定	研究	2012年12月1日
95		中国	河南科技学院	東洋大学国際共生社会研究センターと河南科 技学院間における共同研究協定	研究	2014年4月1日
96			四川大学香港理工大學災后重建与管理学院	東洋大学国際共生社会研究センターと四川大 学香港理工大學災后重建与管理学院間にお ける共同研究協定	研究	2014年8月1日
97		中国 バングラディッシュ	バングラディッシュ工科大学土木工学部	東洋大学国際共生社会研究センターとバングラ ディッシュ工科大学間における学術交流協定	研究	2011年8月24日
98	生命環境科学 センター	イタリア	ローマ・ラ・サピエンツァ大学	東洋大学およびローマ・ラ・サピエンツァ大学間 の科学文化協定基本合意書	学術交流	2018年12月18日
99	バイオ・ナノエ レクトロニクス研 究センター／学 際・融合科学研 究科	アメリカ	ライス大学機械工学・材料科学部	バイオ・ナノイノベーションプログラム連携協定	教育研究連携	2011年11月21日
100		イギリス	オックスフォード大学ニコル・グローバル 研究グループ	グローバル・ナノ・イノベーション・プログラムのた めの共同研究に関する覚書	GCOE のための教育研 究連携	2009年3月1日
101		インド	C.M.S. カレッジ	ナノ・イノベーション・プログラムに関する覚書	教育研究連携	2014年4月1日
102			ラマイア工科大学	協定書	教育研究連携	2018年12月6日
103		ハンガリー	ブタペスト工科経済大学	バイオ・ナノイノベーションプログラム連携協定	教育研究連携	2012年7月1日
104		ロシア	スokolボ科学技術大学	グローバル・ナノ・イノベーション・プログラムに関 する覚書	研究交流	2019年7月5日

※網掛けは 2023 年度新規協定締結校(3)

学生受入

■2023 年度 受入留学生数

(人)

		正規生				交換留学生		総計
		2023 年 5 月 1 日現在		10 月採用	9 月入学	Ⅰ 期	Ⅱ 期	
		国費	私費	国費	私費			
学部	文学部	0	150	0	0	22	23	195
	経済学部	0	131	0	0	19	22	172
	経営学部	0	123	0	0	22	24	169
	法学部	0	72	0	0	17	20	109
	社会学部	0	215	0	0	19	19	253
	国際地域学部	0	1	0	0	0	0	1
	国際学部	0	158	0	7	36	44	245
	国際観光学部	0	65	0	0	26	22	113
	情報連携学部	0	21	0	0	0	0	21
	ライフデザイン学部	0	12	0	0	0	0	12
	理工学部	0	119	0	0	0	0	119
	総合情報学部	0	85	0	0	0	0	85
	生命科学部	0	47	0	0	0	0	47
	食環境科学部	0	21	0	0	0	0	21
	福祉社会デザイン学部	0	7	0	0	0	0	7
	健康スポーツ科学部	0	4	0	0	0	1	5
	学部計		0	1231	0	7	161	175
大学院	文学研究科	1	20	0	0	0	0	21
	社会学研究科	0	24	0	0	0	0	24
	法学研究科	0	5	0	0	0	0	5
	経営学研究科	0	17	0	0	0	0	17
	工学研究科	0	0	0	0	0	0	0
	理工学研究科	1	31	※1	2	0	0	34
	経済学研究科	0	31	0	0	0	0	31
	国際学研究科	4	41	※1	21	0	0	66
	国際観光学研究科	3	15	0	2	0	0	20
	国際地域学研究科	0	0	0	0	0	0	0
	生命科学研究科	0	13	0	0	0	0	13
	社会福祉学研究科	0	16	0	0	0	0	16
	ライフデザイン研究科	0	8	0	0	1	0	9
	福祉社会デザイン研究科	0	2	0	0	0	0	2
	学際・融合科学研究科	0	1	0	0	0	0	1
	総合情報学研究科	2	26	0	0	0	0	28
	食環境科学研究科	0	1	0	0	0	0	1
	情報連携学研究科	0	5	0	0	0	0	5
	健康スポーツ科学研究科	0	3	0	0	0	0	3
	大学院計		11	259	0	25	1	0
総計		11	1490	0	32	162	175	1,870

対象期間:2023 年 4 月～2024 年 3 月 ※在学生からの国費採用のため、総計にはカウントしない。

●交換留学生(I 期):2023 年 4 月 1 日受入 一部局間留学 25 名含む

(国際学部 17 名・国際観光学部 7 名、ライフデザイン学研究科 1 名)

●交換留学生(II 期):2023 年 10 月 1 日受入 一部局間留学 18 名含む(国際学部 18 名)

ω 資料編
③

ω 資料編
③

ω 資料編
③

■留学生数【全学合計】 2023 年 5 月 1 日現在

(人)

		合計	中国	台湾	韓国(朝鮮)	トルコ	ロシア	ベトナム	タイ	インドネシア	モルゴル	マレーシア	ネパール	イタリヤ	ウズベキスタン	ミャンマー	フィリピン	アメリカ	ブラジル	南アフリカ	トルコ	モザンビーク	パキスタン	バングラデシュ	カンボジア	インド	パプアニューギニア	エジプト	イギリス	スペイン	コロンビア	マダガスカル共和国	ポランド共和国	ドイツ	カタール	トンガ王国	ニュージーランド	ナジリア	マラウイ共和国	ケニア共和国	ラオス人民民主共和国	アルバニア共和国	ミャンマー	コンゴ民主共和国	南アフリカ	南アフリカ	
合計	学年	1490	1153	13	114	2	1	49	4	6	12	29	1	1	14	6	9	4	2	9	1	4	3	1	3	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	3	1	4	1	2	1	1	2	1	1	2	
内訳	【学部合計】	1年	234	190	6	18	0	0	2	0	0	3	8	0	1	2	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2年	286	231	2	33	1	0	4	0	0	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3年	369	264	2	34	0	1	20	0	4	4	14	0	0	4	2	3	2	0	3	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4年	342	265	3	26	0	0	19	0	2	2	1	1	0	2	3	5	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1231	950	13	111	1	1	45	0	6	12	29	1	1	8	5	8	4	2	9	0	4	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	【大学院前期合計】	1年	115	98	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2年	107	80	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	222	178	0	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	【大学院後期合計】	1年	9	6	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		2年	12	10	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		3年	16	9	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	37	25	0	3	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	【大学院合計】	1年	124	104	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2年	119	90	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3年	16	9	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	259	203	0	3	1	0	4	4	0	0	0	0	0	0	6	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■交換留学生受入者数(部局間協定含む)

(人)

期別	制度	国	所属大学	部局間	受入年度				
					2019	2020	2021	2022	2023
I 期	協定校	アメリカ	ウィノナ州立大学						1
			オーガスタナカレッジ		3				
			カリフォルニア州立大学モントレーベイ校		2				1
			カリフォルニア州立大学スタニスラウス校						2
			カレッジオブニュージャージー						1
			ハワイパシフィック大学						1
		イギリス	プレスビテリアン・カレッジ					1	
			カーディフ大学		2		2	2	
			コベントリー大学	★				1	
			セントラルランカシャー大学					1	
		イタリア	リージェンツ大学ロンドン						1
			サレント大学					1	
			トリノ大学				2	4	
			フィレンツェ大学						2
		ウクライナ	ベネツィア大学					2	5
			ミラノ工科大学	★				1	1
			タラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学					4	
			ボリス・グリンチェンコ記念キーウ市立大学					4	
		オーストラリア	国立航空大学					4	
			ウーロンゴン大学						2
			カーティン大学		5				5
		オーストリア	サンシャインコースト大学						1
			FHWien der WKW 経営・コミュニケーション応用科学大学						1
			オーバーエスターライヒ州立応用科学大学	★					1
		オランダ	アムステルダム応用科学大学	★※	3			3	8
			サクシオン応用科学大学						1
			ティオ応用科学大学		1				1
			フォンティスアカデミー			2		1	
		カナダ	ロッテルダム大学		8				
			エドモントン・コンコルディア大学						1
			クワントレンポリテクニク大学		1				
			トンブソンリバーズ大学		1				1

期 別	制 度	国	所属大学	部局間	受入年度				
					2019	2020	2021	2022	2023
I 期	協 定 校	カナダ	ブロック大学						1
		韓国	仁荷大学校		2				3
			円光大学校		2				
			韓国外語大学校		2			1	1
			建国大学校		2				
			金剛大学校		1				1
			成均館大学				1		2
			世宗大学		3				1
			大邱大学校					1	1
			東国大学校					1	1
			釜山外国語大学						3
		スイス	ルツェルン大学		1				1
		スウェーデン	リンネ大学	★					3
		タイ	チュラロンコン大学						2
		台湾	実践大学				1		1
			静宜大学					1	2
			中原大学		2		1		1
			中国文化大学					2	2
			天主教輔仁大学					1	
			文藻外語大学	★				2	6
		中国	華北理工大學					2	3
			上海對外貿易大學						4
			大連海事大学						1
			大連東軟信息学院					1	3
			中国海洋大学					1	
			鄭州大学西亞斯國際學院		2		2	2	2
			ノッティンガム大学寧波校						2
			北京語言大学		2			2	2
			北京理工大学		4				
		中国(香港)	香港理工大学	★	2				1
		ドイツ	バイロイト大学						1
			マールブルク大学					3	
			ミュンヘン応用科学大学						2
		ノルウェー	トロムソ大学						2
		フィンランド	ハーガ=ヘリア応用科学大学	★	1				2
			メトロポリタ応用科学大学	★	3			1	1
			ヤムク応用科学大学						1
		フランス	サンジェルマン・アン・レイ	★			4	2	
			ストラスブール大学				3	1	4
			トゥールーズ大学	★	1			1	3
			リール大学(旧シャルル・ド・ゴール大学・リール第3大学)					1	
			リール・カトリック大学	★		1		2	1
			レンヌ第1大学				2	1	
		ベトナム	FPT 大学				1		
		ベルギー	トマスモア大学		3				2
			リエージュ大学				1		
		ポーランド	クラフク経済大学	★					2
		マレーシア	テイラズ大学						1
			マレーシア国民大学						1
		メキシコ	モンテレイ大学		2				1
	ISEP	-	Exchange		18	1	1	0	21

期 別	制 度	国	所属大学	部局間	受入年度				
					2019	2020	2021	2022	2023
	ISEP	-	Direct		4	0	0	1	2
	UMAP	-	-		3	0	0	1	1
	CIS Abroad	-	-					1	21
	KEI	-	-						6
小 計 第Ⅰ期					86	4	21	61	162
Ⅱ 期	協 定 校	アイルランド	ダブリンシティ大学		2			1	0
			リムリック大学					2	1
		アメリカ	カリフォルニア州立大学チャンネルアイランド校						1
			カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校		2			7	1
			カリフォルニア州立大学ベイカーズフィールド校						1
			カリフォルニア州立大学モントレーベイ校		2				3
			カレッジオブニュージャージー					1	3
			ジョンソン・アンド・ウェールズ大学		1				
			ニューヨーク州立大学ブロッポート校					2	
			ノースウェストミズーリ州立大学						1
			ハートウィック大学		1				
			ハワイバシフィック大学					1	1
			フラットヘッドバレーコミュニティカレッジ						1
			ミズーリ大学セントルイス校		2			2	2
		イギリス	カーディフ大学						1
			ケント大学	★				1	
			コベントリー大学	★	1				1
			セントラルランカシャー大学					2	1
			ヨークセントジョン大学		5			2	2
		イタリア	サレント大学					1	
			トリノ大学				1		
			ベネツィア大学		7			4	7
			ボローニャ大学		1			4	2
		インドネシア	ダルマプルサダ大学						1
		ウクライナ	タラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学						2
			ボリス・グリンチェンコ記念キーウ市立大学						2
			国立航空大学						3
		ウズベキスタン	ウズベキスタン世界言語大学						3
		オーストラリア	カーティン大学					5	1
			シーキュー大学					1	
			サンシャインコースト大学						1
		オーストリア	ウィーン経営・コミュニケーション応用科学大学				1	2	
			オーバーエスターライヒ州立応用科学大学	★	3			1	
			ザルツブルク応用科学大学	★			2	1	
		オランダ	アムステルダム応用科学大学	★※	1			3	
			HZ 応用科学大学					3	2
			サクシオン応用科学大学						1
			フォンティスアカデミー					2	1
			ロッテルダム大学				2	3	2
			ダグラスカレッジ						1
		カナダ	トンブソンリバーズ大学		2			2	
			ブロック大学		1			1	1
			レイクヘッド大学						2
			仁荷大学		2			2	1
		韓国	建国大学				1	2	
			国民大学					2	2

期 別	制 度	国	所属大学	部局間	受入年度				
					2019	2020	2021	2022	2023
Ⅱ 期	協 定 校	韓国	世宗大学		3			3	3
			成均館大学						2
			東国大学校					2	
			釜山外国語大学校					8	2
		スイス	チューリッヒ大学	★				1	
			ルツェルン大学					1	
		スウェーデン	リンネ大学	★				2	
		スペイン	デウスト大学		3				1
		タイ	シーナカリンウィロート大学						1
			チュラロンコン大学						1
		台湾	義守大学		2				2
			国立中興大学					1	
			実践大学		2		1	2	
			中原大学		2			3	2
			天主教輔仁大学		2			3	2
			天主教輔仁大学 (Fee-based)						9
			東海大学		2				1
			文藻外語大学	★	2				
		中国	華東師範大学					2	
			華北理工大学					3	3
			暨南大学		2				
			山東大学				2	3	1
			大連海事大学					2	3
			上海大学					1	3
			上海對外貿易大学					1	3
			中国人民大学				1		
			北京理工大学						3
			中国海洋大学		1				1
			鄭州大学西亞斯国際学院		2		1	1	2
		ドイツ	パイロイト大学		1			1	1
			マールブルク大学		3				
			ミュンヘン応用科学大学					2	4
		ノルウェー	オスロ首都大学	★	2			1	3
		ハンガリー	ブダペストメトロポリタン大学					1	
		フィンランド	ハーガ=ヘリア応用科学大学	★	1			2	2
			ヤムク応用科学大学					2	2
		フランス	サンジェルマン・アン・レイ	★	3		1		
			ストラスブール大学		6		4	5	6
			セルジー=ポントワーズ大学	★				5	5
			トゥールーズ大学	★	3			1	3
			パリ大学(旧・パリ・デイドロ大学)				2	2	
			パリ・カトリック学院					2	2
			パリ・シテ大学						2
			リール大学(旧シャルル・ド・ゴール大学・リール第3大学)		1		2		2
			リール・カトリック大学	★	2		2	3	4
			レンヌ第一大学					4	2
		ベトナム	FPT 大学		2				
			ベトナム銀行学院					2	
		ベルギー	リエージュ大学				1	1	1
		マレーシア	テイラーズ大学		1			1	1
			ノッティンガム大学マレーシア校					1	1

期別	制度	国	所属大学	部局間	受入年度				
					2019	2020	2021	2022	2023
Ⅱ期	協定校	マレーシア	マレーシア国民大学				1		1
		メキシコ	モンテレイ大学					1	
		リトアニア	ヴィリニウス大学				1		1
	ISEP	-	Exchange		17		3	16	13
			Direct		8			8	6
	UMAP	-	-		2				2
	CIS Abroad	-	-				2	12	11
	KEI	-	-					3	
小計 第Ⅱ期					108	0	31	175	175
合計					194	4	52	236	337

※アムステルダム応用科学大学は大学間と部局間2つの協定がある。

2022年度Ⅰ期は部局間で3名、Ⅱ期は全学で1名、部局間で2名の受入。2023年度Ⅰ期は部局間で4名、全学で4名の受入。

■所属大学の国・地域別 交換留学生受入数(部局間留学含む)

(人)

所属大学国・地域名	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
アイルランド	5	3		2			3	1
アメリカ	19	22	29	46	1	(4)	44(2)	92
イギリス	8	7	3	10		(3)	12	6
イタリア		1		11		(3)	18	18
インドネシア								1
ウクライナ							12	7
ウズベキスタン								3
オーストラリア	2	2		7			6	11
オーストリア		1	1	5		(2)	5	3
オランダ	14	12	13	13	2	(2)	14(1)	17
カナダ	6	1	12	5			3	7
韓国	11	8	18	19		(2)	22	23
コロンビア			1					
スイス	1		2	1			2	1
スウェーデン	1		2				2	4
スコットランド				1				
スペイン			1	3				1
タイ		1	1	1				4
チリ	1			2				1
ドイツ	3	2	3	4		(1)	9	9
台湾	2	4	13	15		(2)	16	30
中国	8	9	9	13		(7)	19(2)	36
中国香港				2				1
ノルウェー			3	2			1	5
ハンガリー							1	
フィンランド		3	5	5			5	9
ブラジル		1					1	
フランス	6	7	13	16	1	(21)	29(1)	34
ベトナム			1	2		1	2	
ベルギー				3		(2)	1	3
ポーランド								2
マレーシア				1		(1)	2	5
メキシコ	2	1	2	4			1	2
モロッコ				1				
リトアニア						(1)		1
総計	89	85	132	194	4	1(51)	230(6)	337

※() 内の数字は、オンライン履修をしたため実渡航を伴わない留学生数。

■国費外国人留学生数

年度	受給者数（人）			給与総額	教育費総額	合計
	学部	大学院	受託学生			
2017	0	25(13)	0	38,826,000 円	14,980,000 円 (5,660,000 円)	53,806,000 円
2018	0	22(12)	0	35,322,000 円	12,965,000 円 (6,025,000 円)	48,287,000 円
2019	0	23(13)	1	33,440,000 円	11,789,500 円 (5,620,000 円)	45,229,500 円
2020	0	15(10)	1	28,260,000 円	9,700,000 円 (6,030,000 円)	37,960,000 円
2021	0	11(11)	1	18,416,000 円	2,617,500 円 (0 円) ※	21,033,500 円
2022	0	9(6)	3	19,392,000 円	2,621,000 円 (0 円) ※	22,013,000 円
2023	0	12(7)	1	17,646,000 円	3,137,500 円 (0 円) ※	20,783,500 円

（ ）は内数で、スーパーグローバル大学創成支援事業による採用者数。

※2021 年度より文部科学省の教育費援助がなくなったため。

■ショートプログラム実績

日程	プログラム名	参加者数	国	内容
2023年5月8日～ 5月27日	Thompson Rivers University Summer Program	17名	カナダ	初修日本語 日本文化体験
2023年6月5日～ 6月18日	Hong Kong Metropolitan University Summer Program	9名	香港	初修日本語 日本文化体験 教育
2023年8月14日～ 8月25日	Toyo Online Summer Program (オンラ イン)	6名	アメリカ、カナダ、フラン ス、ルーマニア	初修日本語
2023年8月29日～ 8月31日	COIL型富士山フィールドワーク (オンライン)	9名	マレーシア	SGDs 環境問題
2024年1月8日～ 1月28日	Hartwick Collage Winter Program	17名	アメリカ	初修日本語 日本文化体験
2024年1月17日～ 1月31日	Bohai University Winter Program	19名	中国	初修日本語 日本文化体験
2024年2月19日～ 3月1日	Toyo Online Winter Program (オンライ ン)	8名	アメリカ、オランダ、イタリ ア、韓国	初修日本語

■ショートビジット受入実績

日付	機関名	国・地域	参加者	内容	受入学部等
2023 年 6 月 15 日	香港浸会大学 Hong Kong Baptist University	香港	21 名	大学紹介・キャンパスツアー	国際教育センター
2023 年 11 月 22 日	ベトナム銀行学院 Banking Academy of Vietnam	ベトナム	29 名	大学紹介・キャンパスツアー・学生交流	国際教育センター
2024 年 1 月 26 日	オーガスタナ大学 Augustana College	アメリカ	33 名	大学紹介・キャンパスツアー・スポーツを通じた学生交流	国際教育センター 健康スポーツ科学部
2024 年 1 月 18 日	釜山外国語大学 Busan University of Foreign Studies (BUFS)	韓国	9 名	大学紹介・キャンパスツアー	国際教育センター
2024 年 1 月 25 日	ベトナム学生交流会 訪問団	ベトナム	5 名	赤羽キャンパスツアー・AI House 見学	国際教育センター

NEST 履修者数／BJT 団体受験結果／国際交流宿舎利用者数

■NEST 履修者数

(人)

NEST科目名	2023年度 春学期	2023年度 秋学期	小計	NEST科目名	2023年度 春学期	2023年度 秋学期	小計
Japanese for Beginners: Theory	50	37	87	Japanese Reading I	36	24	60
Japanese for Beginners: Practice	52	39	91	Japanese Reading II	14	29	43
Integrated Japanese I Theory	25	28	53	Japanese Reading III	35	28	63
Integrated Japanese I Practice	23	29	52	Japanese Writing I	52	27	79
Integrated Japanese II Theory	23	31	54	Japanese Writing II	23	34	57
Integrated Japanese II Practice	22	31	53	Japanese Writing III	38	37	75
Integrated Japanese III Theory	21	20	41	Project Work I	37	20	57
Integrated Japanese III Practice	20	21	41	Project Work II	12	16	28
Japanese Listening I	37	28	65	Project Work III	22	14	36
Japanese Listening II	25	33	58	Japanese Culture and Society A/B	71	50	121
Japanese Listening III	24	33	57	Introduction to Japanology A/B	25	34	59
2023年度春学期 合計	687						
2023年度秋学期 合計		643					

■2023 年度 BJT 団体受験結果(延べ人数)

(人)

学部／研究科	J1+	J1	J2	J3	J4	総計
文学部	1	2	17	3		23
経済学部		2	15	4		21
経営学部		2	10			12
法学部			4			4
社会学部	1	7	15			23
国際学部	1	2	9	1		13
国際観光学部		5	4			9
理工学部			2	1		3
総合情報学部		2	7			9
生命科学部			1	1		2
文学研究科		1	1	1		3
経済学研究科		1		1		2
経営学研究科	1					1
社会学研究科			1			1
理工学研究科			1	1		2
情報連携学研究科			1			1
国際学研究科			1			1
国際観光学研究科			1			1
総計	4	24	90	13	0	131
	3%	18%	69%	10%	0%	100%

■2023 年度国際交流宿舎利用者数

(人)

宿舎名	正規生	交換留学生	RA	研究員	ショートビジット	合計
AI-House HUB-4	112	326	38	3	35	514
国際会館	84	54	12	13	0	163
合計	196	380	50	16	35	677

ECZ 利用者数

								(人)
キャンパス	課程名	学部／研究科名	学科／専攻名	春学期		秋学期		年間 総計
				対面	オンライン	対面	オンライン	
白山	第1部	文学部	哲学科	16		12		28
			日本文学文化学科	5		4		9
			英米文学科	114		61		175
			史学科	11		3		14
			教育学科	23		48		71
			東洋思想文化学科	4		3		7
			国際文化コミュニケーション学科	90		65		155
			小計	263	0	196	0	459
		経済学部	経済学科	97		12		109
			国際経済学科	97		30		127
			総合政策学科	45		7		52
			小計	239	0	49	0	288
		経営学部	経営学科	41		27		68
			マーケティング学科	59		3		62
			会計ファイナンス学科	66		34		100
			小計	166	0	64	0	230
		法学部	法律学科	37		72		109
			企業法学科	19		42		61
			小計	56	0	114	0	170
		社会学部	社会学科	67		36		103
			社会文化システム学科	2		5		7
			メディアコミュニケーション学科	46		28		74
			社会心理学科	28		18		46
			国際社会学科	67		14		81
			小計	210	0	101	0	311
		国際学部	グローバル・イノベーション学科	223		182		405
			国際地域学科	342		176		518
			小計	565	0	358	0	923
		国際観光学部	国際観光学科	367		157		524
			小計	367	0	157	0	524
		合計			1866	0	1039	0
	第2部	文学部	日本文学文化学科	3				3
			東洋思想文化学科	3				3
		経済学部	経済学科	8		3		11
		経営学部	経営学科	75		1		76
		法学部	法律学科	11	1	2		14
		社会学部	社会学科	31		19		50
		合計		131	1	25	0	157
	大学院	文学研究科	国際文化コミュニケーション専攻 博士前期課程	1		2		3
		経済学研究科	経済学専攻 博士前期課程			11		11
		公民連携専攻 修士課程	2				2	
		経営学研究科	経営学・マーケティング専攻 博士前期課程	1				1
		社会学研究科	社会学専攻 博士前期課程	3		2		5
		国際学研究科	国際地域学専攻 博士前期課程			8		8
			グローバル・イノベーション学専攻 修士課程	2				2
			国際地域学専攻 博士後期課程	1				1
		合計			10	0	23	0
川越	第1部	総合情報学部	総合情報学科			5		5
		生体医工学専攻 博士後期課程	1				1	
	大学院	理工学研究科	都市環境デザイン学科 博士前期課程		2			2
		総合情報学研究科	総合情報学専攻 博士前期課程	1				1
		合計		2	2	5	0	9
板倉	第1部	生命科学部	応用生物科学科			1		1
		合計		0	0	1	0	1
赤羽台	第1部	ライフデザイン学部	健康スポーツ学科	3		2		5
			生活支援学科	1				1
		社会学部	社会福祉学科			1		1
		情報連携学部	情報連携学科		11			11
		合計		4	11	3	0	18
交換留学生	交換留学生	交換留学生	交換留学生	368	0	273	0	641
		合計		368	0	273	0	641
不明	不明	不明	不明				3	3
		合計		0	0	0	3	3
総計				2381	14	1369	3	3767

2023 年度は、コロナ禍にあった人数制限を撤廃し、対面とオンライン(ECZzoom)の同時形態で以下の通り実施した。春学期は 2,395 名(前年度同学期比 5.46 倍)、秋学期は1,372 名(前年度同学期比 2.03 倍)の学生が ECZ を活用した。

【春学期】

実施期間：4月17日～7月21日 平日

開室時間：12:00～17:00

参加者数：2,395 名(延べ数)

【秋学期】

実施期間：10月2日～1月19日 平日

開室時間：12:00～17:00

参加者数：1,372 名(延べ数)

学生派遣

■大学全体の派遣者数

(人)

学部／研究科名		長期留学		協定校 語学留学		短期研修		インターンシップ・ ボランティア		その他		総計	
		2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023
学部	文学部第1部	12	9	13	14	129	107	10	20	14	11	178	161
	経済学部第1部	13	6	9	13	30	75	5	7	14	3	107	104
	経営学部第1部	5	5	10	9	27	36	5	6	5	3	39	59
	法学部第1部	4	7	6	1	11	25	7	1	9	30	21	64
	社会学部第1部	13	16	14	8	167	190	6	15	40	6	47	235
	理工学部	2	5	5	1	30	39	1	2	14	1	20	48
	国際地域学部									1			
	国際学部	87	122	26	20	226	201	15	16		16	302	375
	国際観光学部	9	7	18	30	60	123	7	12	24	2	53	174
	生命科学部					4	5	1			1	2	6
	ライフデザイン学部	3	2	1	2	47	50	2	3	11	24	131	81
	総合情報学部			1		27	30			3	9	4	39
	食環境科学部		1			7	4			5	1	2	6
	情報連携学部	2			1	4	8		1			7	10
	福祉社会デザイン学部						10		1		6		17
	健康スポーツ科学部						4				17		21
	文学部第2部					7	5					3	5
	経済学部第2部		1	1	1	9	1			1		5	3
	経営学部第2部				2	3	2					1	4
	法学部第2部			1		2	4						4
	社会学部第2部		1		1	1	8			4		2	10
	国際地域学部イブニングコース											1	
	国際学部イブニングコース		3	3			17		6		6	27	32
	学部計	150	185	108	103	791	944	60	90	145	136	955	1458
研究科	文学研究科										1	3	1
	社会学研究科	1									3		3
	法学研究科					1	1						1
	経営学研究科										2	1	2
	理工学研究科					1	4			12	21		25
	経済学研究科									2	8		8
	国際地域学研究科										1	1	1
	国際学研究科		1							23	31	7	32
	国際観光学研究科		1							3	6		7
	生命科学研究科												
	社会福祉学研究科												
	ライフデザイン学研究科					1				1		1	
	福祉社会デザイン研究科												
	学際・融合科学研究科									1			
	総合情報学研究科		1			3				15	22	1	23
	食環境科学研究科								1			15	1
	情報連携学研究科												
	健康スポーツ科学研究科												
	大学院計	1	3			6	5		1	57	95	29	104
	総計	151	188	108	103	797	949	60	91	202	231	984	1562

■長期留学(旧称:交換・認定留学)派遣者数

(人)

留学先区分	国・地域	留学先大学	派遣年度							
			2019 (※2)	2020 (※2)	2021 (※3)		2022 (※3)		2023 (※3)	
					春	秋	春	秋	春	秋
協定校	アメリカ	ウィノナ州立大学						6		1
	アメリカ	ウェストテキサスA&M大学	2							
	アメリカ	オーガスタナカレッジ								1
	アメリカ	カリフォルニア州立大学スタニスラウス校	1			3		2		1
	アメリカ	カリフォルニア州立大学チャンネル諸島				1		2		

留学先区分	国・地域	留学先大学	派遣年度							
			2019 (※2)	2020 (※2)	2021 (※3)		2022 (※3)		2023 (※3)	
					春	秋	春	秋	春	秋
協定校	アメリカ	カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校	1			4		4		2
	アメリカ	カリフォルニア州立大学ベーカーズフィールド校	1							
	アメリカ	カリフォルニア州立大学モンレーベイ校	1			3		2		1
	アメリカ	カレッジ・オブ・ザ・デザート	9	3			1	8		10
	アメリカ	ジョンソン・アンド・ウェールズ大学	2					2		2
	アメリカ	チャタム大学	1			1				
	アメリカ	ニューヨーク州立大学ブロッポート校	3			1		1		2
	アメリカ	ネブラスカ大学カーニー校	2			1		1		
	アメリカ	ノースアラバマ大学	1							
	アメリカ	ノースウェスト・ミズーリ大学						3		3
	アメリカ	ハートウィックカレッジ						1		1
	アメリカ	パデュー大学ノースウェスト校	2							
	アメリカ	ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ				1				
	アメリカ	ハワイバシフィック大学						2		1
	アメリカ	フラットヘッドバレー・コミュニティカレッジ				2		1		1
	アメリカ	プレスビテリアン・カレッジ	1					1		1
	アメリカ	ボストン大学						2		
	アメリカ	ミズーリ大学セントルイス校	1			1		2		2
	アメリカ	リンゼイウィルソン大学	2			2		2		2
	アメリカ	ルイスクラーク州立大学	1					1		1
	カナダ	エドモントン・コンコルディア大学					3	1	1	
	カナダ	ダグラスカレッジ				1		2		
	カナダ	トンブソンリバーズ大学	1							
	カナダ	ブロック大学						1		
	アイルランド	ダブリンシティ大学	4			5		3		
	イギリス	カーディフ大学	1					2		3
	イギリス	セントラル・ランカシャー大学				3		3		
	イギリス	ノーサンブリア大学						1		
	イギリス	ヨークセントジョン大学	2			1	1	5		6
	イギリス	リージェンツ大学ロンドン						1		3
	イタリア	トリノ大学	1			1		1		2
	イタリア	ベネツィア大学				1				
	イタリア	ボローニャ大学	4			2		5		6
	オーストリア	ウィーン経営・コミュニケーション応用科学大学						1		1
	オーストリア	ザルツブルク大学				5		5		4
	オランダ	アムステルダム応用科学大学								2
	オランダ	ティオ応用科学大学					1			1
	オランダ	フォンティスアカデミー	1							
	オランダ	ロッテルダム応用科学大学ビジネススクール								2
	カナダ	エドモントン・コンコルディア大学								1
	カナダ	ダグラスカレッジ								2
	カナダ	ブロック大学								1
	カナダ	レイクヘッド大学								1
	スイス	ルツェルン大学	1							
	ドイツ	パイロイト大学	1					2		3
	ドイツ	マールブルク大学	5			1		4		5
	ドイツ	ミュンヘン応用科学大学						1		
	ノルウェー	トロムソ大学	2							1
	ハンガリー	ブダペストメトロポリタン大学				1		2		2
	フィンランド	ヤムク応用科学大学	3			2		3		4
	フランス	ストラスブール大学	2			2		1		
	フランス	ストラスブール大学経営大学院 (EMS)	1					1		1
	フランス	パリ・カトリック学院						1		1
	フランス	パリ・シティ大学						2		1
	フランス	リール大学				1		2		1

留学先区分	国・地域	留学先大学	派遣年度							
			2019 (※2)	2020 (※2)	2021 (※3)		2022 (※3)		2023 (※3)	
					春	秋	春	秋	春	秋
協定校	ブルガリア	聖クリメント・オブツキ・ソフィア大学	2			2		3		3
	ベルギー	ヴァイヴス応用科学大学								4
	ベルギー	トマスモア応用科学大学				2				
	ベルギー	リエージュ大学				3	1	3		3
	リトアニア	ヴィルニウス大学				2		1	1	1
	韓国	釜山外国語大学								2
	韓国	仁荷大学	3	2		2				
	韓国	建国大学	1	1		1	1		1	
	韓国	大邱大学	1							1
	韓国	東国大学	2					1		2
	韓国	韓南大学	1							
	韓国	漢陽大学					2			1
	韓国	韓国外国語大学	1							
	韓国	成均館大学	2	2		1			1	1
	台湾	国立中興大学							1	
	台湾	静宜大学							1	
	台湾	義守大学	1							1
	台湾	中原大学								1
	台湾	中国文化大学								2
	台湾	実践大学	1					1		
	台湾	天主教輔仁大学						1		1
	台湾	東海大学								1
	中国	華東師範大学							1	2
	中国	山東大学							1	
	中国	中国海洋大学								1
	中国	中国人民大学	2							1
	中国	鄭州大学西亜国際学院								1
	中国	北京理工大学								1
	中国	北京語言大学	1							
	インドネシア	ガジャマダ大学	1					2		2
	タイ	シーナカリンウィロート大学								1
	タイ	タマサート大学						1		1
	タイ	チェンマイ大学	1			2		2		
	タイ	チュラロンコン大学								1
	マレーシア	テイラーズ大学		1						
	マレーシア	マレーシア国民大学					2	1	1	1
	オーストラリア	カーティン大学		1					2	
	オーストラリア	サンシャインコースト大学	1						2	
	オーストラリア	シーキュー大学	1	2						
	オーストラリア	ディーキン大学	3	1			2		1	
ISEP加盟 大学 (※1)	アメリカ	アバラチア州立大学				1				1
	アメリカ	アルフレッド大学						1		
	アメリカ	イーストテネシー州立大学	1							
	アメリカ	ウェスタンカロライナ大学	1							
	アメリカ	ウェスト大学				1				
	アメリカ	ウォレンウィルソン大学								2
	アメリカ	ジェームズタウン大学						1		
	アメリカ	セントエドワーズ大学	1							
	アメリカ	ネブラスカ・ウェスレヤン大学	3				1		1	
	アメリカ	ネブラスカ大学オマハ校	4							
	アメリカ	ノースアラバマ大学								1
	アメリカ	ノースイースタン州立大学				1	1	1		
	アメリカ	ノースウェスト・ミズーリ大学				1				
	アメリカ	フォート・ルイス大学				1				
	アメリカ	ヘンドリックス大学	1							

留学先区分	国・地域	留学先大学	派遣年度							
			2019 (※2)	2020 (※2)	2021 (※3)		2022 (※3)		2023 (※3)	
					春	秋	春	秋	春	秋
ISEP加盟 大学 (※1)	アメリカ	ミズーリ州立大学	1			1				
	アメリカ	メリーランド・ボルティモア大学								1
	アメリカ	メンフィス大学	2							
	アメリカ	モンタナ大学	1							
	アメリカ	レイクフォレスト大学				1				
	アメリカ	ワイオミング大学								1
	イギリス	エセックス大学	1				1			
	イギリス	ブラッドフォード大学						1		
	オーストリア	グラーツ大学						1		
	スウェーデン	ウエスト大学	1							
	スウェーデン	メーラルダーレン大学						1		
	スウェーデン	リンネ大学					1			
	スウェーデン	ルレオ工科大学						1		
	スペイン	ナバーラ州立大学						1		
	ドイツ	トリア大学								1
	ドイツ	ドルトムント工科大学	1							
	フィンランド	イースタンフィンランド大学								1
	フィンランド	オウル大学	1							
	フィンランド	タンペレ大学								1
	韓国	漢陽大学						1		
UMAP加盟 大学 (※1)	韓国	漢陽大学	1							
	台湾	国立彰化師範大学	1							
	台湾	国立政治大学	1							
	台湾	台北大学	1							
	台湾	淡江大学		2						
	タイ	スィーバトゥム大学	1							
	タイ	メーファールアン大学	2							
	フィリピン	アジアバシフィック大学	1							
	フィリピン	デ・ラ・サル大学		1						
留学支援団 体または個 人で出願し た大学 (認定留学)	アメリカ	アリゾナ州立大学	1					2		
	アメリカ	オレゴン大学	1			1				
	アメリカ	カリフォルニア州立大学サンマルコス校						1		
	アメリカ	カリフォルニア州立大学デビス校					1			
	アメリカ	カリフォルニア州立大学ノースリッジ校	1				1			
	アメリカ	サンディエゴ州立大学				1				
	アメリカ	テネシー工科大学						1		
	アメリカ	ノースアラバマ大学					1			
	アメリカ	ハワイ大学ヒロ校	1							
	アメリカ	ミネソタ州立大学マンケート校						1		
	アメリカ	モンタナ大学	1							
	マレーシア	テイラーズ大学						1		
	オーストラリア	クイーンズランド工科大学							1	
	オーストラリア	グリフィス大学							1	
	ニュージーランド	オタゴ大学	1							
国際教育センター主催 合計			118	16	0	70	21	124	17	131
						70		145		148
学部等主催交換留学 合計			62	6	0	3	36	20	2	38
						3		56		40
総合計			180	22	0	73	57	144	19	169
						73		201		188

(※1) ISEP(International Students Exchange Programs) と UMAP(University Mobility in Asia and the Pacific) は本学が加盟する学生交換コンソーシアムを表す。

(※2) 新型コロナウイルスの影響により、2020 年 3 月に中止勧告が出されたため途中帰国を含む

(※3) 2021 年度分より、留学開始学期の区分を追加。

■協定校語学留学派遣者数

(人)

国・地域	実施大学	派遣年度									
		2019		2020		2021		2022		2023	
		春学期	秋学期	春学期 (※1)	秋学期 (※2)	春学期 (※2)	秋学期 (※2)	春学期	秋学期	春学期	秋学期
アメリカ	ポートランド州立大学	1	1								
	ベース大学	8	2								
カナダ	バンクーバーアイランド大学	13	6	2					2	2	
	レスブリッジ大学	6	1								
	ウィニペグ大学	16	15	6				18	13	10	6
	ブロック大学	10	13	6							
	ジョージブラウンカレッジ		9	6					18	19	8
	セントメアリーズ大学		2	3				8	5	3	7
アイルランド	ダブリンシティ大学	13	10					12	10	8	14
イギリス	ヨークセントジョン大学	14	3						3		
オーストラリア	ディーキン大学メルボルン	7	11	7					8	8	9
	ディーキン大学ジーロング	3	1								
	サザンクロス大学リズモア	2	3	1							1
	サザンクロス大学ゴールドコースト	6	3	5					6	3	3
	カーティン大学										1
フランス	フランシェ＝コンテ大学							3	2	1	
国際教育センター主催 協定校語学留学 合計		99	80	36	0	0	0	41	67	54	49
		179		36		0		108		103	

(※1) 新型コロナウイルスの影響により、2020年3月に中止勧告が出されたため途中帰国

(※2) 新型コロナウイルスの影響により、2020年度秋学期、2021年度春学期・秋学期実施なし

■短期研修派遣者数

(国際教育センター主催 短期語学セミナー)

(人)

国・地域	実施大学	年度									
		2019		2020		2021		2022		2023	
		夏季	春季	夏季 (※1)	春季 (※2)	夏季 (※2)	春季 (※2)	夏季	春季	夏季	春季
アメリカ	カレッジ・オブ・ザ・デザート	19	19		21	27	14	11	10	18	14
カナダ	トンプソンリバーズ大学							9(※2)	18		13
	ビクトリア大学										11
	マニトバ大学	20	10								
アイルランド	ダブリンシティ大学	14	24		20	27	15	27			17
イギリス	リージェンツ大学									10	
オーストラリア	サザンクロス大学					21	10		20	19	18
	ディーキン大学	20	20		16		18	21			
マレーシア	サンウェイ大学	8	18							15	
ベトナム	FPT大学								15		
韓国	釜山外国語大学							6(※2)	13	15	
	韓国外国語大学										14
中国	北京語言大学					16	5		3(※2)		
台湾	天主教輔仁大学		8					2(※2)		9	7
国際教育センター主催 短期語学セミナー		81	99	0	57	91	62	76	79	86	94
合計		180		57		153		155		180	

(※1) 新型コロナウイルスの影響により実施なし

(※2) 新型コロナウイルスの影響によりオンライン実施

(国際教育センター主催 共創体験型プログラム)

(人)

プログラム		国・コース		年度																			
				2019				2020				2021				2022				2023			
				夏季		春季		夏季(※1)		春季(※2)		夏季(※2)		春季(※2)		夏季		春季		夏季		春季	
参加者		本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地		
Diversity Voyage	フィリピン①	20	12	20	12			20	12	14	9	18	12	18	12	12	10	17	10	20	11		
	フィリピン②	20	12							25	16	17	12										
	マレーシア①	21	12	20	12			18	12	15	13	14	11	18 (※2)	12 (※2)								
	マレーシア②	20	12																				
	ラオス	19	12	13	12			23	12	25	15	17	11	13	11								
	インドネシア	20	12					24	15	22	15	15	10			15	10	14	10	18	12		
	カンボジア	19	12	19	12					20	12	17	11					14	11				
	ブータン	19	12																				
	ドイツ												20 (※2)	12 (※2)	24 (※2)	14 (※2)							
海外スタディツアー	フィリピン															22	7	21	7				
小計		158	96	72	48			85	51	121	80	98	67	69	47	73	41	66	38	38	23		
国際教育センター主催 共創体験型プログラム 合計		254		120		0		136		201		165		116		114		104		61			
				374				136		366				230		165							

(※1) 新型コロナウイルスの影響により実施なし

(※2) 新型コロナウイルスの影響によりオンライン実施

■学部等主催プログラム派遣者数

※1

(人)

主催学部	国	2019年度	2020年度 ※2	2021年度 ※2	2022年度	2023年度	計
文学部	イタリア					12	12
	インド				26		26
	ウズベキスタン			80	55		135
	スイス	11					11
	ドイツ					15	15
	台湾					18	18
	中国	16					16
経済学部	アメリカ			23		13	36
	インドネシア					10	10
	ドイツ				9		9
	フランス			18	24	24	66
	中国	18		17		6	41
経営学部	イギリス	18				12	30
	タイ	12					12
法学部	イギリス	11					11
	ドイツ	14			10	14	38
	ノルウェー	8					8
社会学部	アメリカ	14			11	12	37
	インドネシア	16			16	18	50
	カンボジア				17	15	32
	シンガポール				15	19	34
	タイ				22	41	63
	ネパール				16	11	27
	バブアニューギニア					9	9

主催学部	国	2019年度	2020年度 ※2	2021年度 ※2	2022年度	2023年度	計
社会学部	フィリピン				22	22	44
	ラオス	16					16
国際学部 ※国際地域学部国際地域 学科主催含む	アメリカ	9		7	2		18
	イタリア	10			20	31	61
	オーストラリア	21					21
	カナダ				43		43
	スウェーデン	12					12
	スペイン			3			3
	タイ	30	27	18	20	21	116
	デンマーク	12					12
	ドイツ	1					1
	フィリピン	28		59	29		116
	フィンランド	12					12
	ベトナム	11			13	19	43
	マレーシア	121	34	60	28	18	261
	ミャンマー	12	18				30
	韓国	13		11	6		30
	中国	7					7
	その他※3		103			6	109
国際観光学部 ※国際地域学部国際観光 学科含む	アメリカ	12				20	32
	オーストリア					20	20
	タイ				15		15
	ドイツ	6					6
	フランス					1	1
ライフデザイン学部	カナダ	11					11
	カンボジア	4			6		10
	ドイツ	14					14
	フィリピン	13		81	15		109
	韓国	12		20			32
理工学部	イタリア	10					10
	タイ	4			20	22	46
総合情報学部	アメリカ				23	23	46
食環境科学部	カナダ				8		8
国際地域学研究科	イタリア	6					6
学際・融合科学研究科	フランス	1					1
経済学研究科	イギリス	3					3
国際学研究科	イタリア	1					1
その他（※4）	アイルランド			1			1
	アメリカ	4				28	32
	イギリス	4		16		24	44
	イタリア	5			7		12
	インドネシア	5					5
	オーストラリア	13					13
	カナダ	5				31	36
	カンボジア	1					1

主催学部	国	2019年度	2020年度 ※2	2021年度 ※2	2022年度	2023年度	計
その他（※4）	シンガポール	1					1
	ドイツ			2			2
	ニュージーランド	1					1
	フィリピン	33				54	87
	フィンランド					1	1
	フランス	6			1	12	19
	ベトナム	2					2
	マルタ共和国	3					3
	マレーシア			1		43	44
	韓国			11		12	23
	中国	6		2	1		9
	台湾	9		1		7	17
	南アフリカ	1					1
	日本、韓国、ロシア	4					4
	不明	47					47
総計		700	182	431	500	664	2,477

※1 参加者数には、主催学部以外の学生を含む場合がある。

※2 2020年度、2021年度は新型コロナウイルスの影響でオンラインにて実施。

※3 新型コロナウイルスの影響により、日本国内の英語学習機関において実施されたオンライン研修に参加。

※4 学外提携機関・企業等主催プログラム

■インターンシップ・ボランティア派遣者数

(人)

期間	国・地域	プログラム名	年度									
			2019		2020(※2)		2021		2022		2023	
			夏季	春季	夏季	春季	夏季	春季	夏季	春季	夏季	春季
短期	アメリカ	USA・LA“グローバルキャリア”インターンシップ～企業ビジネス研修～	4	3					14	3	11	4
		USA・LA“アシスタントティーチャー”ボランティア		1					3			
		USA・ロサンゼルス・アシスタントティーチャー									5	8
		USA・サンディエゴ ボランティア研修	5	2								
		USA・シアトル ボランティア研修(インターンシップ)	1	2								
		USA・ポートランド ボランティア研修	5	3								
	カナダ	ツーリズム・マネジメント・インターンシップ～海外拠点業務研修～	2	5								
	オーストラリア	オーストラリア・シドニー 幼児教育ボランティア	1						3	4		2
		オーストラリア・ブリスベン(メルボルン) 自然環境保護ボランティア		1								
		オーストラリア・グローバル・キャリアインターン研修							2	5	10	4
	ニュージーランド	ツーリズム・マネジメント・インターンシップ～海外拠点業務研修～		1								
	ベトナム	ベトナム“グローバルキャリア”インターンシップ～企業ビジネス研修～	1	2					1	3	4	2
	マレーシア	マレーシア“グローバルキャリア”インターンシップ～企業ビジネス研修～										4
	オンラインアメリカ	アメリカインターンシッププログラム					15	13	5	1		
短期 合計			19	20	0	0	15	13	25	19	30	24
			39		0		28		44		54	
長期	アメリカ	ワシントンセンター			1(※3)							
	ラオス		1									
	アルバニア	国連ユースボランティア(※2)	1						1			
	タイ	日本語パートナーズ(※1)(※2)(※4)					1					
	国際教育センター主催 インターンシップ・ボランティア 合計			41		1		29		45		54
学部等主催 インターンシップ・ボランティア 合計			90				15		15		37	
総計			131		1		44		60		91	

(※1) 大学推薦プログラム派遣者

(※2) 新型コロナウイルスの影響により実施なし

(※3) 新型コロナウイルスの影響によりオンライン実施

(※4) 2022 年度から大学卒なし

■その他 海外派遣者数

(人)

	年度				
	2019	2020	2021	2022	2023
その他 海外派遣者数 合計	434	4	58	202	231

オンライン国際交流の試み

■オンライン国際交流プログラム参加者数

主催	人数
国際教育センター	202
学部・研究科	549
その他	64
計	815

■国際学生ミーティング参加者数

(人)

（大）

日程	交流先大学	時間	参加者			総計
			東洋大学		交流先大学	
			発表者	一般参加者		
5月12日(金)	トビリシ自由大学	16:00~18:00	9	5	15	29
6月5日(月)	カーディフ大学	18:00~19:00	7	7	2	16
6月7日(水)	ヨークセントジョン大学	18:00~19:00	6	9	3	18
6月10日(土)	ダルマプルサダ大学	15:00~17:00	9	9	39	57
7月3日(月)	アムステルダム応用化学大学	18:00~19:30	2	10	4	16
8月26日(土)	ダッカ大学	15:00~16:30	4	2	23	29
9月29日(金)	チェンマイ大学	16:30~18:00	3	3	14	20
10月14日(土)	カーティン大学	19:00~20:30	4	6	12	22
11月7日(火)	ボローニャ大学	17:00~18:30	4	4	15	23
11月11日(土)	ダルマプルサダ大学	17:00~18:30	7	4	24	35
12月1日(金)	聖クリメント・オブリツキ・ソフィア大学	18:00~19:30	7	9	15	31
合計	5カ国・9回実施		62	68	166	296

■実践型異文化理解プログラム Meet The World

(人)

年度	時期	交流先大学	参加者			総計
			ファシリテーター	参加者	交流先大学	
2021	春季	ディビャブミ・マルチプル・カレッジ	-	13	3	24
		ウエスト・ビサヤ州立大学			8	
2022	夏季	ダルマプルサダ大学	2	13	19	34
2023	夏季	トビリシ自由大学	4	12	10	26
	春季	ダッカ大学	4	5	11	20

■協創体験型プログラム Diversity Voyage オンライン

年度	時期	交流先大学	参加者		総計
			本学	現地	
2023	夏季	エジプト	25	17	42
	春期		15	12	27

■2023 年度ビジネス日本語ポイント講座(夏) 参加者数

日程	講座名	講師・所属	参加者数
8月22日(火)	ビジネス現場で求められるマナー	遠山 祥胡子 株式会社エムシイエス・代表取締役	69
	ビジネス文化知識と習得のためのトレーニング	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	13
8月23日(水)	ビジネスで求められるコミュニケーションと BJT 日本語能力テスト	山田 乃理子 公益財団法人日本漢字能力検定協会・部長	56
	BJT 実践演習/今後の学習に役立つ資料とツール	田中 祐輔 青山学院大学・准教授	14
8月24日(木)	翻訳・通訳の論理とビジネス日本語	アンドレフアントン 東洋大学国際教育センター・講師	77
	ビジネス日本語の論理的構造と実践演習	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	19
8月25日(金)	ビジネス現場で働くための日本語ー日本企業で働きたい方のために	杉山 充 一般財団法人海外産業人材育成協会日本語教育センター・センター長	65
	ビジネス日本語読解実践演習	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	13
8月26日(土)	ビジネス日本語と敬語表現	前田 直子 学習院大学・教授	65
	場面別ビジネス日本語表現演習	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	16
8月27日(日)	ビジネス日本語のコミュニケーションアプローチ	田中 祐輔 山学院大学・准教授	33
	コミュニケーション能力育成のための日本語文法	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	16
8月28日(月)	日本語学習者の発音習得の困難点と対策	木下 直子 早稲田大学日本語教育研究センター・准教授	35
	ビジネス日本語聴解実践演習	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	12
合計			503

■2023 年度ビジネス日本語アドバンス講座(夏) 参加者数

日程	講座名	講師・所属	参加者数
8月30日(水)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習(聴解篇)	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	6
	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習(聴読解篇)	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	7
8月31日(木)	上級日本語学習者の語彙学習の困難点と対策	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	7
	ビジネス日本語語彙・表現の習得と実践	田中 祐輔 青山学院大学・文学部准教授	10
9月1日(金)	ビジネス文書の上級スキル	石黒 圭 国立国語研究所教授・一橋大学連携教授	7
	超級レベルの日本語ライティングテスト演習	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	5
合計			42

■2023 年度ビジネス日本語ポイント講座(春) 参加者数

日程	講座名	講師・所属	参加者数
2月13日(火)	ビジネス日本語と敬語表現	前田 直子 学習院大学・教授	135
	場面別ビジネス日本語表現演習	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	113
2月14日(水)	ビジネス日本語と翻訳・通訳ー2つの言語を行き来する面白さー	石川 慎一郎 神戸大学・教授	134
	日本の翻訳・通訳の現場から	宮外 真理子 有限会社フロント・CEO	113
2月15日(木)	ビジネス日本語語彙・表現の習得と演習	田中 祐輔 青山学院大学・文学部准教授	108
	文法を中心としたビジネス日本語実践演習	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	110
2月16日(金)	ビジネスで求められるコミュニケーションと BJT 日本語能力テスト	大森 一弘 公益財団法人日本漢字能力検定協会 普及	99
	コミュニケーションのための日本語学習の困難点と対策	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	86
2月17日(土)	日本語学習者の発音習得の困難点と対策	木下 直子 早稲田大学・准教授	99
	ビジネス日本語の聴解	堀井 恵子 武蔵野大学・名誉教授	100
2月18日(日)	日本のビジネス現場で求められるマナー	遠山 祥胡子 株式会社エムシイエス・代表取締役	104
	企業で働くためのビジネスマナーとコミュニケーションの実践	長崎 清美 NPO 法人日本語教育研究所 理事・研究員	110
2月19日(月)	ビジネス文書の基礎スキル	石黒 圭 国立国語研究所教授・一橋大学連携教授	89
	ビジネス日本語ライティング演習	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	83
合計			1483

■2023 年度ビジネス日本語アドバンス講座(春)参加者数

日程	講座名	講師・所属	参加者数
2月21日(水)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習(聴解篇)	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	11
	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習(総合聴解問題篇)	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	10
2月22日(木)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習(聴読解篇)	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	11
	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習(総合聴読解篇)	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	10
2月23日(金)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習(読解篇)	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	10
	BJT 総合実践演習/今後の学習に役立つ資料とツール	田中 祐輔 青山学院大学・文学部准教授	12
合計			42

■2023 年度 BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座(春)参加者数

日程	講座名	講師・所属	参加者数
3月20日(水)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【聴解 1: 場面把握問題・発言聴解問題】	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	17
	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【聴解 2: 総合聴解問題】	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	15
3月21日(木)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【聴読解 1: 状況把握問題・資料聴読解問題】	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	16
	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【聴読解 2: 総合聴読解問題】	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	17
3月22日(金)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【読解 1: 語彙文法問題・表現読解問題】	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	15
	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【読解 2: 総合読解問題】	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	14
合計			94

JV キャンパス事業 実施実績・参加者数等

■アジア・太平洋地域におけるオンライン協働教育;UMAPを基盤とするSDGs オンライン協働学習(OEP)

(受入実績)

(人)

(人)

国名	大学名	参加者数
日本	静岡大学	1
合計		1

科目提供学部	科目名	履修者数
経済学部	Multinational Corporations B	1
国際学部	Participatory Development	0
	Science, Technology and Society	0
国際観光学部	Cultural Heritage and Regional Development / World Cultural Heritage Area Promotion Theory	0
総合情報学部	Environmental Communication / Social Responsibility	0
国際教育センター	Business Japanese I/Business Japanese & Culture I3	0
	Japanese Language and Culture A / Business Japanese & Culture III2	0
	Introduction to Global Careers / Introduction to Intercultural Competence Theory1	1
合計		2

(派遣実績)

(人)

(人)

所属学部	参加者数
法学部	1
国際学部	2
合計	3

科目提供大学	科目名	履修者数
Chulalongkorn University (インドネシア)	Basic Thai for Foreigners	2
Curtin University (オーストラリア)	Communication, Culture & Indigenous Perspectives in Business	1
合計		3

国名	大学名	科目名
メキシコ	Universidad de Monterrey	1. International Negotiation Models
		2. Sustainability and Social Responsibility
		3. Fundamentals of Management
オーストラリア	Curtin University	1. Human Geography
		2. Sociocultural Perspectives of Sustainability
		3. Communication, Culture & Indigenous Perspectives in Business
日本	Shizuoka University	1.Aging and Migration in Asia
	Toyo University	1. Multinational Corporations B
		2. Environmental Communication/Social Responsibility
		3. Participatory Development
		4. Science, Technology and Society
		5. Business Japanese I/Business Japanese & Culture I3 (taught in Japanese)
		6. Japanese Language and Culture A / Business Japanese & Culture III2 (taught in Japanese)
		7. Introduction to Global Careers / Introduction to Intercultural Competence Theory
		8. Cultural Heritage and Regional Development / World Cultural Heritage Area Promotion Theory

国名	大学名	科目名
日本	Kansai University	1. Global Advanced Study (*only for graduate students)
	Kansai University of International Studies	1. Approaches to Local and Global Environmental Issues
	Shokei Gakuin University	1. Cultural Anthropology (taught in Japanese)
		2. Introduction to Constitutional Law of Japan (taught in Japanese)
		3. Sports Nutrition (taught in Japanese)
タイ	Chulalongkorn University	1. Basic Thai for Foreigners

■2023 年度東洋大学模擬国連 (Toyo MUN) 所属教育機関所在国別参加者数

(人)

国名	参加者数
日本	37
インドネシア	14
インド	4
マレーシア	1
フィリピン	4
タイ	1
ベトナム	1
イギリス	1
合計	63

■ビジネス日本語講座(オンデマンド講座)

日程	講座名	受講者数 (人)
2023 年 5 月 17 日(水)～8 月 31 日(木)	ビジネス日本語入門Ⅰ	46
2023 年 10 月 11 日(水)～2024 年 1 月 31 日(水)	ビジネス日本語入門Ⅱ	66
2023 年 5 月 27 日(土)～8 月 31 日(木)	春ビジネス日本語ティーチング入門講座	25
2023 年 10 月 21 日(土)～2024 年 1 月 31 日(水)	秋ビジネス日本語ティーチング入門講座	10
2023 年 5 月 25 日(木)～8 月 31 日(木)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座Ⅰ	21
2023 年 10 月 5 日(木)～2024 年 1 月 31 日(水)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座Ⅱ	22
計		190

TGL Program 達成状況／留学フェア参加者数／ 国際教育センターメールマガジン登録者数

■TGL Program 達成状況

(人)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
TGL GOLD	26	51	120	105	72	130
TGL SILVER	485	797	789	586	483	601
TGL BRONZE	1,670	2,646	2,666	2,384	1,839	1,730

■留学フェア参加者数

(人)

年度	日時	名称	会場	参加者数(延べ人数)	合計
2017	4/18	春学期留学ガイダンス	朝霞キャンパス	10	775
	4/20		川越キャンパス	18	
	4/19		板倉キャンパス	6	
	4/29	東洋大学留学フェア in Spring	白山キャンパス	507	
	10/5	秋学期留学ガイダンス	川越キャンパス	11	
	10/6		朝霞キャンパス	5	
	10/2		板倉キャンパス	0	
	10/16	東洋大学留学フェア in Autumn	白山キャンパス	218	
2018	4/24	春学期留学ガイダンス	朝霞キャンパス	40	763
	4/27,28	東洋大学留学フェア in Spring	白山キャンパス	395	
	10/6	東洋大学留学フェア in Autumn	白山キャンパス	328	
2019	4/20,22	東洋大学留学フェア in Spring	白山キャンパス	989	1,292
	10/5	東洋大学留学フェア in Autumn	白山キャンパス	303	
2020	9/23~10/14	東洋大学留学フェア in Autumn※	全キャンパス対象	オンライン説明会 811	811
2021	4/19~4/28	東洋大学留学フェア in Spring	全キャンパス対象	オンライン説明会 669	1,399
	9/27~10/5	東洋大学留学フェア in Autumn	全キャンパス対象	オンライン説明会 730	
2022	4/18~4/28	東洋大学留学フェア in Spring	全キャンパス対象	対面・オンラインハイブリッド	876
	10/4~10/8	東洋大学語学学習&留学フェア in Autumn	全キャンパス対象	対面・オンラインハイブリッド	
2023	4/22~4/25	東洋大学語学学習&留学フェア in Spring	全キャンパス対象	対面・オンラインハイブリッド	257
	10月14日	東洋大学留学フェア in Autumn	全キャンパス対象	対面・オンラインハイブリッド	242

※新型コロナウイルスの影響により2020年度春季の留学フェアは中止とし、2020年秋季及び、2021年度はオンラインにて実施、2022年度はオンラインと対面のハイブリッドで実施した。

■国際教育センターメールマガジン登録者数

年度	登録者数(単位:人)
2018	870
2019	819
2020	893
2021	979
2022	858
2023	1,032

(人)

時期	プログラム	コース名	開講キャンパス				受講人数	受講人数(学部生)																受講人数(大学院生)										その他							
			白山	川越	板倉	赤羽台		文	経済	経営	法	社会	国際	国際観光	情報連携	ライフデザイン	健康スポーツ科学部	福祉総合学部	理工	総合情報	生命科	食環境科	通信	文	経済	経営	法	社会	国際	国際観光	国際観光	社会福祉	ライフデザイン		健康スポーツ科学部	福祉総合学部	総合情報	理工	生命科	食環境科	学際融合科学
春学期	IELTS講座	IELTS A.Bクラス ※習熟度別	オンライン				29	3	1		1	9	10			1	1		2																						
	TOEFL ITP講座	TOEFL ITPクラス	オンライン				6	1	1					1	3																										
	TOEFL iBT講座	TOEFL iBTクラス	オンライン				0																																		
	TOEIC講座	TOEIC A～Eクラス ※習熟度別	オンライン				88	10	7	14	4	17	11	12		5	1	1	1		1											1			2						
	ランゲージセンター ライティングプログラム	General Writing (GW)	対面 白山、川越、板倉、赤羽台	164	28	3	17	4	25	47	17		4	1			2	3	2	6		2																	1		
		The PLUS Program (PLUS)	対面 白山、川越、板倉、赤羽台	8	1	1			1	3	1			1																											
		Prep for Writing Tests (ライティングテスト対策)	対面 白山、板倉、赤羽台	19	3	1	3	0	1	5	2		2	1			1																								
		Writing Consulting (ライティング相談)	オンライン	33		3			1	25				2													1		1												
		Special Programs (特別講座)	オンライン	65																																					
		<キャンパス内留学> 英会話講座 Toyo Achieve English	グループレッスン (会話力向上コース ＜初級＞)	対面 白山、川越、板倉、赤羽台	62	12	7	1	4	3	5	7			2	4	3	4	2	4	2																	1		1	
	グループレッスン (会話力向上コース ＜中級＞)		対面 白山、川越、板倉、赤羽台	86	11	7	11	1	13	6	13		3	2	4	4	2	2	4	2																1					
	グループレッスン (会話力向上コース ＜上級＞)		対面 白山、川越、板倉、赤羽台	16	3	1	1			1	4	3		2							1																				
	グループレッスン (ディスカッション力強化コース)		白山 オンライン	9					1	1	2	4									1																				
	グループレッスン (発信力強化コース)		白山 オンライン	4	1						2										1																				
	マンツーマンレッスン (会話力向上コース)		対面/オンライン 白山、川越、板倉、赤羽台	93	8	6	6	4	10	8	14		4	6	2	3	8	1	4	2																		4			
	マンツーマンレッスン (ディスカッション力強化コース)		白山 オンライン	8	2				3	2											1																				
	マンツーマンレッスン (スピーチ力強化コース)		白山 オンライン	5		1	1		2	1																															
	Speaking Plus+ (有料)		フィリピン人講師	白山 オンライン	15	1	5				2	7																													
			欧米圏出身講師	白山 オンライン	1																																				
	夏期	IELTS講座	LEAPクラス	オンライン				96	16	6	6	5	14	31	6	2	1	1		1	4	1	1	1																	
TOEFL iBT講座		対面 白山	0																																						
TOEIC講座		対面 白山	48	5	3	2	3	5	12	3		1	2	3	1		1		2																						
英検講座		準1級一次試験合格を目指すクラス	オンライン	9	2					2	1		1		1	2																									
<キャンパス内留学> 英会話講座 Toyo Achieve English		Summer School at Toyo! (オンライン)	オンライン	8	3				1		1			1			1				1																				
		Summer School at Toyo!! (対面)	対面 白山、川越、板倉、赤羽台	11	3			2	1	1	1		1		1						1																				
	Academic Listening and Speaking 会話力向上コース Summer Boot Camp	白山、川越 オンライン 対面 白山、川越、板倉、赤羽台	12	3	1			4	2	1				1																											
秋学期	IELTS講座	IELTS Aクラス	オンライン				11	3	1		1	3	1	1																					1						
	TOEIC講座	TOEIC A,B,Cクラス ※習熟度別	オンライン	38	2		3	5	7	4	8		2	3			1	1		1																					
	英検講座	1級一次試験合格を目指すクラス	オンライン	0																																					
	ランゲージセンター ライティングプログラム	General Writing (GW)	対面 白山、川越、赤羽台	112	24	7	12	1	17	20	17		4	2			1	2		2		1																			
		The PLUS Program (PLUS)	対面 白山、川越、赤羽台	12		2	1	2		3	1							2																							
		Prep for Writing Tests (ライティングテスト対策)	対面 白山、川越、赤羽台	24	2	1	1	3	5	5	2		1	3																											
		Writing Consulting (ライティング相談)	オンライン	71	9	7	4	3	8	18	14							2																							
		Special Programs (特別講座)	オンライン	186																																					
	<キャンパス内留学> 英会話講座 Toyo Achieve English	グループレッスン (会話力向上コース ＜初級＞)	対面 白山、川越、板倉、赤羽台	32	1	2			1	3	2	3				7		7		5	1																				
		グループレッスン (会話力向上コース ＜中級＞)	対面 白山、川越、板倉、赤羽台	68	14	4	5	2	7	3	6		5	3	5		2	2	6	1															1	1					
グループレッスン (会話力向上コース ＜上級＞)		対面 白山、川越、板倉、赤羽台	20	2	4	5				2	1		2		2		2																								

[illegible]

■職員講座

■附属校生向け講座【Toyo Achieve English】英語講座】

時期	開講講座名		対象	授業時間	開講期間	クラス	受講人数	
冬	高大連携アチーブ イングリッシュ	TOEIC・英会話講座	京北高校 3年生	90分×10回	2024/1/15～2/14 ※補講期間含む	16クラス	76	
冬	高大連携アチーブ イングリッシュ	TOEIC講座	牛久高校 3年生	50分×2コマ×5回	2024/1/29～2/2	10クラス	220	
		英会話講座	牛久高校 3年生	40分×5回	2024/1/29～2/2	10クラス	37	
秋	英検プラクティス	英検準2級～ 準1級面接対策	京北・牛久 高校	25分×1回	10/28～11/18	48クラス	48	
冬	英検プラクティス	英検準2級～ 準1級面接対策	京北・牛久 高校	25分×1回	2024/2/10～3/2	12クラス	12	
							2023年度	393
							2022年度	428
							2021年度	457
							2020年度	463
							2019年度	721
							前年度比	91.8%

■学外講座【Toyo Achieve English】英語講座(大学・附属校内実施プログラム)】

時期	開講講座名		募集対象	授業時間	受講人数				
					春	夏	秋	冬	合計
通年	ジュニア講座	マンツーマン	幼稚園児～高校生	40分×10回	16	22	19	17	74
		グループ	幼稚園児～高校生	40分×10回	15	19	13	19	66
	一般英会話	マンツーマン	一般受講者	40分×10回	13	16	19	15	63
		グループ	一般受講者	40分×10回	1	1	3	3	8
	合計				45	58	54	54	211

時期	開講講座名	募集対象	授業時間	受講人数
夏季	Daily English Conversation (5回)	小学生以上	30分×5回	8
	Daily English Conversation (10回)	小学生以上	30分×10回	6
	Daily English Conversation (15回)	小学生以上	30分×15回	1
	Daily English Conversation (20回)	小学生以上	30分×20回	2
	Sound and Intonation	小学生以上	120分×5回	1
	ジュニア講座(小学生)	小学生	120分×5回	8
	ジュニア講座(中学生)	中学生、高校生	180分×5回	1
	Hello English at Toyo!	未就学児、小学生	120分×1回	19
春季	Daily English Conversation (5回)	小学生以上	30分×5回	5
	Daily English Conversation (10回)	小学生以上	30分×10回	5
	Daily English Conversation (15回)	小学生以上	30分×15回	3
	Daily English Conversation (20回)	小学生以上	30分×20回	1
	大学入学前準備講座 (東洋大学入学予定者)	2024年度東洋大学入学予定者	90分×5回	6
	大学入学前準備講座 (東洋大学入学予定者以外)	2024年度東洋大学以外の 入学予定者	60分×5回	0
	Fun English for Kids	小学生	120分×3回	6
	Hello English at Toyo!	未就学児	120分×1回	9
秋	一日イベント[ハロウィン]	幼稚園児～小学生	90分	51
冬	一日イベント[クリスマス]	幼稚園児～小学生	90分	25
合計				157

時期	開講講座名		募集対象	授業時間	開講期間	クラス	受講人数	
通年	GLOBALVIEWPOINT講座～Term 1	夏	一般受講者	90分×8回	2023/5/18～7/20	上級	3	
	GLOBALVIEWPOINT講座～Term 2	秋	一般受講者	90分×8回	2023/9/21～11/30	上級	3	
	GLOBALVIEWPOINT講座～Term 3	冬	一般受講者	90分×8回	2024/1/18～3/21	上級	2	
合計							8	
							2023年度	376
							2022年度	384
							2021年度	349
							2020年度	169
							2019年度	391
							前年度比	97.9%

■学外講座〔【Toyo Achieve English】英語講座（講師派遣）〕

時期	開講講座名		募集対象	授業時間	開講期間	クラス	受講人数
通年	文京福祉センター 江戸川橋英会話教室	4月期(4～7月)	60歳以上文京区民	90分×14回	2023/4/1～7/24	Conversation・Discussion	20
		8月期(8～11月)	60歳以上文京区民	90分×14回	2023/8/7～11/20	入門・ブリッジ・チャレンジ	20
		12月期(12～3月)	60歳以上文京区民	90分×14回	2023/12/4～2023/3/25	入門・ブリッジ・チャレンジ	23
冬	文京福祉センター 湯島英会話教室	初級英会話	60歳以上文京区民	90分×5回	2023/11/13～12/11	初級	12
冬	文京アカデミア講座(後期Ⅱ)	ステップアップ英会話	一般	90分×8回	2023/1/19～3/16	中級	14
夏	リアン文京	初級英会話	障がい者対象	90分×1回	2023/9/29	初級	3
夏	リアン文京	初級英会話	障がい者対象	90分×1回	2023/10/27	初級	3
夏	子どもアカデミア講座	理想のまちを作ってみよう	小学校低学年の文京区民	60分×1回	2023/8/2	初級	20
冬	大学院後期博士課程 英会話講座	アカデミックライティング/ プレゼン演習/ プレゼン 実践	大学院後期博士課程	40分×4回～ 10回	2024/1/9～2/29	初級～上級	18
冬	赤羽台セブ島研修	セブ島研修 事前英会話講座	赤羽台セブ島研修参加者	90分×2回	2024/1/25・1/30	初級	20
						2023年度	153
						2022年度	120
						2021年度	81
						2020年度	71
						2019年度	103
						前年度比	127.5%

■英語資格試験(国際教育センター主催分)

- ・試験種類、受験料等

資格試験名	試験形態	年間実施回数	会場	受験料	
				学生負担	一般受験時
TOEIC®L&R IP	対面	4回	学内 (白山・川越・赤羽台キャンパス)	4,000円(※1)	7,810円
TOEFL®ITP	対面	5回	学内 (白山キャンパス)	4,900円(※1)	-
IELTS™	対面	3回	学内 (白山キャンパス)	25,380円(※2)	25,380円(※2)

※1 団体受験時の受験料
※2 受験料補助にて 15,380 円を補助

- ・受験者数

資格試験名	受験地	受験者数(単位:人)																							その他	計									
		学部生												大学院生																					
		文	経済	経営	法	社会	国際地域	国際	国際観光	情報連携	福祉社会デザイン	健康スポーツ科学	ライフデザイン	理工	総合情報	生命科	食環境科	文	社会	法	経営	理工	経済	国際地域			国際	国際観光	社会福祉学	福祉社会デザイン	ライフデザイン学	生命科	総合情報	食環境科	情報連携
TOEIC L&R IP	学内	230	204	146	140	257		288	272	39	5	3	25	73	26	21	12					4					1				3	3	2		1,754
TOEFL ITP	学内	12	16	5	5	16		56	21	5			1		1	2	1					1									1			143	
IELTS	学内	8	5	4		21		72	7	1			1	1			1									1					1			123	

各種海外留学奨学金

■JASSO 海外留学支援制度奨学金

年度	枠	タイプ	プログラム名	配分額(円)	奨学金支給割当人数					奨学金支給割当人数					実績額(円)
					人数	指定	甲	乙	丙	人数	指定	甲	乙	丙	
2019	短期研修・研究型	協定派遣タイプA	EU諸国における経済の実態探求並びに異文化理解プログラム	1,920,000	24	0	24	0	0	24	0	24	0	0	辞退
			学生主体のプロジェクト・フィールドワークにもとづく、「地域づくり」人材育成研修	7,600,000	100	0	70	20	10	100	0	70	20	10	1,030,000
			ベトナム現地企業におけるアプリケーション開発に係わるインターンシッププログラム	240,000	4	0	0	0	4	4	0	0	0	4	140,000
			国際観光学研修	2,200,000	30	0	10	20	0	30	0	10	20	0	800,000
			長期留学・ボランティアへのステップアップ型語学留学プログラム	31,150,000	98	3	65	30	0	398	18	275	105	0	21,940,000
			ワシントンセンターインターンシップ、国連ユースボランティア研修プログラム	2,020,000	5	3	0	1	1	23	15	0	4	4	辞退
			ラオス南部コーヒー生産農村への課題解決型スタディツアープログラム	1,750,000	25	0	0	25	0	25	0	0	25	0	1,120,000
		協定派遣タイプB	東洋大学経済学部中国経済・社会研修	720,000	12	0	0	0	12	12	0	0	0	12	240,000
			国際地域学部 Student-led Field Study	1,610,000	23	0	0	23	0	23	0	0	23	0	1,610,000
			海外インターンシッププログラム	1,270,000	16	0	0	7	9	20	0	0	7	13	辞退
			国際教育センター海外インターンシップ・ボランティアプログラム	4,940,000	45	5	30	10	0	63	5	38	20	0	2,110,000
			グローバル問題発見型のフィールドスタディープログラム:エビをめぐる日本とインドネシアの国際関係	910,000	13	0	0	13	0	13	0	0	13	0	490,000
			東洋大学生命科学部海外英語研修in Canada	1,200,000	15	0	15	0	0	15	0	15	0	0	辞退
	重点政策枠	協定派遣	スーパーグローバル大学創成支援(グローバル化牽引型) 東洋大学Study Abroadプログラム	3,150,000	8	0	7	1	0	40	0	35	5	0	1,900,000
		協定受入	スーパーグローバル大学創成支援(グローバル化牽引型) 東洋大学交換留学プログラム	3,200,000	10	0	6	2	2	40	0	24	8	8	3,200,000
	UMAP枠	協定派遣	USCO (UMAP学生交流オンラインシステム) プログラム③	4,960,000	8	0	0	5	3	76	0	0	40	36	2,940,000
			USCO (UMAP学生交流オンラインシステム) プログラム④	180,000	3	0	0	0	3	3	0	0	0	3	120,000
			USCO (UMAP学生交流オンラインシステム) プログラム⑤	1,600,000	3	0	0	1	2	26	0	0	4	22	330,000
		協定受入	USCO (UMAP学生交流オンラインシステム) プログラム①	1,200,000	3	0	3	0	0	15	0	15	0	0	1,200,000
			USCO (UMAP学生交流オンラインシステム) プログラム③	800,000	1	0	1	0	0	10	0	10	0	0	400,000
			USCO (UMAP学生交流オンラインシステム) プログラム④	160,000	2	0	2	0	0	2	0	2	0	0	辞退
2020	短期研修・研究型	協定派遣タイプA	ベトナム現地企業におけるアプリケーション開発にかかわるインターンシッププログラム	280,000	4	0	0	4	0	4	0	0	4	0	0
			長期海外インターンシップ	1,200,000	3	3	0	0	0	12	12	0	0	0	0
		協定派遣タイプB	国際学部・国際地域学部 国際地域学科 Student-led Field Study	2,800,000	40	0	0	40	0	40	0	0	40	0	辞退
			法学部ドイツ語学研修(ミュンヘン・バイロイト)	1,440,000	18	0	18	0	0	18	0	18	0	0	辞退
			EU諸国における経済の実態探求並びに異文化理解プログラム	1,360,000	17	0	17	0	0	17	0	17	0	0	0
			学生主体のプロジェクト・フィールドワークにもとづく、「地域づくり」人材育成研修	4,550,000	70	0	0	35	35	70	0	0	35	35	0
			国際観光学研修	1,680,000	21	0	21	0	0	21	0	21	0	0	0
			長期留学・ボランティアへのステップアップ型語学留学プログラム	23,150,000	68	2	45	21	0	296	14	201	81	0	0
			ラオス南部コーヒー生産農村への課題解決型スタディツアープログラム	1,260,000	18	0	0	18	0	18	0	0	18	0	0
			国際教育センター海外インターンシップ・ボランティアプログラム	2,430,000	31	0	26	5	0	31	0	26	5	0	0
			グローバル問題発見型のフィールドスタディープログラム:エビをめぐる日本とインドネシアの国際関係	910,000	13	0	0	13	0	13	0	0	13	0	0
	重点政策枠	協定派遣	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	4,540,000	8	0	6	2	0	59	0	41	18	0	辞退
		協定受入	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	5,600,000	14	0	8	3	3	70	0	42	16	12	辞退
	UMAP枠	協定派遣	USCO (UMAP学生交流オンラインシステム) プログラム	2,230,000	5	0	0	3	2	34	0	0	19	15	辞退
		協定受入	USCO (UMAP学生交流オンラインシステム) プログラム	960,000	3	0	0	1	2	12	0	0	4	8	辞退
			USCO (UMAP学生交流オンラインシステム) プログラム	2,880,000	6	0	0	6	0	36	0	0	36	0	辞退

年度	枠	タイプ	プログラム名	配分額(円)	奨学金支給制当人数					奨学金支給制当人数					実績額(円)
					人数	指定	甲	乙	丙	人数	指定	甲	乙	丙	
2021	短期研修・研究型	協定派遣タイプA	留学前・中・後 一貫型語学力向上プログラム	30,960,000	66	4	42	20	0	396	24	252	120	0	0
		協定派遣タイプB	国際教育センター海外インターンシップ・ボランティアプログラム	2,000,000	25	0	25	0	0	25	0	25	0	0	辞退
			学生主体のプロジェクト・フィールドワークにもとづく、「地域づくり」人材育成研修	4,550,000	70	0	0	35	35	70	0	0	35	35	0
			国際観光学研修	1,120,000	14	0	14	0	0	14	0	14	0	0	0
			長期海外インターンシップ	1,200,000	3	3	0	0	0	12	12	0	0	0	0
			グローバル問題発見型のフィールドスタディープログラム:エビをめぐる日本とインドネシアの国際関係	910,000	13	0	0	13	0	13	0	0	13	0	辞退
			長期留学・ボランティアへのステップアップ型語学留学プログラム	23,150,000	68	2	45	21	0	296	14	201	81	0	0
			ラオス南部コーヒー生産農村への課題解決型スタディツアープログラム	1,050,000	15	0	0	15	0	15	0	0	15	0	0
			EU諸国における経済の実態探求並びに異文化理解プログラム	960,000	12	0	12	0	0	12	0	12	0	0	0
			ベトナム現地企業におけるアプリケーション開発に係わるインターンシッププログラム	210,000	3	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0
2022	短期研修・研究型	協定派遣タイプA	長期留学特派員プログラム(現地情報発信・広報活動)	28,800,000	33	3	10	10	10	396	36	120	120	120	9,870,000
		協定受入タイプA	日韓の架け橋育成! 日韓3+1 高度外国人財育成プログラム	1,680,000	3	0	0	3	0	21	0	0	21	0	1,680,000
		協定派遣タイプB	長期海外インターンシップ	1,200,000	3	3	0	0	0	12	12	0	0	0	350,000
			国際観光学研修	800,000	10	0	10	0	0	10	0	10	0	0	700,000
			ラオス南部コーヒー生産農村への課題解決型スタディツアープログラム	770,000	11	0	0	11	0	11	0	0	11	0	辞退
			EU諸国における経済の実態探求並びに異文化理解プログラム	720,000	9	0	9	0	0	9	0	9	0	0	辞退
			ベトナム現地企業におけるアプリケーション開発に係わるインターンシッププログラム	210,000	3	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0
			留学前・中・後 一貫型語学力向上プログラム	22,980,000	47	4	42	1	0	282	24	252	6	0	15,850,000
			長期留学・ボランティアへのステップアップ型語学留学プログラム	17,000,000	48	2	45	1	0	209	14	195	0	0	3,620,000
			学生主体のプロジェクト・フィールドワークにもとづく、「地域づくり」人材育成研修	3,410,000	49	0	0	47	2	49	0	0	47	2	490,000
	重点政策枠	協定派遣	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	7,580,000	14	0	8	6	0	100	0	58	42	0	4,560,000
			大学の世界展開力強化事業(令和4年度[インド・太平洋])	5,550,000	52	0	26	26	0	74	0	37	37	0	2,240,000
		協定受入	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	8,000,000	13	0	6	4	3	100	0	44	30	26	7,360,000
			大学の世界展開力強化事業(令和4年度[インド・太平洋])	2,880,000	7	0	0	7	0	36	0	0	36	0	2,560,000
2023	短期研修・研究型	協定派遣タイプA	長期留学特派員プログラム(現地情報発信・広報活動)	28,800,000	33	3	10	10	10	398	36	120	120	120	11,380,000
			長期留学・ボランティアへのステップアップ型語学留学プログラム	7,440,000	100	0	48	48	4	100	0	48	48	4	1,680,000
			国際教育センター海外インターンシップ・ボランティアプログラム	920,000	13	0	1	12	0	13	0	1	12	0	700,000
		協定派遣タイプB	長期海外インターンシップ	1,500,000	3	3	0	0	0	15	15	0	0	0	辞退
			留学前・中・後 一貫型語学力向上プログラム	16,320,000	33	4	29	0	0	198	24	174	0	0	7,150,000
			ベトナム現地企業におけるアプリケーション開発に係わるインターンシッププログラム	210,000	3	0	0	3	0	3	0	0	3	0	辞退
	重点政策枠	協定派遣	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	7,650,000	14	0	9	5	0	100	0	65	35	0	4,320,000
			大学の世界展開力強化事業(令和4年度[インド・太平洋])	13,610,000	46	0	26	20	0	180	0	101	79	0	5,330,000
		協定受入	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	8,000,000	13	0	6	4	3	100	0	44	30	26	6,560,000
			大学の世界展開力強化事業(令和4年度[インド・太平洋])	8,000,000	10	0	4	6	0	100	0	40	60	0	4,960,000

●海外留学支援制度(協定派遣):指定都市 100,000 円,甲地域 80,000 円,乙地域 70,000 円,丙地域 60,000 円

●海外留学支援制度(協定受入):全地域一律 80,000 円

※2023 年度の短期研修・研究型(タイプ A)と重点政策枠は 2024 年度中の継続支給があるため、実績値としては上記の金額となる。

■官民協働海外留学支援制度トビタテ留学 JAPAN～日本代表プログラム～(第 1 期～第 15 期)

年度	期	プログラムタイプ	奨学金支給割当人数					その他(留学準備金等)	実績額(円)
			人数	指定	甲	乙	丙		
2014	第1期	実践活動	11	0	0	11	0	授業料:291,000円、渡航費:100,000円	1,931,000
		交換留学+実践活動	12	0	9	0	3	渡航費:200,000円	2,000,000
		実践活動(国連ユースボランティア)	5	0	0	5	0	受入先負担のため支給なし	700,000
2015	第3期	交換留学+実践活動	12	0	12	0	0	渡航費:200,000円	2,120,000
		交換留学+実践活動	12	0	9	0	3	渡航費:200,000円	2,000,000
		実践活動	12	0	0	12	0	渡航費:100,000円	2,020,000
2016	第4期	交換留学+実践活動	11	0	11	0	0	渡航費:200,000円+授業料:300,000円+事後研修参加費:20,000円	1,780,000
		実践活動	10	0	0	10	0	渡航費:100,000円	1,500,000
		実践活動	11	0	0	11	0	渡航費:100,000円	1,640,000
	第5期	実践活動	4	0	0	0	4	渡航費:100,000円+授業料:207,000円	787,000
2017	第6期	実践活動	3	0	3	0	0	留学準備金:250,000円	730,000
		交換留学+実践活動	12	0	8	0	4	留学準備金:250,000円	2,010,000
	第7期	交換留学+実践活動	14	0	8	0	6	留学準備金:250,000円	2,250,000
2018	第8期	実践活動	9	0	0	0	9	留学準備金:250,000円	1,330,000
		実践活動	12	0	0	0	12	留学準備金:150,000円	1,590,000
		交換留学+実践活動	12	0	9	0	3	留学準備金:250,000円	2,050,000
		実践活動	10	0	0	0	10	留学準備金:150,000円	1,350,000
	第9期	交換留学+実践活動	14	0	8	0	6	留学準備金:250,000円	2,250,000
		休学留学+実践活動	11	0	9	0	2	留学準備金:250,000円+授業料:300,000円	2,230,000
		交換留学+実践活動	7	0	7	0	0	留学準備金:250,000円	1,370,000
2019	第10期	実践活動	7	0	0	0	7	留学準備金:150,000円	990,000
		実践活動	12	0	0	0	12	留学準備金:150,000円	1,590,000
	第11期	実践活動	7	0	0	0	7	留学準備金:150,000円	990,000
		実践活動	5	0	0	0	5	留学準備金:150,000円	750,000
		交換留学+実践活動	13	0	11	0	2	留学準備金:250,000円	2,250,000
		語学留学+実践活動	12	0	0	0	12	留学準備金:250,000円	1,690,000
2021	第14期	語学留学+実践活動	10	0	0	0	10	渡航準備金:150,000円	1,350,000
		長期留学+実践活動	11	0	11	0	0	渡航準備金:250,000円	910,000
		語学留学+実践活動	11	0	11	0	0	渡航準備金:250,000円	2,010,000
		GINOS長期留学+実践活動	9	0	9	0	0	渡航準備金:250,000円	1,690,000
2023	第15期	長期留学+実践活動	7	0	7	0	0	渡航準備金:250,000円	1,370,000

●トビタテ留学 JAPAN 日本代表プログラム:

- ・日本学生支援機構第二種奨学金に掲げる家計基準を満たす学生
指定都市 200,000 円,甲地域 160,000 円,乙地域 140,000 円,丙地域 120,000 円
- ・日本学生支援機構第二種奨学金に掲げる家計基準を超える学生(第 4 期より支援開始)
2016 年度(第 4 期・第 5 期)留学先地域を問わず一律 100,000 円
2017 年度(第 6 期)以降 " 60,000 円

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2019 年度第 11 期は早期帰国となり、2020 年度は第 12 期が留学中止、第 13 期は採用中止となった。

※2023 年度の派遣学生については、2024 年度中の継続支給があるため、実績値としては上記の金額となる。

■海外留学促進奨学金支給実績

年度	受給者数 / 金額	チャレンジ型	アクティブ型	グローバルリーダー型	トップ大学型	計
2018	受給者数	531名	121名	8名	—	658名
	受給金額	66,241,573円	43,640,000円	9,300,000円	—	119,181,573円
2019	受給者数	428名	127名	8名	—	563名
	受給金額	54,661,864円	44,890,000円	9,900,000円	—	109,451,864円
2020	受給者数	50名	0名	0名	—	50名
	受給金額	5,950,250円	0円	0円	—	5,950,250円
2021	受給者数	156名	0名	10名	—	166名
	受給金額	17,258,296円	0円	8,900,000円	—	26,158,296円
2022	受給者数	294名	84名	8名	1名	387名
	受給金額	45,213,149円	32,480,000円	9,600,000円	3,000,000円	90,293,149円
2023	受給者数	406名	82名	9名	—	497名
	受給金額	62,867,062円	29,230,000円	10,350,000円	—	102,447,062円

※支給年度ベース(申請年度ベースではない)

■長期留学(旧・交換留学、旧・認定留学)及び協定校語学留学生派遣に係る奨学金支給実績

年度	支給者数 支給金額	交換留学奨学金 (※1)			認定留学奨学金			協定校語学留学奨学金			計
		春出発	秋出発 (※2)	計	春出発	秋出発 (※2)	計	春学期	秋学期	計	
2018	支給者数	18名	62名	80名	13名	12名	25名	71名	69名	140名	245名
	支給金額	10,233,000円	37,901,000円	48,134,000円	9,150,000円	6,900,000円	16,050,000円	12,167,500円	12,120,625円	24,288,125円	88,472,125円
2019	支給者数	14名	82名	96名	10名	7名	17名	89名	71名	160名	273名
	支給金額	9,600,000円	41,043,500円	50,643,500円	7,370,000円	3,073,000円	10,443,000円	16,372,500円	13,085,000円	29,457,500円	90,544,000円
2020	支給者数	24名	65名	89名	4名	3名	7名	0名	0名	0名	96名
	支給金額	2,428,000円	12,410,000円	14,838,000円	673,000円	538,000円	1,211,000円	0円	0円	0円	16,049,000円
2021	支給者数	0名	66名	66名(※3)	0名	2名	2名	0名	0名	0名	68名
	支給金額	0円	23,943,500円	23,943,500円(※3)	0円	745,000円	745,000円	0円	0円	0円	24,688,500円
2022	支給者数	12名	126名	138名	3名	7名	10名	28名	47名	75名	223名
	支給金額	7,840,000円	46,414,000円	54,254,000円	2,200,000円	2,520,000円	4,720,000円	5,176,750円	8,587,500円	13,764,250円	72,738,250円
2023	支給者数	19名	134名	153名	4名	4名	8名	42名	38名	80名	234名
	支給金額	6,949,000円	49,550,000円	56,499,000円	1,210,000円	1,420,000円	2,630,000円	7,840,000円	7,102,500円	14,942,500円	74,071,500円

※1 部局間協定に基づく交換留学への奨学金を含む。

※2 1年間留学の場合、支給額の半額は留学終了後(留学開始年度の翌年度)に給付。そのため、同支給額は給付年度に計上。

※3 新型コロナウイルス感染症により2022年度春学期に留学を延期した学生の渡航前給付分(6名、2,270,000円)を含む。

外国人留学生オンライン利用入試 志願者数等

■タイプ A(英語トラック)入試実施状況

(人)

		志願者数				合格者数				入学手続者数			
		イノベ	地域	情報連携	計	イノベ	地域	情報連携	計	イノベ	地域	情報連携	計
4月入学	2017年度入学	26	6	21	53	23	3	16	42	22	3	13	38
	2018年度入学	73	13	37	123	31	7	16	54	30	7	16	53
	2019年度入学	63	11	38	112	16	11	12	39	15	10	12	37
	2020年度入学	55	9	40	104	15	4	8	27	15	4	7	26
	2021年度入学	51	10	21	82	17	6	7	30	17	6	5	28
	2022年度入学	11	2	1	14	6	2	1	9	4	1	1	6
	2023年度入学	17	3		20	8	0		8	5	0		5
	2024年度入学 (9月入試実施)	4	0		4	2	0		2	2	0		2
	2024年度入学 (11月入試実施)	14(3)	2		16(3)	6(2)	1		7(1)	3(1)	1		4(1)
	2024年度 計	18(3)	2		20(3)	8(2)	1		9(1)	5(1)	1		6(1)
9月入学	2017年度入学												
	2018年度入学	74		43	117	15		5	20	14		5	19
	2019年度入学	88		40	128	15		8	23	15		6	21
	2020年度入学	78		34	112	16		5	21	14		5	19
	2021年度入学	7		4	11	4		0	4	3		0	3
	2022年度入学	12		0	12	7		0	7	4		0	4
	2023年度入学	18			18	11			11	5			5
	2024年度入学 (4月入試実施)	20(11)			20(11)	9(3)			9(3)	5(3)			5(3)
年間合計	2017年度入学	26	6	21	53	23	3	16	42	22	3	13	38
	2018年度入学	147	13	80	240	46	7	21	74	44	7	21	72
	2019年度入学	151	11	78	240	31	11	20	62	30	10	18	58
	2020年度入学	133	9	74	216	31	4	13	48	29	4	12	45
	2021年度入学	58	10	25	93	21	6	7	34	20	6	5	31
	2022年度入学	23	2	1	26	13	2	1	16	8	1	1	10
	2023年度入学	35	3		38	19	0		19	10	0		10
	2024年度入学	38(14)	2		40(14)	17(5)	1		18(4)	10(4)	1		11(4)

※2017 年～2021 年度 4 月入学までは東洋トップグローバル奨学金 A を支給していた。

※2022 年度入学までは「外国人留学生渡日前入試」として実施。

※2023 年度入学入試より情報連携学部はタイプ B 入試を実施。

※() は、SDGs 留学生アンバサダー奨学金の対象者数。内数。

■タイプ B(日本語トラック)入試実施状況

2017～2021年度実績

(人)

	志願者数												受験者数												合格者数																				
	文		社会		国際	国際観光		理工				総合情報	生命科学	計	文		社会		国際	国際観光		理工				総合情報	生命科学	計	文		社会		国際	国際観光		理工				総合情報	生命科学	計			
	日本文学文化	国際社会※	社会福祉	国際地域	国際観光	機械工	生体医工	電機電子	応用化学	都市環境	建築	総合情報	生命科学	日本文学文化	社会	国際社会※	社会福祉	国際地域	国際観光	機械工	生体医工	電機電子	応用化学	都市環境	建築	総合情報	生命科学	日本文学文化	社会	国際社会※	社会福祉	国際地域	国際観光	機械工	生体医工	電機電子	応用化学	都市環境	建築	総合情報	生命科学				
2017年度入学	1	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	6	0	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
2018年度入学	3	5	4	0	7	9	0	1	0	0	0	0	29	3	4	4	0	7	7	0	1	0	0	0	0	0	0	26	0	1	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
2019年度入学	0	14	7	9	13	27	1	0	1	0	0	1	2	1	76	0	14	7	9	13	27	1	0	1	0	0	1	2	1	76	0	1	1	3	1	8	0	0	1	0	0	0	2	0	17
2020年度入学	0	12	6	9	11	44	1	2	0	0	2	4	2	1	94	0	12	6	9	11	44	1	2	0	0	2	4	2	1	94	0	2	1	2	2	6	0	0	0	0	1	2	2	0	18
2021年度入学	0	8	16	6	15	27	1	1	1	1	1	1	1	1	91	0	8	16	6	15	27	1	1	1	0	1	1	8	2	87	0	2	6	3	4	13	0	0	0	0	1	5	1	35	

※2020 年度以前は社会文化システム学科

※2017 年～2021 年度入学生までは東洋トップグローバル奨学金 B を支給していた。

2022 年度実績

(人)

学部	経済	経営			社会					国際	国際 観光	理工						総合 情報	生命 科学	食環境科		計
学科等	国際 経済	経営	マーケ ティン グ	会計 F	社会	国際 社会	社会 福祉	メディ ア C	社会 心理	国際 地域	国際 観光	機械工	生体 医工	電気 電子	応用 化学	都市 環境	建築	総合 情報	生命 科学	フードサ イエンス	スポー ツ・食品 機能	
志願者数	29	20	8	1	6	7	0	6	3	10	40	4	0	0	2	1	0	11	0	3	2	153
受験者数	29	20	8	1	6	7	0	6	3	10	40	3	0	0	2	1	0	10	0	3	2	151
合格者数	10	6	3	1	2	4	0	3	1	3	13	1	0	0	1	1	0	6	0	3	1	59

※2022 年度入学までは「外国人留学生渡日前入試」として実施。

2023 年度実績

(人)

学部	文学	経済	経営			社会			国際	国際 観光	情報 連携	福祉 社会	健康スポーツ	理工						総合 情報	生命 科学	食環 境科	計	
学科等	国際 文化 C	国際 経済	経営	マーケ ティン グ	会計 F	国際 社会	メデ ィア C	社会 心理	国際 地域	国際 観光	情報 連携	社会 福祉	健康 スポ	栄養	機械 工	生体 医工	電気 電子	応用 化学	都市 環境	建築	総合 情報	生命 科学		フーズ サイエ ンス
志願者数	3	5	7	6	1	6	4	2	2	9	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	4(1)	0	1	53(1)
受験者数	3	5	7	6	1	2	4	2	1	8	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	4(1)	0	1	47(1)
合格者数	2	3	6	5	1	1	2	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1(1)	0	0	26(1)

※()は、SDGs 留学生アンバサダー奨学金の志願者・認定者数。内数。

2024 年度実績

(人)

学部	文学	経済	経営			社会			国際	国際 観光	情報 連携	福祉 社会	健康スポ ーツ	理工						総合 情報	生命 科学	食環 境科	計	
学科等	国際 文化 C	国際 経済	経営	マーケ ティン グ	会計 F	国際 社会	メデ ィア C	社会 心理	国際 地域	国際 観光	情報 連携	社会 福祉	健康 スポ	栄養	機械 工	生体 医工	電気 電子	応用 化学	都市 環境	建築	総合 情報	生命 科学		フー ド サイ エ ンス
志願者数	3(1)	3	3	5	1	2	3	0	2	6	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	34(1)
受験者数	3(1)	3	3	5	1	2	3	0	2	6	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	34(1)
合格者数	1(1)	2	2	2	1	1	2	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	17(1)

※()は、SDGs 留学生アンバサダー奨学金の志願者・認定者数。内数。

■志願者 国別内訳

タイプ A 2023 年 4 月入学者対象入試 (人)

	イノベ	地域	計
中国	14(1)	3(1)	17(2)
アメリカ	1	0	1
韓国	1	0	1
フランス	1(1)	0	1(1)
4カ国	17(2)	3(1)	20(3)

タイプ A 2023 年 9 月入学者対象入試 (人)

	イノベ	情報連携	計
中国	9(1)	0	9(1)
ベトナム	5(5)	0	5(5)
インドネシア	1(1)	0	1(1)
タイ	1	0	1
タジキスタン	1(1)	0	1(1)
香港	1	0	1
6カ国	18(8)	0	18(8)

※()は、SDGs 留学生アンバサダー奨学金の志願者数。内数。

タイプ B 2023 年 4 月入学者対象入試 (人)

学部	文学	経済	経営			社会			国際	国際	情報	福祉	健康スポーツ	理工							総合	生命	食環	計
学科等	国際文化 C	国際経済	経営	マーケティン	会計 F	国際社会	メディア C	社会心理	国際地域	国際観光	情報連携	社会福祉	健康スポ	栄養	機械工	生体医工	電気電子	応用化学	都市環境	建築	総合情報	生命科学	フードサイエンス	
韓国	3	3	6	6	1	4	2	0	2	7	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4(1)	0	0	40(1)
中国	0	2	1	0	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10
香港	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
モンゴル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合計	3	5	7	6	1	6	4	2	2	9	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	4(1)	0	1	53(1)

※()は、SDGs 留学生アンバサダー奨学金の志願者数。内数。

タイプ A 2024 年 4 月入学者対象入試 (人)

	イノベ	地域	計
中国	12	0	12
韓国	2	1	3
バングラディッシュ	2(1)	0	2(1)
ベトナム	1(1)	0	1(1)
タイ	1(1)	0	1(1)
フィリピン	0	1	1
6カ国	18(3)	2	20(3)

※()は、SDGs 留学生アンバサダー奨学金の志願者数。内数。

タイプ A 2024 年 9 月入学者対象入試 (人)

	イノベ	情報連携	計
中国	5(1)	0	5(1)
アメリカ	3	0	3
ベトナム	2(2)	0	2(2)
インド	1(1)	0	1(1)
ウズベキスタン	1(1)	0	1(1)
ケニア	1(1)	0	1(1)
タイ	1(1)	0	1(1)
台湾	1	0	1
ドイツ	1(1)	0	1(1)
ニュージーランド	1	0	1
マダガスカル	1(1)	0	1(1)
ミャンマー	1(1)	0	1(1)
モンゴル	1(1)	0	1(1)
13カ国	20(11)	0	20(11)

タイプ B 2024 年 4 月入学者対象入試 (人)

学部	文学	経済	経営			社会			国際	国際	情報	福祉	健康スポーツ	理工							総合	生命	食環	計
学科等	国際文化 C	国際経済	経営	マーケティン	会計 F	国際社会	メディア C	社会心理	国際地域	国際観光	情報連携	社会福祉	健康スポ	栄養	機械工	生体医工	電気電子	応用化学	都市環境	建築	総合情報	生命科学	フードサイエンス	
韓国	1	1	2	4	1	2	2	0	2	4	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	23
中国	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
ミャンマー	1(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5(1)
香港	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	3(1)	3	3	5	1	2	3	0	2	6	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	34(1)

※()は、SDGs 留学生アンバサダー奨学金の志願者数。内数。

海外留学フェアおよびリクルーティング実績

	日程	参加形態	対象国・地域	目的	形態	担当者	英語 トラック	日本語 トラック
1	5/13, 14	対面	韓国	日本留学フェア(KOJA 主催)	現地開催	堀	○	○
2	5/20	対面	香港	日本留学フェア (日本留学支援協会)	現地開催	魏・佐野	○	○
3	6/27	オンライン	中国	大学説明会(GES 主催)	ライブ説明会	魏	○	○
4	8/5, 6	対面	韓国	日本留学フェア (JASSO 主催)	現地開催	入内嶋・圓 角	○	○
5	8/26	オンライン	インド・南アジア	日本留学フェア (東京大学主催)	ライブ説明会	堀	○	
6	9/1-3	対面	タイ	日本博(ジェイエデュケーショ ン主催)	現地開催	バンコクオフ イススタッフ	○	○
7	9/2	オンライン	全世界	日本留学フェア (JASSO 主催)	ライブ説明会	堀	○	
8	9/11	オンライン	ウガンダ	大学説明会 (北海道大学主催)	ライブ説明会	堀	○	
9	9/12	資料	ウガンダ	日本留学フェア (北海道大学主催)	資料参加	-	○	
10	9/15	資料	ケニア	日本留学フェア (北海道大学主催)	資料参加	-	○	
11	10/6-8	対面	モンゴル	日本留学フェア (JICA 主催)	現地開催	入内嶋・山 本	○	
12	10/7	オンライン	サブサハラアフリ カ	大学説明会 (北海道大学主催)	ライブ説明会	堀	○	
13	10/24-28	対面	ラオス・カンボジ ア	日本留学フェア(JICA 主催)	現地開催	圓角・牧野 智	○	
14	11/1	オンライン	ウガンダ	大学説明会 (北海道大学主催)	ライブ説明会	堀	○	
15	11/6	対面	ウズベキスタン	日本留学フェア(JICA 主催)	現地開催	会田・ハッカ ースミス	○	
16	11/24	オンライン	ネパール	大学説明会(東京大学主催)	ライブ説明会	堀	○	
17	11/25, 26	対面	ベトナム	日本留学フェア (JASSO 主催)	現地開催	入内嶋・中 田	○	○
18	12/1	オンライン	ASEAN 諸国	大学説明会(岡山大学主催)	ライブ説明会	堀	○	
19	12/31	オンライン	ベトナム	大学説明会(ベトナムオフィス コーディネート)	ライブ説明会	堀	○	
20	1/26-28	オンライン	ASEAN 諸国	日本留学フェア (岡山大学主催)	ライブ説明会	堀	○	
21	1/27	オンライン	ベトナム	大学説明会(ベトナムオフィス コーディネート)	ライブ説明会	堀	○	
22	2/22	オンライン	南米	日本留学フェア (筑波大学主催)	ライブ説明会	堀		
23	2/22-25	対面	カンボジア	日本フェスティバル (JICA 主催)	現地開催	JICA 現地ス タッフがブー スを出展	○	

国際教育センター運営委員会（審議事項）

【第1回】

2023年4月17日(月) 16:30

1. 海外大学との協定締結・更新について
2. 2024年度以降のTGLプログラムについて
3. 2023年度秋出発(第Ⅲ期募集)長期留学の派遣候補者について
4. 東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」募集コースについて
5. 国際教育センター2023年度夏季共創体験型プログラム実施計画について
6. 2023年度第Ⅱ期(秋学期)交換留学生の受入及び受入学部について
7. 外国人研究員の受入について
8. 2023年度英語プレゼンテーション/スピーチコンテストの実施について

【第2回】メール会議

2023年4月25日(月)～4月27日(金)

12:00

1. 2023年度第Ⅱ期(秋学期)交換留学生の受入及び受入学部について(追加)
2. 2023年度ショートプログラムの実施について

【第3回】

2023年5月22日(月) 16:30

1. 海外大学との協定締結について
2. 国際教育センター主催等海外派遣プログラムの変更について
3. 2023年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について
4. 世界展開力強化事業 2023年度家賃補助およびJASSO奨学金について
5. 2024年度交換研究員(派遣)の選考について
6. 東洋大学国際教育センター紀要第2号原稿募集について

【第4回】メール会議

2023年6月6日(火)～8日(木) 12:00

1. 2023年度国費外国人留学生(スーパーグロー

バル大学創成支援事業枠)の推薦について
(10月開始分)

【第5回】

2023年6月19日(月) 16:30

1. 海外大学との協定締結について
2. 2024年度以降のTGLプログラムについて
3. 「大学の世界展開力強化事業」における学生派遣および学生支援経費執行について(2023年度秋出発)
4. 2023年度東洋大学海外留学促進奨学金「グローバルリーダー型」受給者の選抜(案)について
5. 2023年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について
6. 2023年度夏季短期プログラム参加者について
7. 2024年度春学期 留学プログラム(受入)募集要項について
8. 2022年度交換留学生(ウクライナ)の受入期間延長について
9. COIL型国際フィールドスタディー「富士山フィールドワーク」実施について

【第6回】メール会議

2023年7月5日(水)～7月6日(木) 17:00

1. 2023年度秋学期交換留学生(ウクライナ)の受入及び受入学部について
2. 2023年度夏季協定校等主催短期プログラム参加者について

【第7回】

2023年7月24日(月) 16:30

1. 海外大学との協定締結・更新について
2. 2023年度日本語プレゼンテーションコンテストの実施について
3. 国際教育センター主催海外派遣プログラムの変更について
4. 2023年度交換研究員の派遣について
5. 外国人研究員の受入について

6. ウクライナからの研究員の受入について

【第8回】メール会議

2023年7月31日(月) 14:00～17:00

1. 2023年度 非常勤講師(日本語)の採用について

【第9回】メール会議

2023年8月23日(水)～8月25日(金) 17:00

1. 2023年度春学期(第I期募集)長期留学派遣候補者について
2. 海外大学との協定締結について

【第10回】2023年9月25日(月) 16:30

1. 海外大学との協定締結・更新について
2. 2024年度春出発(第I期募集)長期留学の派遣候補者(協定校)について
3. 国際教育センター主催 海外派遣プログラムの変更について
4. 東洋大学海外留学促進奨学金「トップ大学型」募集要項(2024年度)について
5. 2023年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について
6. 東洋大学学生海外派遣緊急時対応マニュアルおよび引率教職員緊急時対応マニュアルの更新について
7. 2023年度春季短期プログラム実施計画について
8. 2023年度ストラスブル大学招聘教員の受入について
9. 2024年度国際教育センター予算要求について

【第11回】

2023年10月23日(月) 16:30

1. 海外大学との協定締結・更新について
2. 2023年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について
3. 2024年度春学期協定校語学留学の派遣候補者について
4. 「大学の世界展開力強化事業」2023年度春季短期海外研修の実施について
5. 用途指定型寄付金(外国人留学生支援)の活用について(国際教育センター運動会)

【第12回】

2023年11月20日(月) 16:30

1. 2024年度教員人事について
2. 2023年度春季短期プログラム参加者について
3. 2023年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について
4. 国際教育センター主催等 海外派遣プログラムの変更について
5. 2024年度春学期交換留学生の受入及び受入学部について
6. 2024年度秋学期留学プログラム(受入)募集要項について
7. 2023-2024年度ストラスブル大学への短期訪問研究員派遣者の選考について
8. 大学の世界展開力強化事業(受入)における就業体験機会の提供について

【第13回】メール会議

2023年11月28日(火)～11月29日(水) 17:00

1. 2023-2024年度ストラスブル大学への短期訪問研究員派遣者の選考について

【第14回】メール会議

2023年12月1日(金)～12月4日(月) 10:00

1. 2024年度 特任教員【留学生就職促進プログラム】の採用について

【第15回】2023年12月18日(月) 16:30

1. 国際教育センター中長期計画について
2. 国際教育センター「2025年度カリキュラム改訂」の骨子案について
3. 2024年度教員人事について
4. 「「大学の世界展開力強化事業」における学生支援経費執行基準」の一部改正について
5. 「大学の世界展開力強化事業～インド太平洋地域等との大学間交流形成支援～」における学生派遣および学生支援経費執行(派遣・受入)について
6. 2023年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について
7. 東洋大学海外留学促進奨学金「グローバルリーダー型」受給者の選抜について

8. 2023 年度春季 DiversityVoyage 参加者について
9. 2023 年度春季短期海外研修(イギリス・オランダ)の参加者について
10. 2024 年度共創体験型プログラムの実施計画について
11. 2023 年度第Ⅱ期交換留学生(ウクライナ)の受入期間延長について
12. 外国人研究員の受入について
13. 留学生就職促進教育プログラム認定制度への申請について

【第 16 回】メール会議

2024 年 1 月 9 日(月)～1 月 10 日(水) 12:00

1. 2024 年度国費外国人留学生(スーパーグローバル大学創成支援事業枠)の推薦について(4 月開始分)

【第 17 回】メール会議

2024 年 1 月 9 日(火)～1 月 10 日(水) 12:00

1. 2024 年度 契約制日本語講師【久好先生後任 枠】の採用について

【第 18 回】

2024 年 1 月 22 日(月) 16:30

1. 2024 年度国際教育センター関係規程の改訂について
2. 2024 年度教員人事について
3. 海外大学との協定締結について
4. 2024 年度秋出発(第Ⅱ期募集) 長期留学の派遣候補者について
5. 能登半島地震に伴う国際交流宿舎に関する特別措置について

【第 19 回】メール会議

2024 年 2 月 6 日(火) 16:30

1. 2024 年度契約制日本語講師の採用における第 2 次審査・選考について
2. 2024 年特別任用教員【留学生就職促進プログラム】の採用における第 2 次審査・選考について

【第 20 回】

2024 年 2 月 19 日(月) 16:30

1. 海外大学との協定締結及び更新について
2. 日本学生支援機構(JASSO)2024 年度海外留学支援制度国際教育センター採択結果及び奨学金受給者選抜基準について
3. 2024 年度夏季短期語学セミナーの実施計画について
4. 短期海外インターンシップ・ボランティアについて
5. 2025 年度協定校交換研究員候補者の募集について
6. 外国人研究員の受入について
7. 「東洋大学におけるウクライナからの研究員受入要領」の一部改正について

【第 21 回】メール会議

2024 年 2 月 28 日(水)～2 月 29 日(木) 10:00

1. 2024 年度契約制外国語講師【LEAP】の採用について

【第 22 回】

2024 年 3 月 18 日(月) 16:30

1. 海外大学・機関との協定締結・更新について
2. 2024 年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型・アクティブ型」募集要項について
3. 2024 年度秋学期協定校語学留学の派遣候補者について
4. 外国人研究員の受入について
5. 2024 年度教員人事について

国際教育センターに係る規程一覧

規程	施行日	最終改正日
東洋大学国際交流基金規則	1987(昭和62)年10月28日	2015(平成27)年10月1日
東洋大学学生の留学に関する規程	1990(平成2)年4月1日	2017(平成29)年4月1日
東洋大学交換留学生受入に関する規程	1990(平成2)年4月1日	2023(令和5)年3月31日
協定校との文献の交換要領	1991(平成3)年10月1日	2015(平成27)年10月1日
東洋大学国際交流基金細則	1995(平成7)年4月1日	2015(平成27)年10月1日
東洋大学国際交流基金経費支出基準	1995(平成7)年4月1日	2022(令和4)年4月1日
協定校との共同研究実施要領	1995(平成7)年10月1日	2017(平成29)年4月1日
東洋大学大学院学生の留学に関する規程	1996(平成8)年4月1日	2017(平成29)年4月1日
東洋大学受入交換留学生教育指導要領 (旧:東洋大学交換留学生・学部研究科受入要領)	1998(平成10)年9月26日	2022(令和4)年10月1日
協定校交換研究員派遣要領	1999(平成11)年4月1日	2015(平成27)年10月1日
東洋大学外国人研究員受入れに関する内規	2000(平成12)年4月1日	2017(平成29)年4月1日
東洋大学ISEP交換留学生派遣に伴う費用取扱規程	2005(平成17)年4月1日	2021(令和3)年12月1日
留学支援のための英語特別教育科目専門委員会規程 (旧:留学支援のための英語特別教育科目運営委員会要項)	2006(平成18)年4月1日	2019年(令和元)年7月1日
交換留学生のための初修日本語・日本文化科目専門委員会規定 (旧:協定校並びに国際的な学生交換コンソーシアム加盟大学等からの留学生に対する日本語・日本文化教育科目専門委員会規程)	2006(平成18)年4月1日	2021(令和3)年4月1日
東洋大学ISEP交換留学生受入れに伴う宿舍提供及び食費支給基準 (旧:ISEP交換留学生受入要領)	2006(平成18)年7月1日	2022(令和4)年3月1日
東洋大学国際交流宿舍利用細則	2007(平成19)年12月25日	2022(令和4)年11月1日
東洋大学国際交流宿舍管理運営規程 (旧:東洋大学国際会館管理運営規程)	2007(平成19)年12月25日	2022(令和4)年3月1日
東洋大学海外留学促進奨学金規程	2014(平成26)年4月1日	2021(令和3)年12月1日
東洋大学国際連携本部規程	2014(平成26)年11月1日	2024(令和6)年3月31日 規程廃止
東洋大学国際連携推進委員会細則	2015(平成27)年1月1日	2024(令和6)年3月31日 細則廃止
東洋大学国費外国人留学生の授業料等に関する規程	2015(平成27)年4月1日	2017(平成29)年4月1日
東洋大学国費外国人留学生の授業料等に関する事務取扱要領	2015(平成27)年4月1日	2019年(令和元)年7月1日
東洋大学国際教育センター規程	2015(平成27)年10月1日	2021(令和3)年4月1日
東洋大学国際教育センター教員資格審査委員会規程	2015(平成27)年11月1日	2021(令和3)年4月1日
東洋大学国際交流宿舍レジデント・アシスタント制度に関する要領	2018(平成30)年4月1日	2022(令和4)年3月1日
東洋大学及び東洋大学大学院学生の休学留学に関する取扱要項	2018(平成30)年4月1日	-
東洋大学授業料徴収型留学生受入経費等取扱規程	2019(令和元)年5月1日	2022(令和4)年3月1日
東洋大学におけるストラスブル大学招聘教員受入要領	2020(令和2)年3月24日	2022(令和4)年3月1日
ウクライナ学生等支援寄付金取扱要領	2022(令和4)年5月1日	2022(令和4)年7月23日
東洋大学におけるウクライナからの研究員受入要領	2022(令和4)年5月16日	2023(令和5)年2月1日
『国際教育センター紀要』編集及び執筆規程	2022(令和4)年7月1日	-
『国際教育センター紀要』投稿規程	2022(令和4)年7月1日	-
『国際教育センター紀要』審査規定ガイドライン	2022(令和4)年7月1日	-
東洋大学国際交流宿舍諸経費事務取扱要領	2022(令和4)年11月1日	-
東洋大学における交換留学生履修要領	2022(令和4)年12月1日	-

2024年3月31日時点

国際教育センター構成員

		年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		センター名称	国際教育センター				
国際教育センター 構成員	第1号	センター長	高橋 一男	高橋 一男	高橋 一男	高橋 一男	高橋 一男
	第2号	副センター長	グリーン・スティーブン	グリーン・スティーブン	グリーン・スティーブン	小早川 裕子	小早川 裕子
			王 学郡	王 学郡	王 学郡	グリーン・スティーブン	グリーン・スティーブン
			-	小早川 裕子	小早川 裕子	董 晶輝	董 晶輝
	第3号	教務部長	高橋 豊美	東海林 克彦	東海林 克彦	東海林 克彦	東海林 克彦
	第4号	文学部	朝比奈 美知子	朝比奈 美知子	朝比奈 美知子	朝比奈 美知子	朝比奈美知子
		経済学部	ニューフィールズ・ ティモン	田口 賀也	田口 賀也	熊澤 孝昭(4月) 井上 亜依(5月～3月)	井上 亜依
		経営学部	李 振	角田 奈歩	角田 奈歩	上杉 未央	深田 芳史
		法学部	山下 りえ子	田中 雅敏	田中 雅敏	田中 雅敏	田中 雅敏
		社会学部	佐藤 亜樹	長津 一史	井上 美雪	長津 一史	長津 一史
		国際地域学部	中村 香子	芦沢 真五	花田 真吾	久松 佳彰	久松 佳彰
		国際学部					
		国際観光学部	グライアム ロブソン	グライアム ロブソン	グライアム ロブソン	グライアム ロブソン	グライアム ロブソン
		理工学部	吉田 宏予	吉田 宏予	吉田 宏予	吉田 宏予	吉田 宏予
		総合情報学部	中林 靖(4～8月) 藤本 貴之(9～3月)	藤本 貴之	藤本 貴之	藤本 貴之	藤本 貴之
		生命科学部	小柴 和子	小柴 和子	小柴 和子	伊藤 政博	伊藤 政博
		食環境科学部	福森 文康	吉江 由美子	吉江 由美子	吉江 由美子	吉江 由美子
		福祉社会デザイン 学部					荻野 剛史
		健康スポーツ科 学部					水島 淳
		ライフデザイン 学部	大木 裕子	大木 裕子	内田 塔子	内田 塔子	-
		情報連携学部	椋 計人	椋 計人	椋 計人	椋 計人	椋 計人
	第5号	白山キャンパス 研究科委員	鳥飼 裕一	安 相景	安 相景	野崎 浩成	野崎 浩成
		川越キャンパス 研究科委員	本橋 健次	花尻 達郎	花尻 達郎	土田 賢省	土田 賢省
		朝霞キャンパス 研究科委員	平野 智之	大迫 正文	-	-	-
		板倉キャンパス 研究科委員	佐々木 伸大	長坂 征治	長坂 征治	清水 和哉	清水 和哉
		赤羽台キャンパス 研究科委員	椋 計人	椋 計人	是枝 喜代治	椋 計人	椋 計人
	第6号	国際部長	高橋 清隆	高橋 清隆	高橋 清隆	根岸 哲也	根岸 哲也
	第7号	国際教育 センター	小早川 裕子	小早川 裕子	小早川 裕子	小早川 裕子	小早川 裕子
田中 祐輔			田中 祐輔	牛窪 隆太	牛窪 隆太	牛窪 隆太	
牛窪 隆太			牛窪 隆太	水松 巳奈	水松 巳奈	水松 巳奈	
			水松 巳奈	陳 秀茵	陳 秀茵	陳 秀茵	
事務局		国際部国際課					

各種刊行物の発行

■各種刊行物の発刊

名称	言語	対象	刊行時期	内容
TOYO UNIVERSITY 2023-2024 (大学概要・英語版)	英語	海外の高等教育機関	8月	大学概要、研究科、学部学科、留学生宿舎等の紹介
東洋大学国際交流・国際教育プログラム 2024	日本語	本学在学生 一般	3月	本学留学・国際交流プログラム全般の紹介
TOYO GLOBAL DIAMONDS NEWS LETTER Vol. 18・Vol. 19	日本語 英語	大学・附属校の教職員	2023年7月 2024年2月	スーパーグローバル大学創成支援事業における「TOYO- GLOBAL DIAMONDS」構想の取組およびSGU の活動成果の進捗
東洋大学国際教育センター紀要	日本語 英語	国際交流分野の教育関係者	2024年3月	論文・研究ノート (査読あり)

■刊行物以外の広報物等

名称	言語	対象	掲載時期等	内容
文部科学省所管SGU基幹サイト	日本語 英語	一般	随時	SGU取組内容
Facebook	英語	一般	随時	本学Webサイト掲載Newsへの誘導、渡日前入試等の告知
Instagram	日本語	一般	随時	語学講座開催告知や英語向上に資する情報の提供

【2023 年度】国際教育センター年報

2024 年 7 月 20 日発行

発行 東洋大学国際教育センター

(Center for Global Education and Exchange)

〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20

TEL 03-3945-8172 FAX 03-3942-2489

E-mail ml-intl@toyo.jp

URL <https://www.toyo.ac.jp/academics/international-exchange/>

